201F 取扱説明書

201F 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

ご利用にあたって

基礎知識／基本操作

画面の見かた

電話／電話帳

メール／ブラウザ

カメラ

音楽／静止画／動画

ワンセグ

便利な機能

Wi-Fi／接続

海外でのご利用

端末設定

困ったときは

はじめにお読みください

本書について

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

本書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。本書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

本書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
「microSD™／microSDHC™／microSDXC™カード」は「SDカード」と表記しています。

本機で使いかたを確認する

本機の操作に慣れていないかたにもわかりやすく、タッチ操作の練習や設定方法の確認ができるアプリケーションを搭載しています。

使い方ガイドを起動する

1

ホーム画面で → （使い方ガイド）

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・はじめて起動したときには、使い方ガイドのご利用にあたっての注意に関する確認画面と、自動更新確認に関する確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

ステータスバーから使い方ガイドを起動する

使い方ガイドはステータスバーに表示されています。機能を確認したいときなど、すぐに起動できます。

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

使い方ガイドはこちら

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

ステータスバーのアイコンを非表示にする

ステータスバーに表示されているアイコンを非表示にできます。

1

ステータスバーを下にドラッグ ➔ 使い方ガイドはこちら

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

2

☰ ➔ 常時表示

3

表示しない ➔ 戻る

非表示の設定が完了します。

使い方ガイドでできること

項目	説明
1 知りたいことを入力して検索	使い方ガイド内の項目を検索できます。
2 スマホを初めて使う	基本操作を動画やゲームなどで確認することができます。
3 取扱説明書を見る	本機の操作方法を目的別に確認できます。確認したい操作を音声検索することもできます。
4 よくある質問を見る	よくある質問を確認できます。FAQモバイルサイトへも簡単にアクセスできます。
5 アプリを探す	おすすめのアプリケーションが紹介されています。

通知パネルから機能の操作説明画面を確認する

アプリケーション／機能によっては、起動中に通知パネルから使い方ガイドを起動すると、該当の操作説明画面が表示されます。

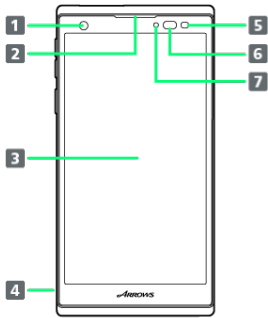
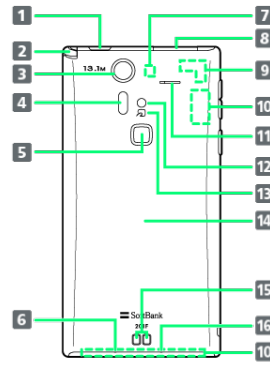
・操作説明画面が表示できない場合は、使い方ガイドトップ画面が表示されます。

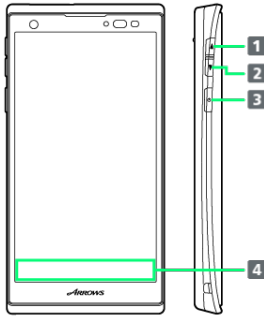
更新確認を自動的に行うかどうかを設定する

使い方ガイドトップ画面で ☰ ➔ 自動更新設定 ➔ 設定する ／ 設定しない ➔ 戻る

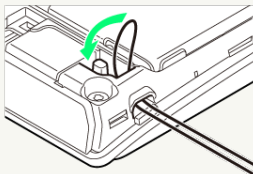
ご利用にあたって

各部の名称とはたらき

本体について

名称	説明
1 フロントカメラ	自分撮りなどに使います。
2 受話口	相手の声が聞こえます。
3 ディスプレイ	本機のディスプレイは、タッチパネルの搭載により指で直接触れて操作できます。
4 ストラップ取り付け穴（側面）	ストラップを取り付けます。
5 RGBセンサー	周囲の光の状態や明るさを検知して、ディスプレイの色味やバックライトの明るさを自動調節します。
6 近接センサー	通話中にタッチパネルの誤操作を防ぐためのセンサーです。
7 充電／お知らせLED	電話やメールの着信時などに点滅します。充電中は点灯します。

名称	説明
1 イヤホン端子	イヤホンを接続します。
2 ワンセグ／FMトランスミッタ用アンテナ	ワンセグを視聴するときや、FMトランスミッタを利用するときに伸ばします。
3 カメラ	静止画や動画の撮影を行います。
4 赤外線ポート	赤外線通信に使用します。
5 指紋センサー	スリープモードのON／OFFや画面ロックの解除、指紋認証などに使います。
6 送話口／マイク	自分の声を相手に伝えます。録音するときはマイクになります。
7 Wi-Fi／Bluetoothアンテナ	Wi-Fi、Bluetooth®機能を利用する際のアンテナが内蔵されています。
8 外部接続端子	microUSBケーブル（市販品）やMHLケーブル（市販品）などを接続します。
9 GPSアンテナ	GPS機能を利用する際のアンテナが内蔵されています。
10 内蔵アンテナ	通話やデータ通信用のアンテナが内蔵されています。
11 スピーカー	着信音や音楽の再生音、ハンズフリー通話時の相手の声が聞こえます。
12 フラッシュライト	暗い場所での撮影時に使用します。
13 FeliCaマーク	NFC／おサイフケータイ®利用時に、マークをリーダー／ライターにかざします。
14 電池カバー	電池カバーを開けて電池パックやUSIMカードの取り付け／取り外しをします。
15 充電端子	卓上ホルダーで充電する際に使用します。
16 温度・湿度センサー	周囲の温度や湿度を検知します。

キーについて

名称	説明
1 音量大キー（▲）	音量を上げます。
2 音量小キー（▼）	音量を下げます。長押しでマナーモードを設定／解除します。
3 電源キー（⏻）	画面を消灯／点灯します。 長押しで電源ON／OFFを行います。
4 ナビゲーションバー	ナビゲーションボタン（ / / ）が表示されます。

ストラップの取り付けについて

電池カバーを取り外し、図のようにストラップ取り付け穴にストラップを通し、フックに掛けて電池カバーを取り付けます。
防水／防塵性能を維持するため、ストラップを挟まないように注意して電池カバーをしっかりと取り付けてください。

USIMカードについて

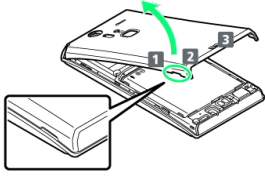
USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードやソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

1 IC部分

USIMカードを取り付ける

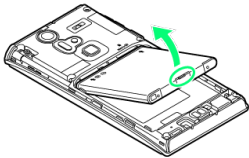
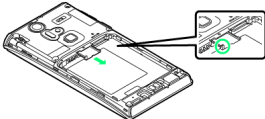
必ず電源を切った状態で行ってください。

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけて、 1 ～ 3 の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

2

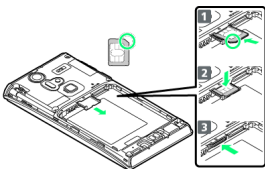
電池パックを取り外す

・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

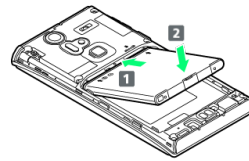
3

トレイを引き出す

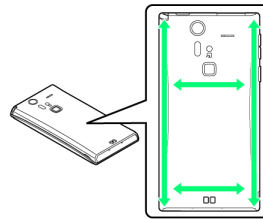
・○の位置（ツメ）に指をかけてトレイをまっすぐに引き出します。
・トレイは外れない構造になっています。トレイを引き出す際は、トレイ引き出し位置を示す線を目安とし、無理に引き出さないでください。無理に引き出すとトレイが破損する恐れがあります。

4

USIMカードを取り付ける

・切り欠きの位置に注意し（ 1 ）、金色のIC部分を上にしてトレイに載せ（ 2 ）、ゆっくりと奥に押し込みます（ 3 ）。

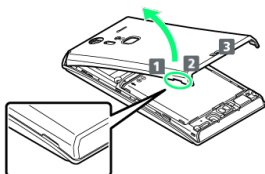
5

電池パックを取り付ける

・電池パックの（＋）（－）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（ 1 ）、矢印（ 2 ）の方向に取り付けます。

6

電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

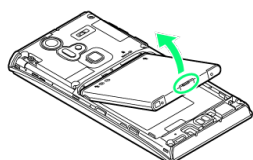
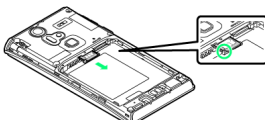
電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけて、 1 ～ 3 の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

2

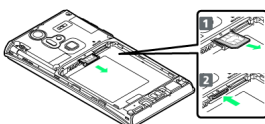
電池パックを取り外す

・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

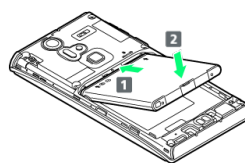
3

トレイを引き出す

・○の位置（ツメ）に指をかけてトレイをまっすぐに引き出します。
・トレイは外れない構造になっています。トレイを引き出す際は、トレイ引き出し位置を示す線を目安とし、無理に引き出さないでください。無理に引き出すとトレイが破損する恐れがあります。

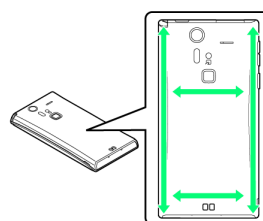
4

USIMカードを取り外す

・USIMカードをスライドさせるようにして取り出し（ 1 ）、トレイを奥に押し込みます（ 2 ）。

5

電池パックを取り付ける

・電池パックの（＋）（－）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（ 1 ）、矢印（ 2 ）の方向に取り付けます。

6

電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

本体メモリ／SDカードについて

本機は、SDカードに対応しています。
本機は最大64GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
また、撮影した静止画や動画などのデータを保存する場所として、SDカードとは別に内蔵ストレージを利用することもできます。

メモリとSDカードについて

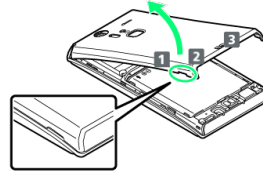
本機にはシステムメモリと内蔵ストレージの2種類のメモリがあります。システムメモリと内蔵ストレージ、SDカードの機能は次のとおりです。

・内蔵ストレージやSDカードの内容は、「KSfilemanager」を利用すると、データを確認したりフォルダやファイルのコピー／貼り付けによって管理したりすることができます。

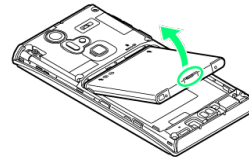
種類	機能
システムメモリ	システムデータやアプリケーションがインストールされています。アプリケーションによっては、SDカードに移動することもできます。
内蔵ストレージ	画像や音楽ファイル、メールの添付データ、アプリケーションのデータ[1]などが保存されます。 パソコンと接続してデータをやりとりすることもできます。[2]
SDカード	撮影した静止画／動画などが保存されます。 アプリケーションの設定により、保存先を内蔵ストレージに変更することもできます。 パソコンと接続してデータをやりとりすることもできます。[2]

1　アプリケーションの設定などにより、データの保存先は異なります。
2　データのやりとりについては「本機内のデータをパソコンとやりとりする」を参照してください。

SDカードを取り外す

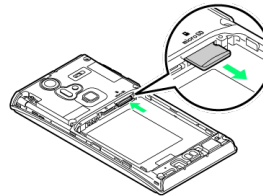
必ず電源を切った状態で行ってください。

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけて、1 ～ 3 の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

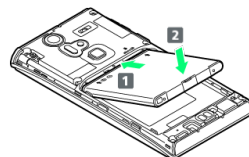
2

電池パックを取り外す

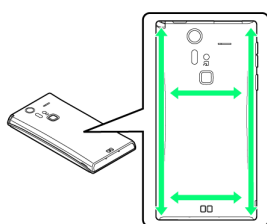
・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

3

SDカードを取り外す

・SDカードを軽く押し込み、手を離します。SDカードが少し飛び出したら、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

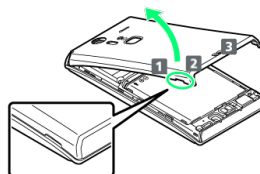
4

電池パックを取り付ける

・電池パックの（＋）（－）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（ 1 ）、矢印（ 2 ）の方向に取り付けます。

5

電池カバーを取り付ける

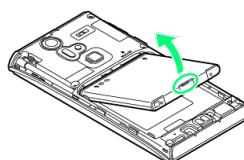
・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

SDカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

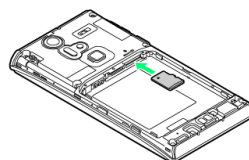
電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけて、 1 ～ 3 の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

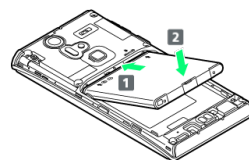
2

電池パックを取り外す

・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

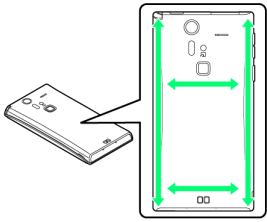
3

SDカードを取り付ける

・端子面を下にして、SDカードをゆっくりと水平に奥まで差し込みます。
・SDカード以外のものは取り付けないでください。

4

電池パックを取り付ける

・電池パックの（＋）（－）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（ 1 ）、矢印（ 2 ）の方向に取り付けます。

5

電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、電池パックが十分に充電された状態で行ってください。

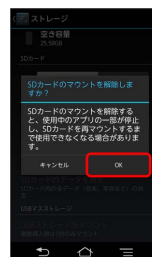
1

ホーム画面で

2

ストレージ

3

SDカードのマウント解除 OK

項目名の表示が「SDカードのマウント解除」から「SDカードをマウント」に切り替わります。

4

SDカード内データを消去

5

SDカード内データを消去

6

すべて消去

SDカード内のデータがすべて消去されます。

・「セキュリティ解除方法」を設定している場合は、認証操作が必要です。

内蔵ストレージ／SDカード利用時のご注意

データについて

内蔵ストレージ／SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。

電池残量について

電池残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができない場合があります。

microSDXCカードについて

本機は、SDXC規格のSDカード（microSDXCカード）に対応しています。microSDXCカードは、SDXC規格対応機器でのみご使用いただけます。

SDXC規格非対応機器とのデータのやりとりについて

本機とSDXC規格非対応機器との間でデータをやりとりするときは、本機と相手機器の両方の規格に準拠したmicroSDカードまたはmicroSDHCカードをご使用ください。本機で使用したmicroSDXCカードをSDXC規格非対応機器に取り付けると、データが破損することがあります。また、フォーマット（初期化）を促すメッセージが表示された場合は、実行しないでください。フォーマットすると、microSDXCカード内のデータはすべて消去され、異なるファイルシステムに書き換えられます。そのため、本来の容量で使用できなくなることがあります。データが破損したmicroSDXCカードを再使用するには、SDXC規格対応機器でフォーマットする必要があります。

SDカードの取り扱いについて

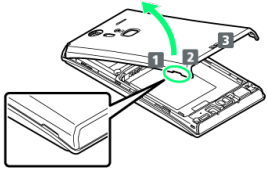
SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

電池パックを取り付ける／取り外す

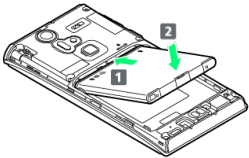
必ず電源を切った状態で行ってください。

電池パックを取り付ける

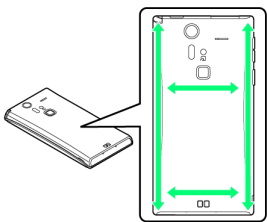
1

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけて、 1 ～ 3 の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

2

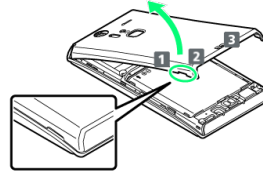
電池パックを取り付ける

・電池パックの（＋）（－）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせてから（ 1 ）、矢印（ 2 ）の方向に取り付けます。

3

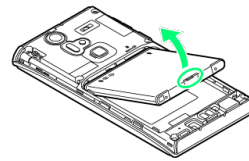
電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

電池パックを取り外す

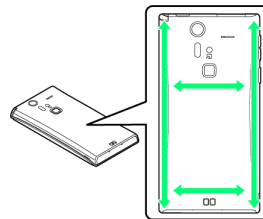
1

電池カバーを取り外す

・○の位置（凹部）に指をかけて、 1 ～ 3 の順で電池カバー内側のツメを外し、矢印の方向に取り外します。

2

電池パックを取り外す

・取り外し用のツメ（○部分）に指をかけて、矢印の方向にゆっくりと持ち上げて取り外します。

3

電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、周辺および中央付近を矢印の方向になぞるようにしてしっかりと押し、電池カバー全体に浮きがないことを確認します。

電池パック利用時のご注意

保管について

電池パックを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度充電を行ってください。

膨れについて

電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題ありません。

交換について

電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

汚れについて

電池パックや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。

リサイクルについて

環境保護のため、不要になった電池パックは、端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてソフトバンクショップまたはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その規則に従って処分してください。

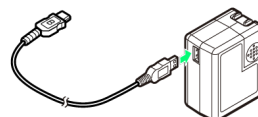
充電する

電池パックは、必ず本機に取り付けた状態で充電してください。

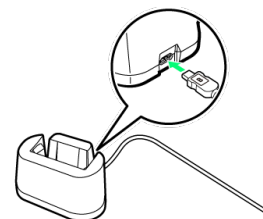
卓上ホルダーで充電する

付属の卓上ホルダーとACアダプタ「FMCAB1」を使用して充電します。

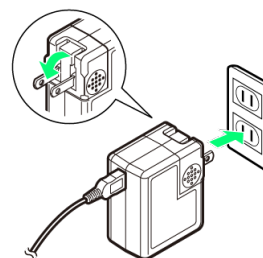
1

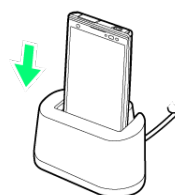
ACアダプタ本体のUSB 接続端子にUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

・USB 接続端子とUSBプラグの形状を確認し、まっすぐに差し込みます。

2

卓上ホルダーの端子に、microUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグは刻印表示を上に、水平に差し込んでください。

3

ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

4

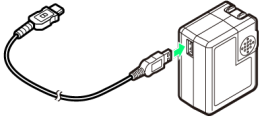
卓上ホルダーに本機を取り付ける

充電が始まると、充電／お知らせLEDが点灯します。

・充電／お知らせLEDが消灯したら充電は完了です。充電が完了したら、卓上ホルダーから本機を取り外し、ACアダプタを家庭用ACコンセントから抜いたあと、プラグを元に戻してください。

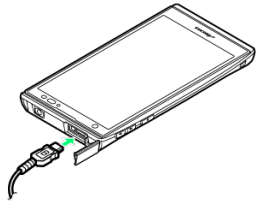
ACアダプタで充電する

付属のACアダプタ「FMCAB1」を使用して充電します。

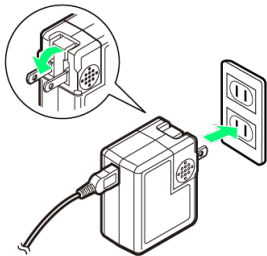
1

ACアダプタ本体のUSB 接続端子にUSBケーブルのUSBプラグを差し込む

・USB 接続端子とUSBプラグの形状を確認し、まっすぐに差し込みます。

2

端子キャップを開き、外部接続端子にmicroUSBプラグを差し込む

・microUSBプラグは刻印表示を上に、外部接続端子に水平に差し込みます。

3

ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

充電が始まると、充電／お知らせLEDが点灯します。充電／お知らせLEDが消灯したら充電は完了です。

4

ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを元に戻す

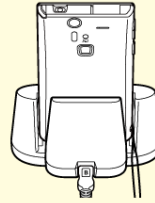
5

本機の外部接続端子からUSBケーブルを取り外し、端子キャップを閉じる

充電時の使用について

本機を使用しながら充電すると、充電が完了するまでに時間がかかったり、電池残量が減って充電が完了しなかったりすることがあります。

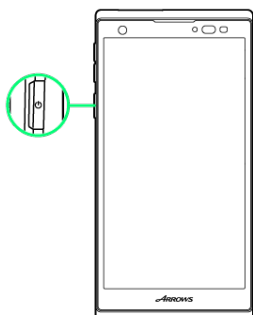
ストラップ利用時のご注意

ストラップを取り付けている場合は、図のように卓上ホルダーの裏側からストラップを出します。卓上ホルダーと本機との間にストラップを挟み込まないように注意してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

本機の電源を入れ、ホーム画面を表示します。

1

⏻（長押し）

画面ロック解除画面が表示されます。

2

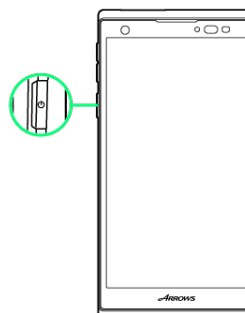
🔒にタッチしたまま 🔓までドラッグ

ホーム画面が表示されます。

- ⏻を押してからロック画面が表示されるまでの間は、指紋センサーに触れないでください。指紋センサーが機能しなくなることがあります。電源を入れ直すよう警告メッセージが表示される場合は再起動してください。
- お買い上げ時は、指紋センサーを指でスライドしても画面ロックが解除されます。
- はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダインスが起動します。設定については「初期設定を行う」を参照してください。
- 一定の時間、何も操作しないと画面が消灯してスリープモードになります。画面ロック解除画面を表示するには、⏻／指紋センサーを押します。

電源を切る

1

⏻（長押し）

2

電源を切る

3

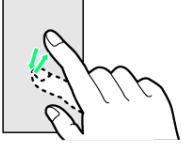
OK

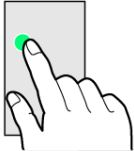
電源が切れます。

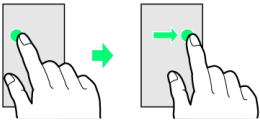
タッチパネルの使いかた

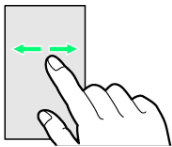
本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

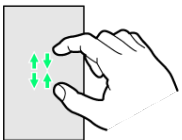
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。

フリック

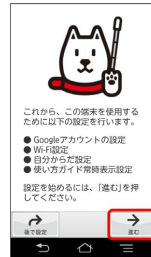
画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。

ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。

初期設定について

はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイダンスが起動し、Google™アカウントの設定や自分からだ設定などを行います。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

進む をタップして読み進める

・初期設定を省略するときは、 後で設定 をタップし、 OK をタップします。

2

設定する

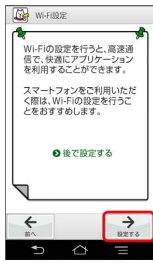
Googleアカウント設定画面が表示されます。

・Googleアカウントの設定（手順 3 ）を省略するときは、 後で設定する をタップします。

3

既存のアカウント ／ 新しいアカウント

・既存のGoogleアカウントを利用するときは、 既存のアカウント をタップし、画面の指示に従ってログインします。
・Googleアカウントを新規作成するときは、 新しいアカウント をタップし、画面の指示に従ってアカウントを作成します。

4

Wi-Fi設定画面が表示されます。

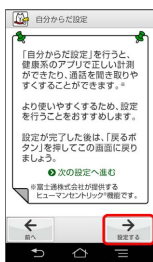
・Wi-Fiの設定（手順 5 ）を省略するときは、 後で設定する をタップします。

5

画面の指示に従ってWi-Fiを設定 ➔ 進む

Wi-Fiの設定が完了します。

6

進む ➔ 設定する

自分からだ設定画面が表示されます。

・自分からだ設定（手順 7 ）を省略するときは、手順 8 へ進みます。

7

自分からだ設定の各項目を設定 ➔ ⮌

自分からだ設定が完了します。

8

次の設定へ進む ➔ 進む ➔ 設定する

常時表示設定画面が表示されます。

・常時表示設定（手順 9 ）を省略するときは、 後で設定する をタップします。

9

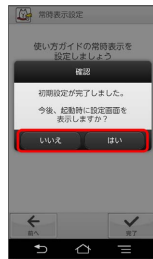
使い方ガイドを常に表示するかどうかを選択 ➔ 完了

常時表示設定が完了します。

10

今後、起動時に初期設定画面を表示するかどうかを選択

初期設定が完了します。

11

利用する（初めての方） ／ 利用する（過去に利用済みの方） ／ 後で利用する

すべての設定が完了します。

- My SoftBankをはじめて利用するときは、 利用する（初めての方） をタップして、画面の指示に従ってください。
- My SoftBankを利用したことがあるときは、 利用する（過去に利用済みの方） をタップして、電話番号とパスワードを入力し、 ログイン をタップします。
- My SoftBankへのログインを省略するときは、 後で利用する をタップします。

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ

ホーム画面とランチャー画面

本機のおもな操作は、電源を入れると表示される「ホーム画面」と、ホーム画面でアプリケーションを一覧表示した「ランチャー画面」から行います。

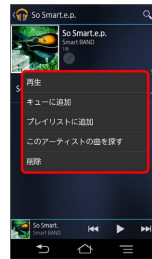
項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

・1つ前の画面に戻るときは、 をタップします。

メニュー操作

 をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。

・画面をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

端末設定と設定操作

ホーム画面で 本体設定 をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできる設定メニュー画面を表示することができます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。

スクリーンショットを撮影する

⏻ と ▼ を同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。また、キャプメモを利用して画面のスクリーンショットを撮影することもできます。キャプメモの操作については、「キャプメモを利用する」を参照してください。

・撮影したスクリーンショットは、ギャラリーの「スクリーンショット」アルバムなどから確認することができます。
・ワンセグ視聴画面など、アプリケーションや機能によってはスクリーンショットを撮影できない場合があります。

アプリケーションについて

アプリケーションを起動する

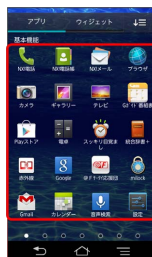
1

ホーム画面で ⊞

ランチャー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

最近使用したアプリケーションを起動する

1

をロングタッチ

最近使用したアプリケーションの履歴が表示されます。

2

起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

・アプリケーションをリストから削除する場合は、削除するアプリケーションを左右にフリックしてください。アプリケーションをロングタッチして リストから削除 をタップしても削除できます。

タスクマネージャを利用する

タスクマネージャを起動し、アプリケーションを起動したり終了したりできます。

1

をロングタッチ

2

タスクマネージャ

タスクマネージャ画面が表示されます。

タスクマネージャの操作

アプリケーションを起動する

タスクマネージャ画面で、起動するアプリケーションの 表示 をタップ

アプリケーションを終了する

タスクマネージャ画面で、終了するアプリケーションの 終了 をタップ

アプリケーションをすべて終了する

タスクマネージャ画面で すべて終了

アプリケーション一覧

基本機能

アプリケーション	機能サービス
（NX!電話）	電話をかけたり、受けたりすることができます。
（NX!電話帳）	電話番号やメールアドレスなどを入力でき、連絡先から簡単な操作で連絡できます。
（NX!メール）	S!メールやGmail、インターネットメールなどのメールアカウントを、まとめて管理できる統合メーラーアプリケーションです。
（ブラウザ）	インターネットに接続し、ウェブページを閲覧できます。
（カメラ）	静止画や動画を撮影します。
（ギャラリー）	カメラで撮影したり、Webページからダウンロードしたりして保存した静止画や動画を表示できます。
（テレビ）	ワンセグを視聴／録画できます。また、録画した番組を再生することもできます。
（Gガイド番組表）	地上波テレビやBSデジタル放送の番組表が閲覧できるアプリケーションです。キーワードやジャンルによる番組検索、外出先からの遠隔録画も可能です。
（Playストア）	お気に入りの音楽、映画、書籍、Androidアプリケーションやゲームを見つけることができます。
（電卓）	四則演算をはじめ、いろいろな計算ができます。
（スッキリ目覚まし）	眠りの状態を検出し、眠りが浅いときに効果的にアラームを鳴動させることができます。
（統合辞書+）	複数の電子辞書を利用できます。
（赤外線）	赤外線通信で連絡先や静止画などを受信できます。
（Google）	本機やインターネット上の情報を検索できます。 をタップすると、音声検索ができます。
（@Fケータイ応援団）	@Fケータイ応援団のサイトにアクセスします。
（milock）	アプリケーションごとにロックをかけることができます。[1]
（Gmail）	Googleのメールサービスが利用できます。
（カレンダー）	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。
（音声検索）	音声で検索ができます。
（設定）	本機の設定を変更できます。

1　アプリケーションによっては、ロックをかけられない場合があります。

エンタメ

アプリケーション	機能サービス
（YouTube）	YouTubeの動画を閲覧したり、投稿したりすることができます。
（スポーツLIFE）	人気スポーツの「プロ野球」「Jリーグ」「海外サッカー」「格闘技」のニュース速報は無料で楽しむことができます。 また、魅力溢れるハイライトシーンや特集など豊富な動画コンテンツや著名人によるコラムは、各コース定額料金にて見放題で楽しむことができます。
（お笑いLIFE）	スマートフォン時代の新しいお笑いが今アプリケーションでここに登場しました。 お笑い芸人によるアプリ企画や短編映画などが楽しめる「お笑いLIFE」を配信しています。笑いあるスマートフォンライフを今すぐ体験できます。
（フォト編集）	スマートフォンで撮影した写真を30種類以上の加工素材を用いてアレンジしたり、スタンプなどでプリクラ風にしたりできるアプリケーションです。簡単にSNSなどに共有ができるなど、プリントアプリとの連携で印刷も可能です。
（ニコニコ動画Lite）	700万以上ある動画が見放題のニコニコ動画の公式アプリケーションです。エンタメ、音楽、アニメ、料理、スポーツなど数多くのジャンルの動画を楽しむことができます。
（DiXiM Player）	DLNA対応機器のコンテンツを本機で再生したり、DLNA対応機器に本機のコンテンツを配信したりできます。
（YNN）	「YNN」は、よしもとが運営する動画配信サービスです。 お笑い動画はもちろんのこと、テレビ・映画・アニメ・アイドル・スポーツなど数多くの動画を楽しむことができるアプリケーションです。 お笑いコンテンツが見放題のプランなど、複数の料金プランを選んで楽しむことができるので便利です。
（くーまんの部屋）	部屋の飾り付けをしたり、天気情報を調べたりできます。また、季節や時間、場所に合わせたくーまんのおしゃべりも楽しめます。
（新聞 雑誌）	40以上の新聞・雑誌・テレビニュースを発売当日に誌面そのままのレイアウトで読むことができるアプリケーションです。 ビジネス・スポーツ・ファッション・グルメ・モノ・旅行・エンタメなどさまざまなラインナップがあり、充実しています。

（BooksV）	BooksV（ブックスブイ）は富士通が提供する書籍・雑誌、ビジネスに使える統計・レポートなどのコンテンツを販売するサービスサイトを簡単に利用できるアプリです。
（Playブックス）	Google Playからダウンロードした電子書籍を読むことができます。
（Playムービー）	Google Playでレンタルしたり自分で撮影したりした動画を管理することができます。
（Playミュージック）	音楽を再生できます。
（スグデコ！）	入力したメール文書をワンタッチでデコレメールに変換する「楽デコ」用のアプリケーションです。

便利ツール

アプリケーション	機能サービス
（使い方ガイド）	ソフトバンクスマートフォンの操作に迷ったとき、疑問があったとき、すぐに使い方を確認できるアプリケーションです。 また、ご利用のスマートフォンの取扱説明書も閲覧できます。FAQサイトへも簡単にアクセスできます。
（Wi-Fiスポット設定）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
（Wi-Fi）	最寄りのWi-Fiスポットをアプリケーションを開くだけでお教えします。 特に外出中、動画やゲームを楽しんだり、大容量データをダウンロードしたい時など、高速にインターネット接続したい時にお役にたちます。
（テザリング）	4G対応スマートフォンをモバイルWi-Fiルーターとして利用するためのアプリケーションです。 ご利用にはテザリングオプションの加入が必要です。
（Backup）	連絡先や画像などをバックアップ・復元できるアプリです。
（おサイフケータイ）	本機をリーダー／ライターにかざすだけで、電子マネーでのショッピングやクーポン情報の取得などができます。
（NFCタグリーダー）	「NFCタグ」に書き込まれている情報（URL等）をかざして読み取ったり、読み取った履歴から情報を参照することができるアプリケーションです。
（Document Viewer）	OfficeファイルとPDFファイルの閲覧ができます。
（健康生活日記）	ウォーキング／Exカウンタ、体組成、脈拍／血圧、パルスチェッカー、睡眠ログ、ビューティーボディクリニック、高橋尚子のウォーキング＆ランニングクリニックなどの健康アプリを利用できます。
（温湿度チェッカー）	温度・湿度を計測して表示します。また、温度・湿度をもとに算出した快適指数も表示できます。
（My Cloud）	富士通のMy Cloudが提供するアプリなどをご紹介します。 これらのアプリを使えば、機能に対応した富士通パソコンと連携して、外出先からでもご自宅にあるパソコン内のデータにアクセスできるなど、スマートフォンをより便利にお使いいただけます。

（NX!エコ）	電池残量が少なくなったときや設定した時間になったときなどに、ディスプレイの照明や起動している機能をOFFにして、電池の消費を抑えます。
（KSfilemanager）	高機能ファイルマネージャーアプリです。
（Chrome）	インターネットに接続し、ウェブページを閲覧できます。パソコンなどと同じGoogleアカウントでログインすると、ブックマークなどを同期させることができます。
（メール）	自宅や会社のインターネットメールを送受信できます。
（ホーム画面切替）	をタップしたときに表示される画面を設定します。
（ウルトラ統合検索）	検索するサイトを選択して検索ができます。
（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したEメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（緊急速報メール）	気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報を受信することができます。 対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。また、国や地方公共団体からの災害・避難情報も受信できます。

SNS

アプリケーション	機能サービス
（Facebook）	Facebookを利用できます。
（Twitter）	Twitterを利用してツイートしたり（メッセージをつぶやく）、ほかの人のツイートを閲覧したりすることができます。
（GREE）	GREEの公式アプリケーションで楽しく友だちと遊びましょう。コミュニケーションや無料ゲームを楽しめます。 無料ゲームがたくさん楽しめるだけでなく、大人気のゲームや占い、便利なアプリケーションもぞくぞく登場します。
（Mobage Web）	最大級の会員数を誇るMobage（モバゲー）の公式アプリケーションです。TVCMなどでおなじみの超有名ゲームが遊べたり、アバターや日記、サークルへの参加などを通して、他のユーザーとのコミュニケーションも楽しめます。
（Google+）	Google+を利用できます。
（メッセンジャー）	Google+のサークルに登録してある家族や仲間を招待して、ビデオチャットを行えるツールです。 簡単に情報共有をすることができます。
（トーク）	友人とメッセージをリアルタイムにやりとりできます。

おすすめサービス

アプリケーション	機能サービス
（Yahoo!プレミアム）	Yahoo!オークションで入札・落札できるのはもちろん、割引があったりポイントがどんどん貯まったりと見逃せない特典が満載のYahoo! JAPANが提供する有料サービスです。携帯電話料金と一緒にお支払いができます。
（ヤフオク）	日本最大級のネットオークションサイト「Yahoo!オークション」の公式アプリケーションです。商品の検索や入札、出品、マイ・オークションの管理ができます。
（Y!ボックス）	写真や動画、テキストや音声データをいつでも簡単に保存や閲覧、公開ができるストレージサービスです。 パソコンにも対応しており、スマートフォンで保存したデータを自宅のパソコンから閲覧することもできます。
（Y!知恵袋）	疑問・悩みに思っていることを質問したり、投稿された質問に対して、回答を投稿したり、利用者間で助け合うことができるQ&Aアプリケーションです。質問や回答は画像が利用できます。 気になったQ&Aを検索して探したり、SNSやメールで、役に立つ・面白いと思ったQ&Aを共有したり、自分が投稿した質問か回答に更新があった場合に、通知でお知らせを受け取ることができるので便利です。 また、人気のあるQ&Aを毎日ランキングで楽しむこともできます。
（Y!天気・災害）	設定した地域または現在地の天気予報を常時表示します。 ステータスバーに天気と降水確率を表示できるので、他のアプリケーションを使用しているときでも天気をチェックすることができます。 本アプリケーションを使用するには「Y!天気ウィジェット」をホーム画面に追加してください。
（スマセレ）	お好みのセレクトを選んで厳選アプリケーションとホーム画面を一括ダウンロードできます。2クリックでセレクトを素早く交換できます。ホーム画面とアプリケーションを自分好みにまるごとカスタマイズすることができます。
（カバコレ）	本機の電池カバーを自分好みにデザインし、オーダーメイドできます。フレームやイラスト、文字などの豊富なパーツで、自分だけのオリジナルデザインカバーをつくることができます。 白戸家お父さんカバーもつくれます。
（VirusScan）	ウイルスの脅威からスマートフォンを守るためのアプリケーションです。 インストールしたアプリケーション、メール添付ファイル、SDカードを通して侵入するウイルスを検出して、スマートフォンを守ります。
（Internet SagiWall）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様のスマートフォンをお守りします。 危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
（Yahoo! JAPANウィジェット for SoftBank）	Yahoo! JAPANウィジェット for SoftBankは、Yahoo! JAPANやSoftBankの人気サービスなどをホーム画面に設置できるウィジェットです。
（Y!メール）	いつでもどこでもメールをチェックできる「Yahoo!メール」のアプリケーションです。 アプリケーションの画面を表示していなくても、新着メールがあればステータスバーやバイブレーションで通知されるので、大事なメールを見逃すことがありません。
（音声アシスト）	知りたいことを話しかけると声で教えてくれるアプリケーションです。 「明日の天気は？」「六本木から浅草まで」「今日は何の日？」などの質問に対して意味を理解して、知りたい天気情報や経路などをお答えします。

ナビ／マップ

アプリケーション	機能サービス
（Y!ロコ乗換）	全国の鉄道、バス、飛行機、フェリーを使った乗り換えルートを調べられます。駅やバス停だけでなく、住所や施設名で指定できます。 また、時刻表や運行情報、路線図も見られます。
（ナビ）	目的地までの経路や所要時間を確認できます。
（ローカル）	レストランやガソリンスタンドなど、現在地付近の情報を入手できます。
（マップ）	世界中の地図を確認できます。
（位置ナビLink）	本機の現在地を他のユーザーから検索ができるようになるアプリケーションです。 本アプリの利用には、検索をするユーザーが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。

ダウンロード／その他について

ダウンロードしたアプリケーションが自動的に登録されます。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で → 本体設定 プロフィール

電話番号を確認できます。

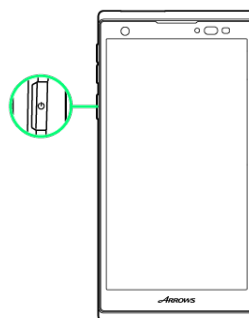
・ホーム画面で → （NX!電話帳）をタップしても、自分の電話番号を確認できます。

マナーモード／機内モードについて

マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

・マナーモード中でも、カメラ撮影時のフォーカスロック音やシャッター音、ビデオカメラ撮影時の録画開始／終了音などは鳴ります。

（長押し）

2

設定しているマナーモードをタップ OK

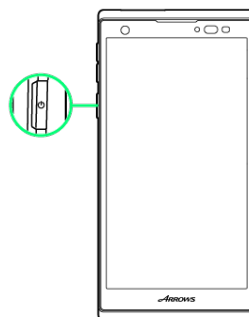
マナーモードが設定されます。

・マナーモードを設定しているときに、同様の操作を再度行うとマナーモードが解除されます。

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にできます。

1

（長押し）

2

機内モード → OK

機内モードが設定されます。

・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行うと機内モードが解除されます。

機内モード中のWi-Fi／Bluetooth®について

機内モードをONにすると、Wi-FiとBluetooth®はOFFに設定されますが、機内モード中に再びONにすることができます。Wi-FiとBluetooth®をONにする方法については、「ネットワークを選択して接続する」と「Bluetooth®機能を有効にする」を参照してください。

文字を入力する

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードには1つのキーに複数の文字が割り当てられている「テンキーキーボード」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTYキーボード」があります。また、手書きで文字を入力できる「手書きキーボード」も利用できます。

- 「テンキーキーボード」と「QWERTYキーボード」を切り替えるには、キーボード表示中に をタップします。
- 手書きキーボードを利用する場合は をタップして手書き入力を有効にします。また、 ／ をロングタッチ ／ までドラッグすると手書きキーボード画面を表示します。
- キーボードを非表示にするには、 （戻るボタン）をタップします。
- この本書は、基本的に「NX!input」で文字を入力する場合の操作を例に説明しています。

テンキーキーボード画面の見かた

・アプリケーションによっては、キーの配置などが異なる場合があります。

1 現在の文字入力モードが表示されます。

2 記号リストを表示します。

3 顔文字リストを表示します。

4 定型文／絵文字リストを表示します。表示できるリストはアプリケーションや入力欄によって異なります。

5 文字変換前の場合は文字入力キーに割り当てられている1つ前の文字に戻ります。また、文字変換後の場合は変換中の状態に戻ります。

6 カーソルを左右に移動します。

7 キーボードを切り替えます。ロングタッチすると音声入力を開始します。

8 パスワードマネージャー、ATOKダイレクト、NX!inputの設定、文字コード入力、単語登録などを利用します。文字変換中はカナ／英数字変換や後変換ができます。

9 キーボードを非表示にします。

10 手書き入力の有効／無効を切り替えます。また、ロングタッチ ➡ ／ までドラッグすると手書きキーボード画面を表示します。

11 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／英字／数字）。また、下にドラッグすると手書きキーボード画面（全画面）に切り替えられます。

12 カーソルの前の文字を削除します。

13 文字変換前の場合は文字を変換します。また、文字入力前の場合はスペースを入力します。

14 文字入力前の場合は改行を入力、次の入力エリアに移動、機能の実行をします。また、文字変換前／変換中の場合は入力中の文字を確定します。

15 キーに割り当てられている文字を入力します。

QWERTYキーボード画面の見かた

・アプリケーションによっては、キーの配置などが異なる場合があります。

1 現在の文字入力モードが表示されます。

2 記号リストを表示します。

3 顔文字リストを表示します。

4 定型文／絵文字リストを表示します。表示できるリストはアプリケーションや入力欄によって異なります。

5 文字を入力します。

6 大文字／小文字を切り替えます。小文字のときにタップ（2回）すると大文字（ロック）にできます。大文字（ロック）のときはボタンの左上が点灯します。

7 パスワードマネージャー、ATOKダイレクト、NX!inputの設定、文字コード入力、単語登録などを利用します。文字変換中は後変換ができます。

8 キーボードを切り替えます。ロングタッチすると音声入力を開始します。

9 キーボードを非表示にします。

10 文字変換前の場合は文字を変換します。また、文字入力前の場合はスペースを入力します。

11 手書き入力の有効／無効を切り替えます。また、ロングタッチ ➡ ／ までドラッグすると手書きキーボード画面を表示します。

12 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／英字／数字）。また、下にドラッグすると手書きキーボード画面（全画面）に切り替えられます。

13 カーソルの前の文字を削除します。

14 文字入力前の場合は改行を入力、次の入力エリアに移動、機能の実行をします。また、文字変換前／変換中の場合は入力中の文字を確定します。

15 カーソルを左右に移動します。

16 キーボードを記号入力モードに切り替えます。

手書きキーボード画面の見かた

・アプリケーションによっては、キーの配置などが異なる場合があります。

1 記号リストを表示します。

2 顔文字リストを表示します。

3 定型文／絵文字リストを表示します。表示できるリストはアプリケーションや入力欄によって異なります。

4 文字入力領域に手書きで文字を入力します。

5 文字コード入力、定型文入力、ATOKダイレクト、単語登録、NX!inputの設定を利用します。

6 キーボードを非表示にします。

7 元のキーボードに戻ります。

8 音声入力を開始します。また、手書きキーボード画面（通常）の場合は下にドラッグすると手書きキーボード画面（全画面）に切り替えられます。手書きキーボード画面（全画面）の場合は上にドラッグすると元の手書きキーボード画面（通常）に戻ります。

9 カーソルの前の文字を削除します。

10 文字入力前の場合は改行を入力、次の入力エリアに移動、機能の実行をします。また、文字変換前／変換中の場合は入力中の文字を確定します。

11 文字変換前の場合は文字を変換します。また、文字入力前の場合はスペースを入力します。

12 カーソルを左右に移動します。

文字種（入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で A1あ

文字入力モードが切り替わります。

ひらがなを入力する（テンキーキーボード）

ケータイ入力で「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

・ケータイ入力を利用するには、文字入力画面で ^ → ⚙ → テンキーの設定 → 入力方式 → ケータイ入力 → OK をタップします。

1

文字入力モードがひらがな入力モードになっていることを確認

2

か（4回）→ あ（2回）→ た（1回）→ あ（2回）→ ↵

文字が入力されます。

ひらがなを入力する（QWERTYキーボード）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モードになっていることを確認

2

文字が入力されます。

漢字を入力する

テンキーキーボードで、「携帯」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モードになっていることを確認

2

（4回） → （2回） → （1回） → （2回）

変換候補が表示されます。

・変換候補エリアに候補が表示しきれないときは、変換候補エリアを左にフリックすると、表示しきれなかった変換候補が表示されます。また、変換候補エリアを上下にフリックしても表示しきれていない変換候補を表示できます。
・アプリケーションによっては、変換候補が表示されない場合があります。

3

変換候補で 携帯

文字が入力されます。

カタカナを入力する

テンキーキーボードで、「ケイタイ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モードになっていることを確認

2

か （4回） ➔ あ （2回） ➔ た （1回） ➔ あ （2回） ➔ 変換 ➔ 後変換 ➔ ケイタイ

文字が入力されます。

・ひらがなを入力して カナ英数 ➔ 全角 / 半角 ➔ ケイタイ をタップしてもカタカナを入力できます。

英字を入力する

テンキーキーボードで、「keitai」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードが英字入力モードになっていることを確認

2

JKL （2回） ➔ DEF （2回） ➔ GHI （3回） ➔ TUV （1回） ➔ ABC （1回） ➔ GHI （3回） ➔ ↵

文字が入力されます。

記号／顔文字を入力する

1

記号 ／ (^_^) （顔文字）

2

カテゴリーをタップ

3

記号／顔文字をタップ

記号／顔文字が入力されます。

フリック入力について

テンキーキーボードで入力するときキーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーに触れると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。
「か」行を入力する方法を例に説明します。

・フリック入力を利用するには、文字入力画面で ^ → ⚙ → テンキーの設定 → 入力方式 → フリック入力 → OK をタップします。

1

 を上下左右にフリック

フリックした方向の文字が入力されます。

・゛゜小 で拗音／促音／濁音／半濁音を入力します。

ジェスチャー入力について

テンキーキーボードで入力するとき、キーをフリックして入力できます。また、スライドして指を離すことで濁音／半濁音／拗音などを入力できます。
「ぽ」を入力する方法を例に説明します。

・ジェスチャー入力を利用するには、文字入力画面で ^ ➔ ⚙ ➔ テンキーの設定 ➔ 入力方式 ➔ ジェスチャー入力 ➔ OK をタップします。

1

は をロングタッチ

ジェスチャーガイドが表示されます。また、文字入力欄に「は」が表示されます。

2

ロングタッチしたままジェスチャーガイドの「゛」までスライド

文字入力欄に「ば」が表示されます。

3

ロングタッチしたままジェスチャーガイドの「ぱ」までスライド

文字入力欄に「ぱ」が表示されます。

4

ロングタッチしたままジェスチャーガイドの「゜」までスライド

5

ロングタッチしたままジェスチャーガイドの「ぽ」までスライドして指を離す

文字が入力されます。

手書き入力について

手書きで文字を入力することができます。

1

文字入力画面で ／ をロングタッチ → ドラッグして ／ で指を離す

手書きキーボード画面が表示されます。

2

文字入力領域に文字を手書きする

手書きの文字を認識し、文字の候補が表示されます。

3

入力する文字をタップ

文字が入力されます。

音声入力について

1

文字入力画面で をロングタッチ

音声入力画面が表示されます。

2

送話口（マイク）に向かって入力内容を話す

音声を認識し、入力する文字の候補が表示されます。

3

入力する文字をタップ

文字が入力されます。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

テンキーキーボードを使用しているときを例に説明します。

・アプリケーションによっては、操作が異なる場合があります。

1

文字入力画面で入力済みの文字をロングタッチ

文字列が全選択され、青色でハイライト表示されます。

2

／ をドラッグして切り取り／コピーする範囲を選択

選択した文字列が青色でハイライト表示されます。

・全選択する場合は すべて選択 をタップします。

・貼り付け をタップすると、切り取り／コピーしている文字列を選択範囲に貼り付けます。

3

切り取り ／ コピー

4

文字入力欄をロングタッチ ➔ 貼り付け

切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

文字入力の設定を行う

キーボードを変更する

「英語（米国） Androidキーボード」「NX!input 中国語（簡体字）」「NX!input 韓国語」「NX!input」から文字入力時に使用するキーボードを選択します。

1

ホーム画面で → 本体設定 → 「ユーザー設定」の その他… → 言語と入力

2

デフォルト

3

対象のキーボードをタップ

キーボードが設定されます。

・入力方法の選択画面に目的のキーボードが表示されていない場合は、 入力方法をセットアップ → 目的のキーボードをタップ（☑表示）すると、キーボードが表示されるようになります。

NX!inputの設定を行う

本機に搭載されている日本語入力のキーボード「NX!input」の動作を設定します。

1

文字入力画面で ^ → ⚙

2

設定分類をタップ → 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

NX!inputの動作が設定されます。

・設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。

基礎知識／基本操作

ATOKでよく利用する単語を登録する

よく使う単語をあらかじめATOK用のユーザー辞書に登録しておくと、ATOKでその読みを入力したときに変換候補に表示されます。

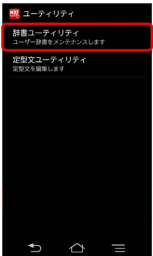
1

文字入力画面で ^ ➔ ⚙

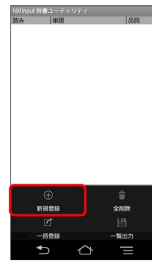
2

ユーティリティ

3

辞書ユーティリティ

単語一覧画面が表示されます。

4

☰ ➔ 新規登録

- 単語一覧画面で ☰ ➔ 全削除 ➔ はい をタップすると単語を全件削除することができます。
- 単語は内蔵ストレージまたはSDカードを利用してバックアップ／復元することができます。操作する場合は単語一覧画面で ➔ 一覧出力 ／ 一括登録 をタップします。SDカードを利用する場合は、保存フォルダの選択時に「external_sd」を選択します。

5

単語入力欄をタップ ➔ 単語を入力 ➔ 読み入力欄をタップ ➔ 読みを入力 ➔ 品詞欄をタップ ➔ 品詞を選択 ➔ 確定 ➔ 登録

単語が登録されます。

- 変換の精度をよくするために、「品詞」に適切な品詞を設定してください。

定型文を登録する

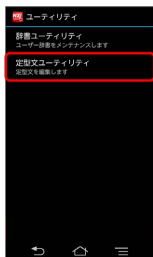
1

文字入力画面で ^ ➔ ⚙

2

ユーティリティ

3

定型文ユーティリティ

定型文一覧画面が表示されます。

4

☰ ➔ 新規作成

- 定型文をタップすると、登録されている定型文を編集することができます。
- 定型文をロングタッチすると、タイトル変更、削除、カテゴリー移動、カテゴリー内での位置の移動ができます。
- 定型文一覧画面で ☰ ➔ 初期化 ➔ はい をタップすると定型文データをお買い上げ時の状態に戻すことができます。
- 定型文一覧画面で ☰ ➔ カテゴリー をタップすると定型文のカテゴリーの編集や新規作成ができます。

5

定型文を入力 ➔ カテゴリー欄をタップ ➔ カテゴリーを選択 ➔

定型文が登録されます。

中国語／韓国語に関する設定を行う

手書きキーボードで中国語や韓国語の入力をする際の設定を行います。

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ 「ユーザー設定」の その他… ➔ 言語と入力

2

NX!input中国語（簡体字） ／ NX!input韓国語 の ⚙

- ⚙ がグレー表示の場合は、 NX!input 中国語（簡体字） ／ NX!input 韓国語 をタップ（☑ 表示）します。

3

設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

中国語や韓国語の動作が設定されます。

Androidキーボードの設定を行う

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ 「ユーザー設定」の その

他… ➔ 言語と入力

2

Androidキーボード の ⚙

3

設定項目をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

Androidキーボードの動作が設定されます。

・設定項目をタップすると、設定が完了するものもあります。

Googleアカウントを利用する

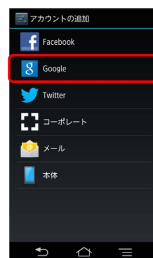
Googleアカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Googleアカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されるアプリケーションがあります。

Googleアカウントを取得する

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ アカウントを追加

2

Google

Googleアカウントの追加画面が表示されます。

3

新しいアカウント

4

姓を入力 ➔ 名入力欄をタップ ➔ 名を入力 ➔ ▶

5

メールアドレスを入力 ➔ ▶

6

パスワードを入力 ➔ ▼ ➔ パスワードを再度入力（確認用）

7

セキュリティ保護用の質問欄をタップして質問をタップ ➔ 回答入力欄をタップ ➔ 回答を入力 ➔ 予備のメールアドレス入力欄をタップ ➔ 予備のメールアドレスを入力 ➔ ▶

・入力欄が表示されない場合は、入力エリアを上下にフリックします。

8

Google+に参加する ／ 今は設定しない

・Google+に参加するときは、 Google+に参加する をタップし、 ▶ をタップします。その後は、画面の指示に従って操作するとGoogleアカウントの追加が完了します。
・Google+への参加をスキップするときは、 今は設定しない をタップします。

9

アカウントを完了画面で ▶

10

表示された文字を入力 ➔ ▶

・歪んだ文字が表示されます。文字が読みづらい場合は、何か違う文字を入力して ▶ をタップしてください。違う文字が表示されます。

11

後で行う ➔ ▶

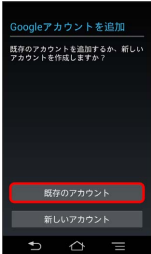
Googleアカウントの追加が完了します。

・Googleアカウントの作成が2つ目以降の場合は、引き続き同期設定を行う画面が表示されます。
・本機はGoogleアカウントによるバックアップには対応していません。

Googleアカウントでログインする

Googleアカウントが必要なアプリケーションを起動すると、Googleアカウントの追加画面が表示されます。取得したGoogleアカウントでログインすると、アプリケーションが利用できます。

1

Googleアカウントの追加画面で 既存のアカウント

Googleアカウントのログイン画面が表示されます。

2

メールアドレス入力欄をタップ → メールアドレスを入力 → パスワード入力欄をタップ → パスワードを入力 → ▶

3

OK → 画面の指示に従って操作

Googleアカウントのログインが完了します。

Googleアカウント利用時のご注意

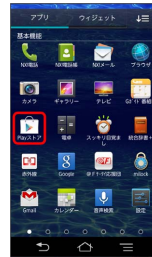
GoogleアカウントのIDや暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。

Google Play™について

Google Play（Android マーケット™）では、お気に入りの音楽、映画、書籍、Androidアプリやゲームを見つけることができます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

無料アプリケーションをインストールする

1

ホーム画面で → （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

無料アプリケーションをタップ → インストール → 同意してダウンロード

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

有料アプリケーションを購入する

1

ホーム画面で → （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

有料アプリケーションをタップ → 金額をタップ → 画面の指示に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

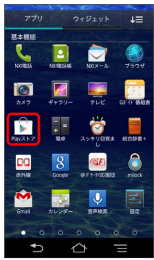
アプリケーションを更新する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

 ➔ マイアプリ ➔ 更新するアプリケーションをタップ ➔ 更新 ➔ 同意してダウンロード

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

購入したアプリケーションについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogleアカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

アプリケーションについての操作

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリケーションは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリケーションにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で ☰ ➔ マイアプリ ➔ アプリケーションをタップ ➔ 払い戻し

アプリケーションを自動的に更新する

Google Play画面で ➔ マイアプリ ➔ アプリケーションをタップ ➔ 自動更新を許可する （ 表示）

・アプリケーションによっては、自動更新を許可できないものもあります。

Google Play利用時のご注意

アプリケーションのインストールについて

本機では、Google Inc.が提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

アプリケーションの購入について

アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

暗証番号について

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

・交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・セキュリティロック解除用暗証番号や交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

セキュリティロック解除用暗証番号を設定する

画面ロック解除などの認証操作に使用する数字の暗証番号を設定します。

・本機はその他にもパターン、パスワード（英数字・記号での暗証番号）、指紋認証、顔認証でも認証操作ができます。詳細については「セキュリティの設定」を参照してください。

1

ホーム画面で → 本体設定 → セキュリティ

2

セキュリティ解除方法 → 暗証番号

・「セキュリティ解除方法」を設定している場合は、認証操作が必要です。

3

セキュリティロック解除用暗証番号を入力 → 次へ → セキュリティロック解除用暗証番号を再度入力 → OK

セキュリティロック解除用暗証番号が設定されます。

PINコードについて

PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。お買い上げ時には「9999」に設定されています。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面で   本体設定 セキュリティ

2

 USIMカードロック設定 USIMカードをロック PINコードを入力 OK

 PINコードが有効になります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面で   本体設定 セキュリティ

2

USIMカードロック設定 USIM PINの変更 現在のPINコードを入力 OK 新しいPINコードを入力 OK 新しいPINコードを再度入力 OK

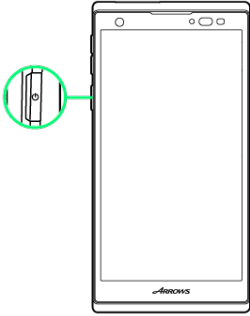
 PINコードが変更されます。

PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PINロック解除コードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてUSIMカードの再発行（有償）が必要になります。

画面をロックする

一定時間何も操作しないと、画面がロックされます。⏻ または指紋センサーを押して手動で画面をロックすることもできます。電池パックの消耗を抑えられ、タッチパネル操作を受け付けなくなるので誤動作を防ぐことができます。

画面ロックを解除する

スリープモード中に ⏻

画面ロック解除画面が表示されます。

2

🔒 にタッチしたまま 🔓 までドラッグ

画面ロックが解除されます。

- 「画面ロックの認証設定」をONにしているときは「セキュリティ解除方法」で設定した認証操作を行うとロックが解除されます。また、認証画面で 緊急通報 をタップするとダイヤルパッドが表示され、緊急通報をすることができます。

指紋センサーで解除する

スリープモードと画面ロックを解除します。指紋センサーは、押す／指をスライドさせるという2通りの操作があります。

1

スリープモード中に指紋センサーを押す

画面ロック解除画面が表示されます。

2

指紋センサーに指をスライドさせる

画面ロックが解除されます。

- 指紋センサーを押したあとに、一度指を離してからスライドさせてください。
- 「画面ロックの認証設定」をONにしているときは「セキュリティ解除方法」で設定した認証操作を行うとロックが解除されます。ただし、「セキュリティ解除方法」を「指紋」に設定し、登録している指をスライドさせた場合は、画面ロックの解除と認証操作が同時に行われます。

画面ロック解除画面でカメラを起動する

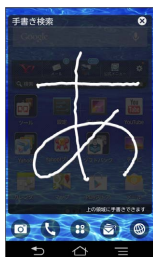
🔒 にタッチしたまま 📷 までドラッグ

手書き検索について

ホーム画面で文字を手書き入力することでアプリケーションなどを検索できます。

手書き検索を利用する

1

ホーム画面で をロングタッチ ➔ 画面を指でスライドし、文字を入力

検索結果が表示されます。

・ホーム画面で ➔ 手書き検索 開始 をタップしても手書き検索を利用できます。

手書き検索の検索対象を設定する

ホーム画面で ➔ ホーム設定 ➔ マルチ検索設定 ➔ 対象の検索項目をタップ（ 表示）

スライドイン機能について

画面の端（スライドスポット）から中央にスライドすると、任意のアプリケーションをランチャー表示（スライドインランチャー）したり、画面メモ機能（キャプメモ）を起動したりできます。スライドイン機能はどの画面からでも表示できるので、よく使うアプリケーションや画面メモ機能をいつでもすばやく起動することができます。

スライドインランチャーを利用する

1

スライドスポットから画面の中央にスライド

ランチャーが表示されます。

・お買い上げ時は、画面の左下端にスライドスポットが設定されています。

2

指を離さずに、起動するアプリケーションアイコンの上に移動してから離す

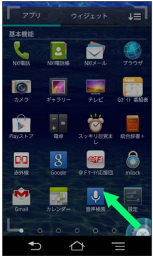
アプリケーションが起動します。

・ランチャーから指を離して、アプリケーションアイコンをタップしてもアプリケーションを起動できます。
・アプリケーションアイコンをロングタッチすると、アプリケーションアイコンの削除や変更ができます。
・ ＋ をタップするとランチャーに表示するアプリケーションアイコンを追加できます。
・ をタップするとスライドスポットの位置などの設定ができます。

キャプメモを利用する

表示されている画面を簡単な操作でキャプチャし、描画ツールを使って手書きで画像を編集したり、他のアプリケーションと共有したりできます。

1

スライドスポットから画面の中央にスライド

・お買い上げ時は、画面の右下端にスライドスポットが設定されています。

2

の上で指を離す

シャッター音が鳴り、画面がキャプチャされて画像が保存・表示されます。

・マナーモードを設定している場合は、シャッター音は鳴りません。
・保存された画像はギャラリーの「スクリーンショット」アルバムなどから確認できます。
・ワンセグ視聴画面など、アプリケーションや機能によっては画面をキャプチャできない場合があります。
・スライドスポットから画面の中央にフリックし、をタップしても画面をキャプチャできます。

3

画像を編集する場合はツールをタップ

4

編集操作を行う ➡

編集した画像が保存されます。

・描画ツールで画像に文字や絵などを手書きできます。
・鉛筆／ペン／蛍光ペンツールを選択中に再度同じツールをタップすると、色選択画面が表示されます。
・画面上部に表示されているアプリケーションアイコン、または ➡ アプリケーションアイコンをタップして、画像を共有することができます。

スライドスポットを設定する

スライドを始める位置を指定し、ランチャーやキャプメモを割り当てることができます。

・スライドスポットは複数箇所設定できます。

1

スライドインランチャーを表示中に ⚙

・ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ 「ユーザー設定」の その他... ➔ スライドイン機能設定 をタップしても操作できます。

2

スライドスポット

3

スポットをタップ

4

設定するランチャーまたはキャプメモをタップ

🏁 スライドスポットが設定されます。

ソフトウェアの更新について

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し更新ができます。

ソフトウェアを自動で更新する

更新ファイルを自動でダウンロードして、設定した日時に自動でソフトウェアを書き換えることができます。Wi-Fiを利用した方法を例に説明します。

1

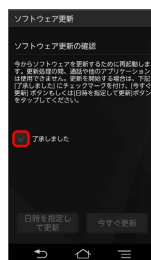
更新ファイルの情報を受信

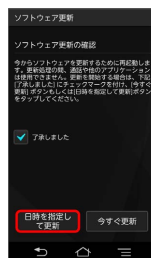
🏁 自動で更新ファイルのダウンロードが開始されます。ダウンロードが完了するとソフトウェア更新の確認画面が表示されます。

・モバイルネットワークでも更新ファイルをダウンロードできます。ステータスバーに 🔲 が表示されたら、ステータスバーを下にドラッグし、 新しいソフトウェアがあります をタップして画面の指示に従って操作してください。

・ダウンロード中にWi-Fiの通信が切断されるなど、データ通信に失敗した場合は、画面の指示に従って操作してください。

2

ソフトウェア更新の確認画面で、「ソフトウェア更新の確認」を確認 ➔ 了承しました （ ☑ 表示）

3

日時を指定して更新

・ 今すぐ更新 をタップするとすぐにソフトウェア更新を実行します。画面の指示に従って操作してください。

4

日付を設定 完了 時刻を設定 完了

更新日時が設定されます。指定した日時以降にソフトウェア更新開始の通知画面が表示されます（現在時刻の2分後以降、1週間以内の範囲で設定できます）。画面の指示に従って操作してください。

ソフトウェアを手動で更新する

1

ホーム画面で   本体設定 端末情報

2

ソフトウェア更新

ソフトウェアの更新が必要かどうかの確認をします。ソフトウェアが更新されている場合はデータ取得を開始するかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従ってデータを取得してください。以降の操作については「ソフトウェアを自動で更新する」を参照してください。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状況（故障・破損・水漏れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよいところで、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

ほかの機能を操作している場合

ソフトウェア更新中は、ほかの機能を操作できません。

画面の見かた

ホーム画面のしくみ

ホーム画面は電源を入れたときに表示される、本機の操作の中心となる画面です。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションのショートカットやフォルダ、ウィジェットを表示させることができます。

ホーム画面の見かた

名称	説明
1 ステータスバー	下にドラッグすると、通知パネルを表示します。
2 画面表示位置	現在のホーム画面の表示位置を示します。
3 ドック（Dock）メニュー	アイコンをタップすると、アプリケーションや機能を起動できます。お好みのアプリケーションのショートカットを最大4つまで設定できます。フォルダを設定することもできます。
4 戻るボタン	前の画面に戻ります。キーボード表示時は の表示に変わり、タップするとキーボードを閉じます。
5 ホームボタン	ホーム画面が表示されます。ロングタッチすると、最近使用したアプリケーションを表示します。
6 カスタマイズエリア	アプリケーションのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。
7 メニューボタン	メニュー画面が表示されます。ロングタッチして表示される「Google」までスライドすると、Google Nowが起動します。
8 ランチャーボタン	ランチャー画面を表示します。ロングタッチすると手書き検索を利用できます。

ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面は複数のシートに分かれています。各ホーム画面をアプリケーションのショートカットやウィジェットなどでカスタマイズして、便利に使用できます。ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

・ほかの画面シートを表示しているときに をタップすると、最初のホーム画面に戻ります。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

1 通知アイコン

2 ステータスアイコン

おもな通知アイコン

ステータスバーに表示されるおもな通知アイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	新着Gmailあり
	新着インターネットメールあり
	新着NX!メールあり
	新着緊急速報メール
	簡易留守録あり
	新着留守番メッセージあり
	音楽再生中
	Wi-Fi利用可能
	Bluetooth®通信でファイル受信
	Wi-FiテザリングON
	Wi-FiテザリングとUSBテザリングON
	通話中
	不在着信あり
	保留中
	データのアップロード
	データのダウンロード
	Google Playのアプリケーションがアップデート可能／インストール完了
	スッキリ目覚まし設定中
	同期トラブル
	FMトランスミッタ ON
	イヤホン接続中（端末のマイクからの入力）
	イヤホン接続中（イヤホンマイクからの入力）
	ワンセグ受信中
	ワンセグ録画中
	VPN接続
	アプリ電池診断の通知あり
	NX!エコ（タイマーエコモード時間帯1）
	NX!エコ（タイマーエコモード時間帯2）
	NX!エコ（電池残量エコモード）
	NX!エコ（今すぐエコモード）
	あわせるズームで画面拡大中
	戻ってシェイクで画面固定中
	GPS測位中
	本機のメモリの空き容量低下
	Dolby Mobile設定 ON（設定したジャンルにより表示が異なります。）
	ソフトウェア更新のお知らせ
	音声アシストの新着通知あり

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるおもなステータスアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	データ通信中（4G）
	データ通信中（3G）
	Wi-Fiネットワーク接続中
	Bluetooth® ON
	Bluetooth®デバイスに接続中
	機内モード
	NFC／おサイフケータイ®ロック中[1]
	おサイフケータイ®アンロック中にNFCロック状態
	簡易留守録設定中
	スピーカーホン
	着信音量0
	バイブレーション ON
	電波レベル
	ローミング中
	圏外
	通常マナーモード設定中
	サイレントマナーモード設定中
	アラームONマナーモード設定中
	オリジナルマナーモード設定中
	マイク消音
	要充電
	電池パック残量がほとんどなくなっています
	電池パック残量が少なくなっています
	電池パック残量十分
	電池パック充電中
	持ってる間ONで画面点灯中
	かな入力モード
	英字入力モード
	数字入力モード
	手書き入力モード
	絵文字／顔文字／記号、定型文、文字コード入力
	IP通話アプリの音質サポートON

1　おサイフケータイ®ロック中にNFCアンロック状態でも表示されます。

通知パネルを利用する

ステータスバーを下にドラッグすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルの見かた

名称	説明
1 ステータスパネルスイッチ	各機能のON／OFFや設定ができます。
2 設定	各種設定を行うことができます。
3 通知／実行中の項目	不在着信など、通知の詳細を確認したり、必要な設定を行ったりできます。
4 通知消去	通知パネル内の表示を消去します。ただし通知内容によっては消去できない場合があります。

通知パネルの操作

通知パネルを閉じる

通知パネルの ▲ を上にフリック

・ をタップしても、通知パネルを閉じることができます。

通知を1件ずつ消去する

消去する通知を左右にフリック

ステータスパネルスイッチを変更する

対象のステータスパネルスイッチをロングタッチ → 機能を選択

不在着信にコールバックする

不在着信通知を下にフリック → コールバック

・ メッセージ をタップすると、SMSを作成できます。

ホーム画面をアレンジする

ホーム画面の壁紙を設定したり、ショートカットやウィジェット、フォルダを追加してアプリケーションやデータに簡単にアクセスできます。

壁紙を変更する

1

ホーム画面で   壁紙

・ホーム画面の何もないところをロングタッチ ➔ 壁紙 をタップしても操作できます。

2

 ギャラリー ／ ライブ壁紙 ／ 壁紙   ➔ 壁紙を選択 ➔ 壁紙に設定

壁紙が設定されます。

・設定した壁紙によっては、操作が異なる場合があります。画面の指示に従って操作してください。

テーマを変更する

壁紙やアイコンの色などを一括で変更します。

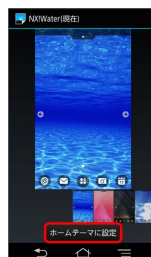
・ホームテーマを変更すると、ドックメニューのアイコンデザインも変わります。

1

ホーム画面で   ホームテーマ変更

テーマ設定画面が表示されます。

2

テーマを選択 ➔ ホームテーマに設定

テーマが設定されます。

ショートカットを追加する

アプリケーションのショートカットを追加します。

1

ホーム画面で ⊞

ランチャー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

対象のアプリケーションをロングタッチ ➔ 追加したい位置へドラッグ

ショートカットが追加されます。

・ショートカットをドックメニューに配置すると、アイコンデザインが変わる場合があります。

ウィジェットを追加する

追加できるおもなウィジェットは次のとおりです。

ウィジェット名	機能・サービス
-ダッシュボード	歩数や消費カロリー、天気情報などのお好みの情報を最大4つまで表示します。
-温湿度	温度や湿度を表示します。温度や湿度から算出した指数も表示します。
-時計	デジタル時計を表示します。
-天気	設定した地域の天気情報を表示します。
-歩数計	歩数、活動量、消費カロリーを表示します。
-時計（シンプル／ボールド）	デジタル時計を表示します。
-時計（時計／日付／天気）	時計／日付／天気を表示します。
-歩数計（ウォーキング×フラワー／世界一周）	歩数を表示します。歩数に応じてイラストが変化します。
-歩数計／温湿度（シンプル）	歩数、消費カロリー、温度／湿度計を表示します。
アナログ時計	アナログ時計を表示します。
ウルトラ統合検索	検索するサイトを選択して検索ができます。
おすすめのコンテンツを楽しむ	Google Playのおすすめコンテンツを表示します。
カレンダー	今日の日付／予定を表示します。
くーまんの部屋	くーまんのおしゃべりが楽しめます。タップすると、くーまんの部屋を表示します。
スッキリ目覚まし	スッキリ目覚ましの設定状況確認と設定起動を表示します。
データ通信	パケット通信のＯＮ／ＯＦＦを切り替えられます。
フォトギャラリー	ホーム画面に静止画を貼り付けられます。
フォトシール（2×2／4×1／4×2）	ホーム画面に静止画を貼り付けられます。
ブックマーク（ブラウザ／Chrome　3×2／1×1）	ホーム画面にブラウザ／Chromeのブックマークを貼り付けられます。
ホーム画面のヒント	ホーム画面の基本操作説明を表示します。
ミュージックプレイリスト	ホーム画面にPlayミュージックのプレイリストを貼り付けられます。
メール	インターネットメールの新着メールなどを表示します。
近況アップデート	Facebookの近況をアップデートできます。
経路とナビ	ナビを利用できます。
交通状況	交通渋滞の状況を表示します。

再生-マイライブラリ	マイライブラリや動画、書籍などを貼り付け、再生や閲覧ができます。
書籍	Google Playからダウンロードした書籍を貼り付け、閲覧できます。
睡眠ログ	最新の睡眠データを表示します。タップすると、アプリケーションを起動します。
静止画／静止画3分割	ホーム画面に静止画を貼り付けられます。スライドショーも利用できます。
設定をショートカットとする	設定メニューの任意の設定項目を起動できます。
直接メッセージを送る	登録している連絡先にSMSを送信します。
直接発信	登録している連絡先に電話を発信します。
BooksVウィジェット	新着書籍／コミック、BooksV限定の割引キャンペーンなど、お得な情報をいち早くお伝えするニュースリンクを提供します。
Facebookボタン	近況や写真などを投稿できます。
Gmail	Gmailの新着メールなどを表示します。
Gmailのラベル	Gmailのラベルを貼り付けて、すぐに内容の確認ができます。
Google Play ミュージック	Playミュージックを利用できます。曲の評価、再生、一時停止、曲送りが操作できます。
Google+投稿	Google＋にアップされている投稿を表示します。
Google検索	Google検索を利用できます。
NFC／おサイフケータイ設定	NFC／おサイフケータイ®の設定ができます。
NX!メール	NX!メールの新着メールなどを表示します。
NX!電話帳（4×1／1×1）	登録している連絡先を表示し、電話やメールなどを送信することができます。
Playストア	Google Playのおすすめのコンテンツを表示します。
Twitter（小／大）	ツイートを表示したり新規でツイートをしたりできます。
Y!ロコ乗換	全国の鉄道、バス、飛行機、フェリーを使った乗り換えルートを調べられます。駅やバス停だけでなく、住所や施設名で指定できます。 また、時刻表や運行情報、路線図も見られます。
Y!天気ウィジェット（1×1／2×1／4×1）	設定した地域または現在地の天気予報を常時表示するウィジェットです。 ステータスバーに天気と降水確率を表示できるので、他のアプリケーションを使用しているときでも天気をチェックすることができます。
Yahoo! JAPAN	Yahoo! JAPANウィジェットは、Yahoo! JAPANの人気サービスなどをホーム画面に設置できるウィジェットです。
Yahoo! JAPAN for SoftBank（4×1／4×2）	Yahoo! JAPANウィジェットfor SoftBankは、Yahoo! JAPANやSoftBankの人気サービスなどをホーム画面に設置できるウィジェットです。
YouTube	YouTubeのおすすめ動画を表示します。

1

ホーム画面で ⊞

2

ウィジェット

ウィジェット一覧（ランチャー画面）が表示されます。

3

対象のウィジェットをロングタッチ ➔ 追加したい位置へドラッグ

ウィジェットが追加されます。

- アプリ をタップするとアプリケーション一覧（ランチャー画面）に戻ることができます。
- ウィジェットを追加したいホーム画面で何もないところをロングタッチ ➔ ウィジェット ➔ ウィジェットをタップしても追加できます。

フォルダを追加する

1

ホーム画面で対象のアプリケーションをロングタッチ

2

ドラッグして格納するアイテムの上で指を離す

フォルダが追加されます。

ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやショートカット、フォルダを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ 移動したい場所にドラッグ

ウィジェットやショートカット、フォルダを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ 🗑 へドラッグ

・アイテムをロングタッチ ➔ 上にフリックしても削除できます。

フォルダ名を変更する

ホーム画面で対象のフォルダをタップ ➔ ウィンドウ上部のタイトルバーをタップ ➔ フォルダ名を入力 ➔ OK

ホーム画面を並べ替える

ホーム画面で ☰ ➔ ホーム設定 ➔ ページ編集 ➔ 対象のホーム画面をロングタッチ ➔ 移動したい位置にドラッグ

ホーム画面を削除する

ホーム画面で ☰ ➔ ホーム設定 ➔ ページ編集 ➔ 対象のホーム画面をロングタッチ ➔ 🗑 へドラッグ ➔ OK

ホーム画面を追加する

ホーム画面で ☰ ➔ ホーム設定 ➔ ページ編集 ➔ ＋

ホーム画面の詳細を設定する

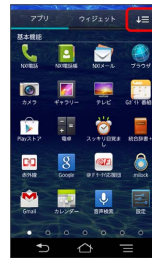
新着通知、ステータスバータブ、スライドナビ、タッチヘルパーガイドを表示するかどうかを設定します。

ホーム画面で ☰ ➔ ホーム設定 ➔ 表示設定 ➔ 各項目を設定する

ランチャー画面をアレンジする

アイコンの表示順を切り替える

1

ホーム画面で ⠿ ➔ ↓☰

2

表示順をタップ

アイコンの表示順が切り替わります。

・ウィジェットを表示している場合は、「名前順」「ダウンロード順」で表示順を設定できます。

アイコンを並べ替える

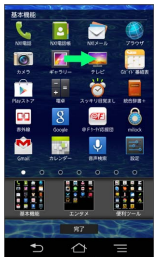
・アイコンの表示を「タイル表示」に、表示順を「カテゴリ」に設定している場合に利用できます。

1

ホーム画面で ➔ ➔ 並び順の編集

並べ替え画面が表示されます。

2

対象のアイコンをロングタッチ ➔ 移動する場所にドラッグ

・画面下部に表示されるカテゴリのサムネイルにドラッグすると、ほかのカテゴリに移動できます。

3

完了

4

OK

アイコンの位置が保存されます。

・並べ替え画面で ☰ をタップすると、並び順をリセットしたり、ページを追加したりできます。
・画面上部のカテゴリ名をタップすると、カテゴリ名を変更できます。ただし「ダウンロード／その他」カテゴリは変更できません。

タイル表示／リスト表示を切り替える

1

ホーム画面で ➔ ➔ タイル／リスト表示

2

タイル表示 ／ リスト表示

表示方法が切り替わります。

ランチャー画面のアレンジ時の操作

アイコンの数を変更する

アイコンの表示順を「カテゴリ」以外に設定している場合は、1ページに表示するアイコンの数を変更できます。

ランチャー画面で ☰ ➔ 表示パターン ➔ 表示パターンを選択

アイコンを非表示にする

ランチャー画面で ➔ アプリケーション非表示設定 ➔

非表示にするアイコンにチェックを入れる（☑ 表示）➔

OK ➔ OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・非表示にしているアイコンのチェックを外すと、再表示させることができます。非表示にしたアイコンは「ダウンロード／その他」カテゴリに配置されます。
・非表示に設定しても、一部の動作が表示される場合があります。

画面の表示フォント（書体）を変更する

あらかじめ登録されているフォントに変更することができます。

フォントを変更する

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ ディスプレイ

2

フォント ➔ フォントをタップ ➔ OK

フォントが変更されます。

こんなときは

Q. フォントが変更されない

A. 画面によっては本機を再起動するまでフォントの変更が適用されない場合があります。本機を再起動してください。

電話／電話帳

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話をかける

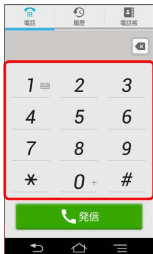
1

ホーム画面で （NX!電話）

電話番号発信画面が表示されます。

・ホーム画面で → （NX!電話）をタップしても起動できます。
・発着信の履歴画面が表示されたときは、 電話 をタップしてください。

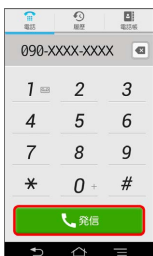
2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

3

発信

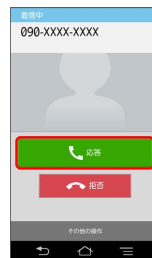
電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話が終了したら 終話

通話が終了します。

電話を受ける

1

電話がかかってきたら 応答

通話ができます。

・スリープモード中やロック画面表示中などに着信した場合は、 応答 を右にドラッグします。

2

通話が終了したら 終話

通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。

1 相手の情報（名前／電話番号）が表示されます。

2 はっきりボイスのON／OFFを切り替えます。はっきりボイスをONにすると、通話中にまわりの騒音を感知して、音域ごとに相手の聞こえにくい声を強調して聞き取りやすいように調整します。

3 はっきりボイス／ぴったりボイスの状態が表示されます。はっきりボイスが動作している通話中には、ぴったりボイスも起動し、揺れや移動状況などから現在の行動を認識して、はっきりボイスよりさらに最適な音質に調整します。

4 連絡先に画像を登録している場合は、画像が表示されます。

5 通話を終了します。

6 ダイヤルキーを表示します。

7 音声の出力先を切り替えます。

8 通話時間が表示されます。

9 ゆっくりボイスのON／OFFを切り替えます。ゆっくりボイスをONにすると、通話中に無音区間を利用して相手の話す声がゆっくり聞こえるように調節し、聞き取りやすくします。

10 あわせるボイスのON／OFFの切り替えおよび強弱を設定します。あわせるボイスをONにすると、自分の好みや年齢に合わせて通話を聞き取りやすくします。タップすると、通話中に音質の強弱設定を変更できます。「自分からだ設定」で自分の年齢を入力するか、複数のサンプルから聞き取りやすいものを選択しておくと、お客様に合った聞こえかたに自動的に調節されます。

11 別の相手に電話をかけます。

12 通話を保留します。

13 相手に音声が聞こえないようにします。

緊急通報位置通知について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

電話利用時の操作

着信音を止める

着信中に ▲ ／ ▼ を押す

着信を拒否する

着信中に 拒否

・スリープモード中やロック画面表示中などに着信した場合は、拒否 を右にドラッグします。

簡易留守録で応答する

着信中に その他の操作 → 簡易留守録

・スリープモード中やロック画面表示中などに着信した場合は、その他の操作 を上にドラッグ → 簡易留守録 をタップします。

簡易留守録を再生する

ホーム画面でステータスバーを下にドラッグ → 簡易留守録 → 留守録をタップ

・途中で止めるときは、 ■ をタップします。

着信中に保留にする

着信中に その他の操作 → 保留

・スリープモード中やロック画面表示中などに着信した場合は、その他の操作 を上にドラッグ → 保留 をタップします。

・保留を解除して電話に出るときは、 応答 をタップします。

転送する

着信中に その他の操作 → 転送

・スリープモード中やロック画面表示中などに着信した場合は、その他の操作 を上にドラッグ → 転送 をタップします。

通話音量を調節する

通話中に ▲ ／ ▼ を押す

通話中に保留にする

通話中に 保留

・保留を解除するときはもう一度 保留 をタップします。

プッシュ信号を利用する

自宅の留守番電話、チケットの予約、銀行の残高照会などのサービスに利用します。

電話番号発信画面で電話番号を入力 → ＊ をロングタッチ（「,」（ポーズ）表示） → 送信するプッシュ信号を入力 → 発信

電話が繋がると一定時間経過後、自動的にプッシュ信号が送信されます。

・ # をロングタッチすると「;」（ウエイト）を入力できます。電話が繋がったあとに送信確認画面で はい をタップするとプッシュ信号が送信されます。

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

電話帳／通話履歴から電話をかける

電話帳や通話履歴を利用して、簡単に電話をかけることができます。

電話帳から電話をかける

1

ホーム画面で （NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ

3

電話番号をタップ

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話が終了したら 終話

通話が終了します。

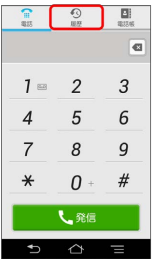
通話履歴から電話をかける

1

ホーム画面で （NX!電話）

電話番号発信画面が表示されます。

2

履歴

通話履歴画面が表示されます。

3

対象の通話履歴の

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

- 通話履歴画面で → 発信履歴を表示 ／ 着信履歴を表示 をタップすると、発信／着信別の履歴を表示できます。通話履歴画面に戻るには → すべての履歴を表示 をタップします。
- 通話履歴画面および発信／着信別の履歴画面で → 画像表示 → 表示する → OK をタップすると、連絡先に登録している画像を表示できます。

4

通話が終了したら 終話

通話が終了します。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

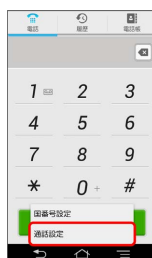
サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で （NX!電話）

2

通話設定画面が表示されます。

・通話履歴画面からも同様の操作で通話設定画面を表示できます。

3

留守電・転送電話

留守電・転送電話画面が表示されます。

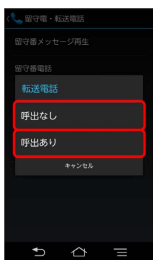
4

転送電話

5

電話番号入力欄をタップ ➔ 電話番号を入力 ➔ OK

6

呼出なし ／ 呼出あり

・呼出あり を選択したときは、呼び出し時間を設定します。

7

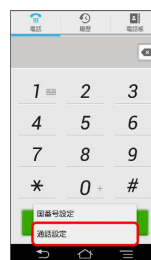
OK

転送電話サービスが設定されます。

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で （NX!電話）

2

 ➔ 通話設定

通話設定画面が表示されます。

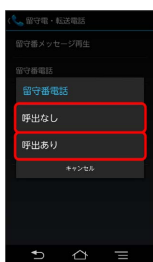
3

留守電・転送電話

4

留守番電話

5

呼出なし ／ 呼出あり

・呼出あり を選択したときは、呼び出し時間を設定します。

6

OK

留守番電話サービスが設定されます。

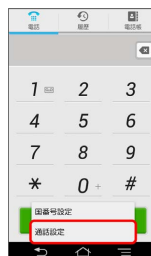
・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに が表示されます。 新しいボイスメール をタップして音声ガイダンスの指示に従ってください。

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で （NX!電話）

2

通話設定画面が表示されます。

3

割込通話

4

設定

5

割込通話サービスが設定されます。

・通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。 応答 をタップして通話を開始できます。

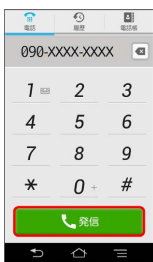
グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に 通話追加

2

別の相手の電話番号を入力 ➔ 発信

3

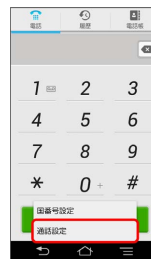
相手が応答したら グループ通話

グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で （NX!電話）

2

通話設定画面が表示されます。

3

発信者番号通知

4

設定

5

発信者番号通知サービスが設定されます。

発着信規制サービスを利用する

特定の電話番号に電話がかけられないように制限します。

- 発着信規制サービスの操作には、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要です。
- 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。
- 発着信規制中に電話をかけようとすると、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

1

ホーム画面で （NX!電話）

2

→ 通話設定

通話設定画面が表示されます。

3

発着信規制

発着信規制画面が表示されます。

4

発信規制 ／ 着信規制

5

規制方法をタップ → OK

6

交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）を入力 → OK

発着信規制サービスが設定されます。

通話の設定をする

通話に関する各種設定を行います。

通話の設定をする

項目	説明
サブアドレス設定	電話番号の「＊」以降をサブアドレスとして認識させることができます。
簡易留守録	簡易留守録のON／OFFや応答ガイダンスの設定などができます。
着信拒否	拒否する条件を設定して、自動的に着信拒否できます。
響カット	通話中の反響を消して相手に聞きやすくします。
IP通話アプリの音質サポート	IP通話アプリケーションを使った通話中の音質を向上させることができます。
インターネット通話設定	インターネット電話を利用するための設定をします。

1

ホーム画面で （NX!電話）

2

→ 通話設定

3

各項目を設定

通話に関する設定が終了します。

IP通話アプリの音質サポート設定時のご注意

音質サポート設定時の効果について

Voice over IPの技術を使用したアプリケーションでの通話は、ネットワークの遅延時間などにより、電話と比較して音質が劣る場合があります。本機能は、アプリケーションの実現している音質を元に、騒音環境下での聞き取りやすさ改善（はっきりボイス for コミュニケーションアプリ）、およびノイズや通話相手側に聞こえるエコー量の削減を行います。音の途切れや遅延などに関する効果はありません。

使用アプリケーションについて

使用するアプリケーションによっては、本機能の効果が得られないことがあります。その場合は、本設定をOFFにしてください。

アプリケーションのバージョンアップを行った場合

アプリケーションのバージョンアップを行ったことにより、本機能の効果が得られなくなる場合があります。その場合は、本設定をOFFにしてください。

Bluetooth®機能の使用について

本機能は、Bluetooth®機能を使用した通話時には動作しません。

電話帳を利用する

電話帳に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。

新しい連絡先を登録する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 📗（NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

・ホーム画面で 📞（NX!電話） ➔ 電話帳 をタップしても連絡先画面を表示できます。

2

☰ ➔ 連絡先を新規登録

・確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

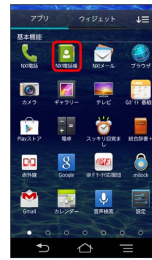
3

各項目を入力 ➔ 完了

連絡先が登録されます。

連絡先を確認する

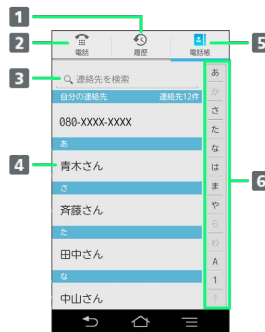
1

ホーム画面で ⊞ ➔ 📗（NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

確認する連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

連絡先画面の見かた

名称	説明
1 履歴タブ	通話履歴一覧を表示します。
2 電話タブ	ダイヤル画面を表示します。
3 検索	連絡先を検索します。
4 連絡先	タップすると、連絡先詳細画面が表示されます。
5 電話帳タブ	すべての連絡先を表示します。
6 50音インデックス	タップした文字のインデックスバーにジャンプします。

連絡先を編集する

1

ホーム画面で → （NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ → → 編集

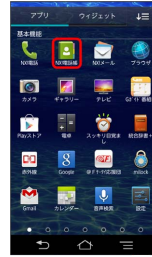
3

各項目を編集 → 完了

連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

1

ホーム画面で → （NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ → → 削除

3

OK

連絡先が削除されます。

連絡先一覧画面の操作

グループ一覧を表示する

連絡先一覧画面で ☰ → グループ一覧を表示

・グループ一覧画面で連絡先一覧画面に戻るには ☰ → すべての連絡先を表示 をタップします。

グループを作成する

連絡先一覧画面で ☰ → グループ一覧を表示 → ☰ → グループを新規登録 → 必要な項目を入力 → 完了

・アカウント選択画面が表示された場合は、アカウントを選択します。

連絡先に画像表示領域を追加する

連絡先一覧画面で ☰ → 表示設定 → 画像表示 → 表示する → OK

・画像表示領域をタップすると、電話の発信やメールの作成ができます。

表示する連絡先を設定する

連絡先一覧画面で ☰ → 表示設定 → 表示する連絡先 → すべての連絡先 / カスタマイズ

・複数のアカウントが登録されているときは、アカウントを選択できます。

・カスタマイズ を選択した場合は、アカウントを選択 → 表示する連絡先のグループにチェックを入れる（ 表示）と、選択したグループに含まれる連絡先が表示されます。

手書き入力で連絡先を検索する

連絡先一覧画面で ☰ → 手書き検索　開始 → 手書き領域に文字を書く

50音インデックスの表示を変更する

連絡先一覧画面で ☰ → 表示設定 → 50音インデックス → 表示方法をタップ → OK

連絡先ウィジェットをホーム画面に追加する

連絡先一覧画面で対象の連絡先をタップ → ☰ → ホーム画面に配置

電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳をインポートする

SDカードから電話帳をインポートする

SDカードにバックアップした電話帳をインポート（読み込み）できます。

1

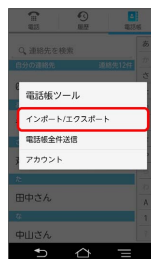
ホーム画面で ⊞ → （NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

☰ → 電話帳ツール → インポート／エクスポート

3

ストレージからインポート

・アカウント選択画面が表示された場合は、アカウントを選択します。

4

画面の指示に従って操作

インポートが完了します。

赤外線で電話帳をインポートする

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （赤外線）

赤外線受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証コードを入力 ➔ 受信

赤外線受信待機中画面が表示されます。

- 認証コードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。

4

相手機器で認証コードを入力 ➔ データ送信の操作を実行

受信方法の選択画面が表示されます。

5

追加

- アカウント選択画面が表示された場合は、アカウントを選択します。

6

OK

データが登録されます。

電話帳をバックアップする

SDカードに電話帳をバックアップ（保存）できます。

SDカードに電話帳をバックアップする

1

ホーム画面で ➔ （NX!電話帳）

連絡先画面が表示されます。

2

3

ストレージにエクスポート

4

エクスポートするデータを選択 ➔ OK

SDカードに電話帳が保存されます。

メール／ブラウザ

メールの種類について

S!メール

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応機器）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのEメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

・「NX!メール」アプリケーションを利用して送受信できます。

SMS

携帯電話の電話番号を宛先として短いメッセージ（全角70文字まで）を作成して、送受信ができます。

・「NX!メール」アプリケーションを利用して送受信できます。

Gmail

GmailはGoogleのWebメールサービスです。Web上のGmailと、本機のGmailを自動で同期することができます。

・「Gmail」アプリケーションのほかに、「メール」または「NX!メール」アプリケーションを利用しても送受信できます。

インターネットメール

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているインターネットメール（POP3／IMAP4）を、本機でも同じように送受信することができます。

・「メール」または「NX!メール」アプリケーションを利用して送受信できます。
・インターネットメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。
・本機のインターネットメールで送受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容（POP方式の場合は受信内容のみ）を確認することができます。

NX!メールを利用する

POP、IMAP、SMTPのプロトコルに対応しているため、S!メール、SMS、Gmail、インターネットメールなど複数のメールアカウントを設定し、一括で管理することができます。
特定の人の連絡先やメールを非表示にしたり、電話やメールの着信があっても表示や通知をしないようにしたりできるプライバシーモードにも対応しています。

アカウントを登録する

Gmailやインターネットメールなど、NX!メールでご利用になるメールのアカウントをあらかじめ設定してください。

・お買い上げ時には、S!メールのアカウントが設定されています。SMSも利用できます。

1

ホーム画面で （NX!メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

・ホーム画面で （NX!メール）をタップしても起動できます。
・フォルダー一覧画面が表示されない場合は、 または を数回タップしてフォルダー一覧画面に戻します。

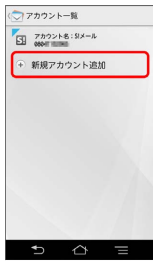
2

 アカウント編集

アカウント一覧画面が表示されます。

・ 設定 アカウント設定 をタップしてもアカウント一覧画面を表示できます。

3

新規アカウント追加

4

端末に設定しているGoogleアカウント ／ その他のアカウント

5

メールアドレスとパスワードを入力 ➔ 次へ

・手順 4 で 端末に設定しているGoogleアカウント をタップした場合は、パスワードを入力 ➔ 次へ をタップして手順 7 へ進みます。

6

IMAP ／ POP

・メールサーバーが見つからない旨のメッセージが表示された場合は、受信／送信メールサーバー設定画面で必要な情報を入力し、画面の指示に従って操作してください。

7

必要に応じて「表示アカウント名」「アカウントアイコン」「送信メールの表示名」を変更 ➔ 完了

アカウントの登録が完了します。

・アカウントアイコンを変更する場合は、 アカウントアイコン をタップすると色を変更したり、ギャラリーの静止画を設定することができます。S!メールのアカウント名とアイコンは変更できません。

S!サーバーメールを操作する

S!サーバーのメールの全件受信や削除、サーバーの容量やメール件数の確認などができます。

1

フォルダー一覧画面で ☰ ➔ S!サーバーメール操作

S!サーバーメール操作画面が表示されます。

2

利用するメニューを選択

各メニューが実行されます。

・メニューによっては画面の指示に従って操作してください。

NX!メールでメールやSMSを作成／送信する

メールを作成／送信する

1

ホーム画面で （NX!メール）

フォルダー一覧画面が表示されます。

・フォルダー一覧画面が表示されない場合は、 または を数回タップしてフォルダー一覧画面に戻します。

2

メール作成

新規メール作成画面が表示されます。

・メール一覧画面で メール作成 をタップしても新規メール作成画面を表示できます。

3

アカウント差出人（From：）選択欄をタップ → アカウントを選択

4

宛先（To：）入力欄をタップ → メールアドレスを入力

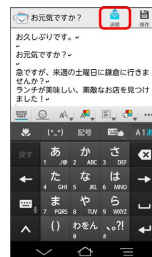
・電話帳に登録されている名前やメールアドレスを入力すると、表示される候補から選択することができます。

・ → 電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 → 宛先を選択しても入力できます。

5

件名入力欄をタップ → 件名を入力

6

本文入力欄をタップ → 本文を入力 → 送信

メールが送信されます。

7

OK

メールの送信が完了します。

メールを装飾する

1

メール作成画面で本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力

・装飾パレットが表示されていない場合は、☰ ➔ 装飾パレット 表示／非表示 をタップすると、装飾パレットが表示されます。

2

装飾する文字列をロングタッチ ➔ 選択開始 ➔ ◢ ／ ◣ をドラッグして装飾する範囲を選択

3

設定したい装飾項目をタップ

4

画面の指示に従って操作

装飾が設定されます。

ファイルを添付する

1

メール作成画面で ＋

2

ギャラリー ／ 写真を撮る ／ SDから選択

3

画面の指示に従って操作

選択したファイルが添付されます。

メールを予約送信する

指定した日時にメールを送信するよう予約できます。

1

メール作成画面で宛先（To：）／件名／本文を入力 ➔ ☰ ➔ 送信予約

2

送信日時を設定 ➔ OK

作成したメールが「下書き」フォルダに保存されます。

3

OK

送信予約が完了します。

・予約を解除するときは、「下書き」フォルダで予約送信を設定したメールをタップ ➔ OK をタップします。

SMSを作成／送信する

1

メール作成画面でアカウント差出人（From：）選択欄をタップ ➔ SMS SMS

新規SMS作成画面が表示されます。

2

宛先（To：）入力欄をタップ ➔ 電話番号を入力

・電話帳に登録されている名前や電話番号を入力すると、表示される候補から選択することができます。

・ ➔ 電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ➔ 宛先を選択しても入力できます。

3

メッセージ入力欄をタップ ➔ メッセージを入力 ➔ 送信

SMSが送信されます。

メール／SMS作成中の操作

宛先に設定した相手のメールアドレスや電話番号を切り替える

宛先に設定した相手にメールアドレスや電話番号が複数登録されている場合に、簡単に切り替えることができます。

メール／SMS作成中に宛先をタップ → メールアドレスや電話番号をタップ

宛先を削除する

メール／SMS作成中に宛先をタップ → ／ → OK

作成中のメール／SMSを破棄する

メール／SMS作成中に →

作成中のメール／SMSを下書き保存する

メール／SMS作成中に 保存

 「下書き」フォルダに保存されます。

NX!メールでメールやSMSを受信／返信する

新着メール／SMSを確認する

メールやSMSを受信すると、ステータスバーに が表示され、ドックメニューの （NX!メール）の右上には受信件数が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

新着メール通知をタップ

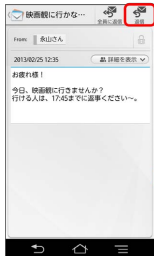
受信したメールやSMSの詳細画面が表示されます。

・複数件受信した場合は受信メール一覧画面が表示されます。

メールに返信する

受信したメールに返信します。

1

受信メール詳細画面で 返信

メール作成画面が表示されます。

・全員に返信 をタップすると、全員に返信できます。

2

件名入力欄をタップ ➔ 件名を入力 ➔ 本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力 ➔ 送信

メールが送信されます。

・メール本文入力中は、 返信元メールを参照 を下にドラッグすると、元のメールの内容を表示できます。非表示にする場合は、 返信元メールを参照 を上にドラッグします。元のメールの文章をタップすると返信候補が表示され、利用したい候補をタップするとメール本文に入力することもできます。

3

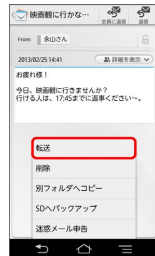
OK

メールの送信が完了します。

メールを転送する

受信したメールを他の宛先に転送します。

1

受信メール詳細画面で ☰ ➔ 転送

2

宛先（To：）入力欄をタップ ➔ メールアドレスを入力

・電話帳に登録されている名前やメールアドレスを入力すると、表示される候補から選択することができます。

・ ➔ 電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ➔ 宛先を選択しても入力できます。

3

件名入力欄をタップ ➔ 件名を入力 ➔ 本文入力欄をタップ ➔ 本文を入力 ➔ 送信

メールが送信されます。

・SMSを転送する場合は本文入力欄をタップ ➔ メッセージを入力 ➔ 送信 をタップしてください。

4

OK

メールの送信が完了します。

SMSに返信する

受信したSMSに返信します。

1

受信SMS詳細画面で 返信

2

本文入力欄をタップ → メッセージを入力 → 送信

SMSが送信されます。

・返信元SMSを参照 を下にドラッグすると、元のSMSの内容を表示できます。非表示にする場合は、 返信元SMSを参照 を上にドラッグします。元のSMSの文章をタップすると返信候補が表示され、利用したい候補をタップするとSMS本文に入力することもできます。

差出人の情報のコピー、電話帳へ登録、振り分け条件への追加などをする

受信メール／SMS詳細画面で差出人（From：）欄をタップ → 目的のメニューをタップ → 画面の指示に従って操作

・受信SMS詳細画面で差出人（From：）欄をタップした場合は、ダイヤル発信やSMSの作成などもできます。

NX!メールでメールを作成するときの操作

メール／SMSを切り替える

メール作成中に、他のメールのアカウントやSMSに切り替えることができます。

1

メール／SMS作成画面でアカウント差出人（From：）選択欄をタップ → アカウントを選択

アカウントが切り替わります。

・切り替え先によっては、宛先や本文が破棄されます。

プレビューを表示する

1

メール作成画面で →

プレビュー画面が表示されます。

メールの重要度を設定する

メールを作成するときは、重要度を設定することができます。

・重要度を設定しても、宛先に指定した相手のメールアプリケーションによっては、重要度が通知されない場合があります。

1

メール作成画面で   重要度

2

重要度を選択

重要度が設定されます。

・「高」または「低」を設定すると、送信済みメール一覧、送信済みメール詳細画面、下書きフォルダのメール一覧に ❗ または ⬇ が表示されます。

S!メール／SMSの配信確認を設定する

S!メール／SMS作成時に、配信確認を要求するように設定することができます。

・配信確認を要求しても送信先のメールサーバーが配信確認に対応していない場合、配信結果は確認できません。

1

メール作成画面で   配信確認

2

ON

配信確認を要求するように設定されます。

メールの配信レポートを確認する

フォルダ一覧画面で 送信済み ➔ 送信済みメール一覧画面で配信確認済み（ ✅ 表示あり）または配信確認中（ ❓ 表示あり）のメール／SMSを選択 ➔ ☰ ➔ 配信確認 ➔ 確認する宛先をタップ ➔ レポートを確認 ➔ OK

NX!メールでメールやSMSを管理する

メール／SMSを確認する

1

ホーム画面で （NX!メール）

フォルダ一覧画面が表示されます。

・フォルダ一覧画面が表示されない場合は、 または を数回タップしてフォルダ一覧画面に戻します。

2

フォルダを選択

メール一覧画面が表示されます。

3

メールを選択

メール／SMSの詳細画面が表示されます。

フォルダ一覧画面について

フォルダ一覧画面の見かたは次のとおりです。

1 フォルダ一覧（固定フォルダ、ユーザー作成フォルダ、マーク利用のフォルダ）

2 フォルダ新規作成

3 素材を探すサイトに接続

4 メール作成

5 新着、未読、送信失敗のメール／SMSがある場合の件数

固定フォルダ（全ての受信、送信済み、下書き、ゴミ箱、未読、保護（受信）、保護（送信））は削除できません。また「保護」フォルダと「未分類」フォルダの表示は、設定の「フォルダ表示」で設定できます。

メール一覧画面について

メール一覧画面（受信、送信済み、未送信のメール／SMS）の見かた、おもなアイコンは次のとおりです。

1 フォルダー一覧画面に戻る
2 相手のメールアドレス（電話番号）や名前
3 保護メール、添付ファイルあり、重要度（高、低）の設定ありの場合に表示
4 アカウント一覧表示タブ
5 アカウントの種別やメールの状態表示
6 メール作成
7 送受信日時
8 メールの件名（SMSは本文）
9 マーク利用時のアイコンを表示

アイコン	説明
／	未読メール／SMS
／	既読メール／SMS
／	送信済みメール／SMS
／	配信確認済みメール（ 表示あり）／配信確認中メール（ 表示あり）
	返信済みメール
	転送済みメール
／	未送信メール／SMS
／	送信予約メール／圏内自動送信メール
	送信失敗メール
	添付ファイルあり
	保護メール
／	重要度の高／低の設定あり
／ ／	マーク利用あり

アカウント一覧表示について

メール一覧ではアカウント一覧表示を利用して、アカウントごとにメールの表示／非表示を切り替えることができます。

1

メール一覧画面でアカウント一覧表示タブを右にドラッグ

アカウント一覧が表示されます。

2

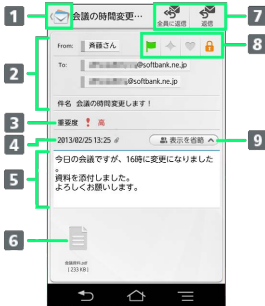
表示したくないアカウントをタップ

タップしたアカウントのメールが表示されなくなります。

・アカウントをタップするたびに、メールの表示／非表示が切り替わります。

メール詳細画面について

メール詳細画面（受信、送信済み、未送信のメール／SMS）の見かた、おもなアイコンは次のとおりです。

・画面はS!メールの受信メール詳細画面の例です。送信済み、未送信メールやSMSなど、種類によって詳細画面に表示される項目が異なります。

1 メール一覧に戻る
2 差出人（From：）／宛先（To：）／件名
3 重要度（「高」または「低」が設定されている場合のみ表示）
4 日時
5 本文
6 添付ファイル
7 全員に返信／返信
8 マーク利用（設定の「マーク」で利用設定した場合のみ表示）と保護の設定／解除をタップして切り替え
9 詳細を表示 ／ 表示を省略 をタップして表示を切り替え

アイコン	説明
	宛先や差出人が複数
	添付ファイルあり
／	重要度の高／低の設定あり

フォルダを作成する

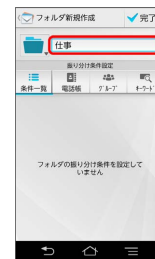
フォルダ一覧に新しいフォルダを作成できます。

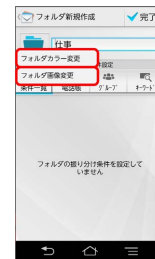
・フォルダの色や、メールの振り分け条件を設定できます。

1

フォルダ一覧画面で フォルダ新規作成

2

フォルダ名欄をタップ → フォルダ名を入力

3

→ フォルダカラー変更 ／ フォルダ画像変更

4

画面の指示に従って色または画像を設定

フォルダの色または画像が変更されます。

5

振り分け条件設定の 電話帳 ／ グループ ／ キーワード

6

画面の指示に従って条件を設定

・設定した条件を確認する場合は、 条件一覧 をタップします。

7

完了

フォルダ一覧にフォルダが追加されます。

マイ絵文字パッケージを解凍する

マイ絵文字パッケージ（.gpk）をダウンロードした場合は、絵文字を利用するために、必ずパッケージを解凍してください。

1

フォルダ一覧画面で マイ絵文字パッケージ解凍

2

解凍する絵文字パッケージのファイルを選択 解凍先指定 ／ 解凍

マイ絵文字パッケージが解凍されます。

・解凍先指定 をタップした場合は、解凍先のフォルダを選択してください。
・解凍先に同じファイルがある場合は、上書きするファイルを選択して 選択完了 をタップすると上書きでパッケージが解凍されます。

メールデータをバックアップする

メールデータをSDカードにバックアップすることができます。

・バックアップ先は、NX!メールの設定メニューから変更することができます。

1

フォルダ一覧画面で ☰ ➔ メールをバックアップ／復元

2

SDへメールをバックアップ ➔ アカウントを選択 ➔ バックアップ形式を選択 ➔ バックアップ対象にチェックを入れる（☑表示） ➔ OK

バックアップが開始されます。

・バックアップ形式で「eml」を選択した場合は、SMSをバックアップできません。

3

OK

バックアップの操作が完了します。

メールデータを復元する

SDカードにバックアップしたメールデータを復元することができます。

1

フォルダ一覧画面で ☰ ➔ メールをバックアップ／復元

2

SDからメールを復元 ➔ アカウントを選択 ➔ 復元先を選択 ➔ 復元するバックアップファイルにチェックを入れる（ ☑ 表示） ➔ OK

復元が開始されます。

3

OK

復元の操作が完了します。

メール／SMS管理時の操作

新着メールを問い合わせる

フォルダ一覧画面または受信メール一覧画面で下にフリック

・フォルダ一覧画面または受信メール一覧画面で ☰ ➔ 更新 をタップしても操作できます。

前後のメールを表示する

メール詳細画面で左右にフリック

受信メールや送信済みの本文を拡大／縮小する

受信メールや送信済みの本文をタップ ➔ 🔍+ ／ 🔍-

・本文をダブルタップしても拡大／縮小することができます。

HTML形式の受信メールの表示を切り替える

HTML形式の受信メール詳細画面で ☰ ➔ HTML表示切替 ➔ 画面サイズに合わせて表示 ／ 通常表示

受信メールやSMSの本文のURL／電話番号／メールアドレス選択時の動作を選択する

受信メール／SMSの詳細画面で、URL／電話番号／メールアドレスをタップ ➔ 動作を選択 ➔ 画面の指示に従って操作

電話帳のグループと同期してフォルダを作成する

フォルダ一覧画面で ☰ ➔ 電話帳グループからフォルダ作成 ➔ 同期するグループにチェックを入れる（ ☑ 表示） ➔ OK

グループ名と同名のフォルダが作成されます。

・振り分け条件はグループで設定され、電話帳のグループのデータと同期されます。

フォルダを並べ替える

フォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➔ 移動したい場所にドラッグ

フォルダを起動画面に設定する

フォルダ一覧画面でフォルダをロングタッチ ➔ 起動画面に設定

フォルダを編集する

自分で作成したフォルダの名称、色、メールの振り分け条件などを変更できます。

フォルダ一覧画面で編集するフォルダをタップ ➔ ☰ ➔ フォルダ編集 ➔ 必要な項目を修正 ➔ 完了

フォルダを削除する

フォルダ一覧画面で削除するフォルダをロングタッチ → 削除 → OK

・自分で作成したフォルダ以外は削除できません。また、フォルダを削除してもフォルダ内のメールは削除されません。

メールを削除する

メール一覧画面でメールをロングタッチ → 削除するメールにチェックを入れる（ 表示） → このフォルダから削除 ／ 削除 → OK

・メール選択中に 全選択 をタップすると、全選択／全解除できます。
・削除したメールを元に戻すには、「ゴミ箱」フォルダのメール一覧画面でメールをロングタッチ → 元に戻すメールにチェックを入れる（ 表示） → 元に戻す をタップします。
・メールを完全に削除するには、「ゴミ箱」フォルダのメール一覧画面でメールをロングタッチ → 削除するメールにチェックを入れる（ 表示） → 完全に削除 → OK をタップします。

メールを検索する

メール一覧画面で → 検索 → キーワードを入力

キーワードに該当するメールのみ一覧表示されます。

・メール検索後のメール一覧で "○○"を検索条件にフォルダを作成する をタップすると、入力したキーワードを検索条件にしたフォルダを作成できます。

メールを別のフォルダにコピーする

フォルダ一覧画面で 全ての受信 → 受信メール一覧画面でメールをロングタッチ → コピーするメールにチェックを入れる（ 表示） → 別フォルダへコピー → コピー先のフォルダを選択

・新規フォルダ作成 をタップして、コピー先のフォルダを作成することもできます。

メールを未読／既読にする

メール一覧画面でメールをロングタッチ → 未読／既読にするメールにチェックを入れる（ 表示） → 既読／未読

メールを保護／保護解除する

メール一覧画面でメールをロングタッチ → 保護／保護解除するメールにチェックを入れる（ 表示） → 保護／保護解除

迷惑メールを申告する

受信メール詳細画面で → 迷惑メール申告 → 送信

・S!メール／SMSでのみ操作できます。

メールデータを個別にSDカードにバックアップする

受信メール詳細画面で → SDへバックアップ → バックアップ形式を選択 → OK

・SMSの場合は、バックアップ形式を選択する操作はありません。

NX!メールの設定をする

設定項目について

次の項目を設定できます。

項目	説明
着信設定	着信音やバイブレーションなど、着信通知に関する設定をします。
アカウント設定	アカウントの追加や変更、削除などを行います。 登録済みアカウントの設定を変更する場合は、変更するアカウントをタップします。 S!メールのアカウントは、表示アカウント名やアカウントアイコンなどの変更はできません。 アカウントを削除する場合は、アカウントをロングタッチ → 削除 をタップします。S!メールのアカウントは削除できません。 S!メールのメールアドレスを取得する場合は、アカウント一覧でS!メールを選択 → 電話番号・メールアドレス → メールアドレス をタップし、My SoftBankに移動してから、「メール設定」の「アドレス確認メールの送信」の操作を行ってください。
レイアウト変更	フォルダ一覧の表示方法を変更します。
マーク	利用するマークの数 をタップしてマークの個数を選択します。 マークアイコンをタップしてアイコンの変更が、マーク名をタップしてマーク名の変更ができます。 受信メール詳細画面で利用設定したマークを付けると、マーク別のフォルダで管理することができます。
フォルダ表示	フォルダ一覧画面に表示されるフォルダの表示／非表示を設定します。 設定項目の「マーク」で利用するマークを設定した場合は、「マーク1フォルダ表示」～「マーク3フォルダ表示」にチェックを入れると、マークを付けたメールがマークフォルダに自動的に振り分けられます。
署名	署名を設定します。
SMS	SMSに関する設定をします。
その他	返信時の引用、メール着信のポップアップ表示、ファイルの保存先などを設定します。
情報	NX!メールのソフトウェアバージョンなどを確認できます。

各項目を設定する

1

ホーム画面で （NX!メール）

フォルダ一覧画面が表示されます。

・フォルダ一覧画面が表示されない場合は、 または を数回タップしてフォルダ一覧画面に戻します。

2

→ 設定 → 各項目を設定

設定が反映されます。

・設定項目によって、設定操作が異なりますので、画面の指示に従って操作してください。

Gmail（メール）を作成／送信する

Googleのメールサービスを利用できます。あらかじめ、Googleアカウントでログインしておいてください。

作成／送信する

ホーム画面で ➔ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 ➔

メールが送信されます。

Gmail（メール）作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で ➔ Cc／Bccを追加 ➔ 宛先を追加

画像や動画を添付する

メール作成画面で ➔ 画像を添付 ／ 動画を添付 ➔ 添付するファイルを選択

下書きとして保存する

メール作成中に ➔ 下書きを保存

下書きとして保存されます。

作成中のメールを破棄する

メール作成画面で ➔ 破棄 ➔ OK

Gmail（メール）利用時のご注意

Gmail（メール）はパソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側で、パソコンからのメール受信を拒否する設定にしている場合は、Gmail（メール）が受信されません。

受信したGmail（メール）を確認する

Gmail（メール）では、送受信したメールが件名ごとにまとめて表示されます（スレッド表示）。

新着Gmail（メール）を確認する

新着Gmail（メール）を受信するとステータスバーに が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

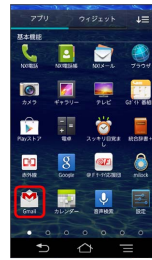
新着メール通知をタップ

受信した新着Gmail（メール）が表示されます。

・新着Gmail（メール）が2通以上あるときは、受信トレイ画面が表示されます。

Gmail（メール）を確認する

1

ホーム画面で → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドをタップ

受信メール確認画面が表示されます。

Gmail（メール）確認時の操作

メールを返信する

受信メール確認画面で → メールを作成 →

メールを転送する

受信メール確認画面で → 転送 → メールを作成 →

保存されているGmail（メール）を管理する

ラベルを利用する

Gmailでは、すべてのメールが1つのボックスに保存されます。また、それぞれのスレッドにラベルを追加すると、ラベルの種類によってスレッドが区別されます。例えば、メールを受信して新しいスレッドができたときは、自動的に「受信トレイ」というラベルがスレッドに追加されます。その後、「旅行」というラベル名を追加しておくと、「旅行」ラベルが付いたスレッドを一覧表示できます。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ ✉（Gmail）

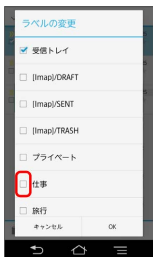
受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（ ☑ 表示） ➔ 🏷

・複数のスレッドを選択することもできます。

3

ラベルにチェックを入れる（ ☑ 表示）

4

OK

ラベルが追加されます。

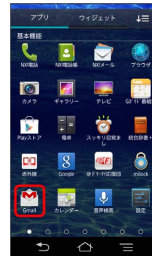
スレッドをアーカイブする

送受信したGmail（スレッド）を、受信トレイで表示されないようにできます。アーカイブしたスレッドに返信メールが届くと、再び受信トレイに表示されます。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ ✉（Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（ ☑ 表示） ➔ 📥

スレッドがアーカイブされます。

・複数のスレッドを選択することもできます。

スレッドをミュートする

メーリングリストに登録していると、メールのやりとりが延々と続いて終わらないスレッドができてきます。その長いスレッドの内容が自分には関係ない場合、スレッドをミュートすると、そのスレッドの続きが受信トレイに入らなくなります。宛先やCcに自分のアドレスが含まれるメールが届いた場合は、再び受信トレイに表示されます。

1

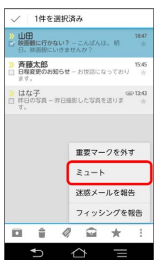
ホーム画面で ⊕ ➔ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（ ☑ 表示）

・複数のスレッドを選択することもできます。

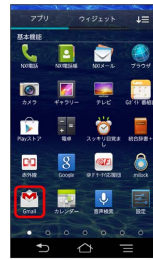
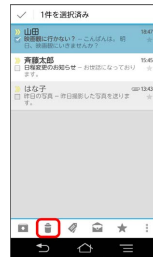
3

スレッドが非表示になります。

スレッドを削除する

1

ホーム画面で ⊕ ➔ （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（ ☑ 表示） ➔ 🗑

スレッドが削除されます。

・複数のスレッドを選択することもできます。

メールを検索する

1

ホーム画面で → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

3

検索ワードを入力 →

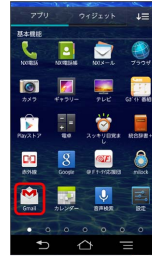
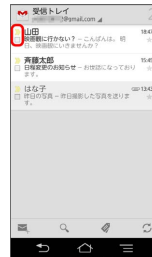
検索結果が表示されます。

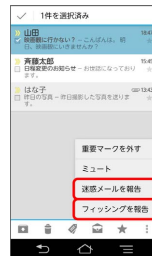
迷惑メールやフィッシングを報告する

1

ホーム画面で → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のスレッドにチェックを入れる（ 表示）

・複数のスレッドを選択することもできます。

3

迷惑メールやフィッシングとして報告されます。

Googleアカウントを追加する

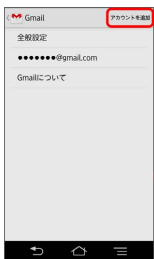
1

ホーム画面で ⊕ → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

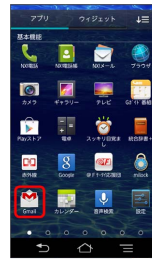
☰ → 設定 → アカウントを追加

3

既存のアカウント ／ 新しいアカウント → 画面の指示に従って操作

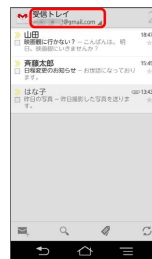
Googleアカウントの追加が完了します。

Googleアカウントを切り替える

1

ホーム画面で ⊕ → （Gmail）

受信トレイ画面が表示されます。

2

受信トレイ

3

切り替えるアカウントをタップ

アカウントが切り替わります。

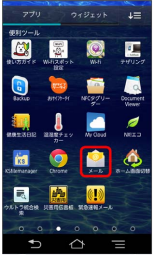
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

インターネットメールを利用する

アカウントを設定する

ご利用のインターネットメールについて、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

1

ホーム画面で ⊕ ➔ （メール）

初回起動時のみ、アカウント登録画面が表示されます。

2

メールアドレス／パスワードを入力 ➔ 次へ

アカウント設定画面が表示されます。

・ご利用のメールサービスによっては、操作が異なる場合があります。受信設定／送信設定を手動で入力する場合は、 手動セットアップ をタップします。

3

アカウント設定の各種項目を入力

アカウント設定が完了します。

・ご利用のメールサービスによっては、操作が異なる場合があります。

4

アカウントの名前と、宛先として送信メールに表示される名前を入力 ➔ 次へ

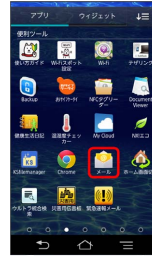
インターネットメールの設定が完了します。

アカウントを追加する

1

ホーム画面で ⊕ ➔ （メール）

受信トレイ画面が表示されます。

2

☰ ➔ 設定 ➔ アカウントを追加

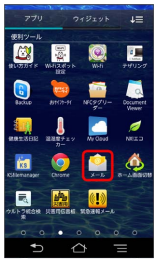
3

画面の指示に従って操作

インターネットメールアカウントの追加が完了します。

インターネットメールを作成／送信する

1

ホーム画面で ➡ （メール）

受信トレイ画面が表示されます。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 ➡

メールが送信されます。

新着メールを確認する

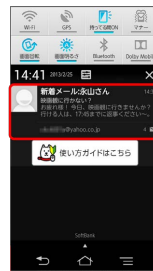
新着インターネットメールを受信するとステータスバーに が表示されます。

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

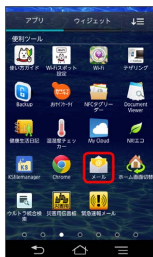
2

新着メール通知をタップ

受信した新着インターネットメールの詳細画面が表示されます。

・新着インターネットメールが2通以上あるときは、インターネットメール一覧画面が表示されます。確認する新着インターネットメールを選んでください。

メールを確認する

1

ホーム画面で ➔ （メール）

受信トレイ画面が表示されます。

2

対象のメールをタップ

インターネットメール詳細画面が表示されます。

インターネットメール確認時の操作

メールを未読に戻す

インターネットメール一覧画面で未読にするメールにチェックを入れる（ 表示） ➔

メールを削除する

インターネットメール一覧画面で削除するメールにチェックを入れる（ 表示） ➔

インターネットを利用する

ブラウザを利用して、インターネットから情報を入手できます。

ブラウザを利用する

1

ホーム画面で （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

・ホーム画面で ➔ （ブラウザ）をタップしても起動できます。

ブックマークを登録する

1

ホーム画面で （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

登録するウェブページを表示 → → ブックマークを保存

ブックマーク登録画面が表示されます。

3

ラベルやURLなどを確認／変更 → OK

表示中のウェブページがブックマークに登録されます。

閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

ブックマーク画面が表示されます。

3

履歴

4

「今日」などの項目をタップ → 対象の履歴をタップ

ウェブページが表示されます。

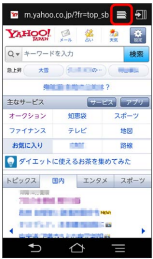
新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブページの切り替えを簡単に行えます。最大16のタブを開くことができます。

1

ホーム画面で （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

タブ一覧画面が表示されます。

・アドレスバーが表示されていない場合は画面を下にスライドしてください。

3

＋

新しいタブが表示されます。

・タブを切り替えるには、タブ一覧画面で対象のタブをタップします。

ブラウザを設定する

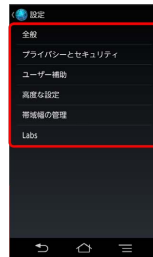
ブラウザに関するさまざまな設定を行うことができます。

1

ホーム画面で （ブラウザ）

ブラウザ画面が表示されます。

2

 ➔ 設定 ➔ 各項目を設定

設定が完了します。

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

ブラウザ利用時の操作

My SoftBankにログインする

My SoftBankでは、ご利用料金やポイント数の確認、料金プランやオプションサービスなどの契約変更、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク → My SoftBank → 画面の指示に従って操作

ウェブページを拡大／縮小する

ブラウザ画面でピンチアウト／ピンチイン／ダブルタップ

ウェブページが拡大／縮小します。

ウェブページの拡縮率を引き継ぐ

現在表示しているウェブページの拡縮率を、次にウェブページを開いたときに引継ぐことができます。

ブラウザ画面でピンチアウト／ピンチイン／ダブルタップ → をタップ（ 表示）

- 引継ぎを解除する場合は、 をタップ（ 表示）します。

ブックマークを編集する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク → 対象のブックマークをロングタッチ → 編集 → ラベルやURLなどを編集 → OK

ブックマークを削除する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク → 対象のブックマークをロングタッチ → 削除 → OK

ウェブページを保存する

保存するウェブページを表示 → ☰ → オフラインで読めるよう保存

保存したウェブページを表示する

ブラウザ画面で ☰ → ブックマーク → 保存したページ → 対象のウェブページをタップ

画像を保存（ダウンロード）する

ブラウザ画面で画像をロングタッチ → 画像を保存

ダウンロードが開始されます。

- 保存（ダウンロード）した画像は、「ギャラリー」アプリケーションなどを使って表示することができます。

ウェブページ内を検索する

ブラウザ画面で ☰ → ページ内を検索 → キーワードを入力

検索されたキーワードの件数が表示され、キーワードが枠で囲まれます。

- または をタップすると、検索されたキーワードの位置を確認することができます。

シークレットタブを利用する

シークレットタブでウェブページを表示すると、ブラウザの閲覧履歴を残さずに利用できます。

ブラウザ画面で → ☰ → 新しいシークレットタブ → 検索キーワードまたはURLを入力してウェブページを表示

リンクの先読み機能を利用する

ブラウザ画面で ☰ → 先読み

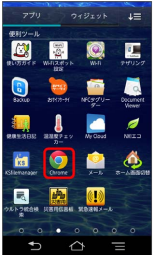
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください
- 先読みを停止する場合は、ブラウザ画面で ☰ → 先読み停止 をタップします。ブラウザ画面で ／ をタップしても先読み／先読み停止を切り替えることができます。
- 先読みしたリンク先を表示した際に、ページによっては正しく再現されない場合があります。
- 先読み開始時、ブラウザ終了時、設定画面の「プライバシーとセキュリティ」の「キャッシュを消去」を実行した場合、先読みされたキャッシュが削除されます。
- 先読み機能はリンク先ページの取得が終了するまで通信を行います。そのためパケット通信料金が高額になる場合がありますので、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- シークレットタブを表示している場合は、先読み機能はご利用になれません。また、新しいシークレットタブを利用する場合は、先読み機能のキャッシュを削除するかどうかの確認画面で OK をタップするとキャッシュが削除されます。

SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

インターネットを利用する（Chrome）

Chromeを利用する

ホーム画面で （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

画面上部の入力欄をタップ → 検索語またはURLを入力 →

検索結果またはウェブページが表示されます。

・キーワードを入力して表示される候補を直接タップしても検索を実行することができます。

利用方法を確認する

Chrome画面で 使い方ガイドを見る

カメラ

静止画／動画を撮影する

本機のカメラ機能は、被写体や人物／風景／夜景／接写などのシーンに合わせて自動的に最適な設定に調整します。複雑な設定をする必要がなく、簡単な操作できれいに撮影することができます。また、静止画撮影中には自動的にQRコードを認識して読み取ることもできます。

静止画を撮影する

・撮影した静止画は、お買い上げ時はSDカードに保存されます。

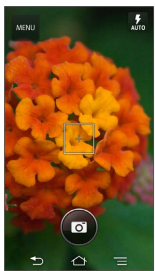
1

ホーム画面で （カメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

・ホーム画面で ➔ （カメラ）をタップしても起動できます。
・画面ロック解除画面で にタッチしたまま までドラッグしても起動できます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

カメラを被写体に向ける

オートフォーカスが自動的に起動します。ピントが合うとフォーカス枠が緑色に変わります。

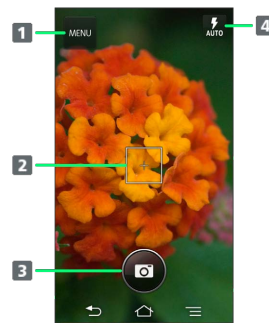
・本機は顔を認識して、自動的に優先してピントを合わせます。
・ピントが合わなかったときはフォーカス枠が赤色に変わります。
・QRコードを読み取った場合は、読み取り音が鳴り、読み取り結果画面が表示されます。QRコードの読み取り時の操作については、「QRコードを読み取る」の「QRコードリーダー利用時の操作」を参照してください。

3

（シャッター）／

シャッター音が鳴り、静止画が自動的に本機／SDカードに保存されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

静止画撮影画面の見かた

1 メニューボタン
2 フォーカス枠
3 シャッター
4 フラッシュライトAUTO（ ）／OFF（ ）

4 は被写体が暗い場合に表示されます。アイコンをタップすることでAUTOとOFFが切り替えられます。
残りの撮影可能枚数が99枚以下になったときは、画面に撮影可能枚数が表示されます。

動画を撮影する

・撮影した動画は、お買い上げ時はSDカードに保存されます。

1

ホーム画面で （カメラ）

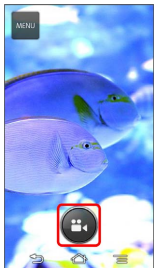
静止画撮影画面が表示されます。

2

動画撮影画面が表示されます。

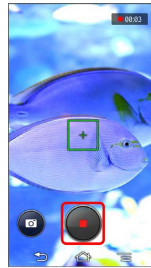
・静止画撮影画面で ➔ 動画 をタップしても起動できます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

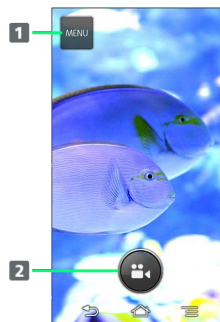
カメラを被写体に向ける ➔ （撮影開始ボタン）／ ▲

オートフォーカスが起動し、撮影開始音が鳴り、動画の撮影が開始されます。

・すでにピントが合っているときは、オートフォーカスは起動せずに撮影が開始されます。

4

撮影を終了するときは （撮影停止ボタン）／ ▲

撮影終了音が鳴り、動画が自動的に本機／SDカードに保存されます。

・動画撮影中に をタップすると静止画を撮影できます。撮影した静止画は自動的に本機／SDカードに保存されます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

動画撮影画面の見かた

1 メニューボタン
2 撮影開始／撮影停止

残りの撮影可能時間が10分以下になったときは、画面に撮影可能時間が表示されます。

パノラマを撮影する

パノラマ撮影は横画面でご利用ください。

・撮影したパノラマ画像（静止画）は、お買い上げ時はSDカードに保存されます。

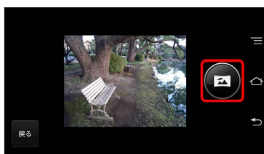
1

静止画または動画撮影画面で MENU → パノラマ

パノラマ撮影画面が表示されます。

・静止画または動画撮影画面で ☰ → パノラマ をタップしても起動できます。

2

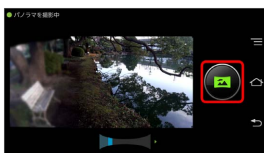
（撮影開始ボタン）／ ▲

撮影開始音が鳴り、パノラマ撮影が開始されます。

3

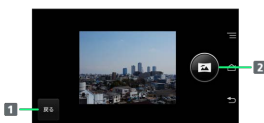
撮影したい範囲でカメラをゆっくりと動かす

撮影範囲がインジケータに表示されます。

4

（撮影停止ボタン）／ ▲

撮影終了音が鳴り、パノラマ画像（静止画）が自動的に本機／SDカードに保存されます。

・インジケータの最後まで撮影を続けると、自動的に撮影が終了します。パノラマ画像（静止画）は自動的に本機／SDカードに保存されます。

パノラマ撮影画面の見かた

1 静止画または動画撮影画面に戻る

2 撮影開始／撮影停止

静止画／動画撮影について

静止画（パノラマ画像を含む）のファイル形式について

静止画のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

動画のファイル形式はH.264です。

撮影時の操作

ズームを利用する

静止画／動画撮影画面でピンチインまたはピンチアウト

ズームイン／ズームアウトします。

・動画撮影中でも操作できます。
・ズーム中はズームスライダーが表示されます。ズームスライダーをドラッグしてもズームイン／ズームアウトできます。

フォーカス枠の位置を変更する

静止画／動画撮影画面でピントを合わせたい位置をタップ

ピントが合うと、フォーカスロック音が鳴りフォーカス枠が緑色に変わります。

・ピントが合わなかったときはフォーカス枠が赤色に変わります。
・動画撮影中でも操作できます。フォーカスロック音は鳴りません。

静止画を連写する

静止画撮影画面で （シャッター）をロングタッチ／ ▲（長押し）

シャッター音が鳴り、静止画が連写されます。

・連写を終了する場合は指を ／ ▲ から離します。最大連続撮影枚数（100枚）に達しても連写が終了します。
・撮影サイズによっては、連写撮影した2枚目以降の静止画は縮小されます。「最大画素13M 4128×3096」の場合は2048×1536（3M）に、「最大画素ワイド 4128×2336」の場合は1920×1080（TV出力）に縮小されます。

撮影した静止画や動画をギャラリーで確認する

静止画／動画／パノラマ撮影画面で左にフリック

ギャラリーが起動し、静止画／動画が表示されます。

・画面ロック解除画面からカメラを起動している場合は操作できません。
・ギャラリーから静止画／動画／パノラマ撮影画面に戻る場合は ⮌ をタップしてください。最新の静止画／動画を右にフリックしても戻ることができます。

カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、レンズを柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。撮影素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

撮影時の電池残量について

カメラ使用時は電池の消費が多くなります。電池残量が少ない状態で撮影を行った場合、画面が暗くなったり、撮影画像が乱れたり、自動終了することがあります。

本機の温度が高い状態での利用について

カメラ使用時には、本機の温度が高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、自動終了する場合があります。

他のアプリケーションからの連携起動について

「NX!メール」アプリケーションなど、他のアプリケーションからカメラを連携起動したときに撮影サイズが「最大画素13M 4128×3096」／「最大画素ワイド 4128×2336」に設定されていた場合は、自動的に「TV出力 1920×1080」に設定されることがあります。

・撮影サイズが「TV出力 1920×1080」を超える大きさの静止画は、「NX!メール」アプリケーションでは添付できません。

フラッシュライト点灯時の警告

フラッシュライトを目に近付けて点灯させないでください。フラッシュライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラの種類を切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

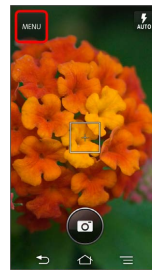
静止画撮影時の設定

静止画撮影画面のメニューボタンや ☰ から次の項目を設定できます。

項目	説明
カメラ切替	アウトカメラ／インカメラを切り替えます。
撮影サイズ	静止画の画像サイズを設定します。
フラッシュ[1]	被写体が暗いときに自動でフラッシュライトを点灯するかどうかを設定します。
HDR撮影	HDR撮影をするかどうかを設定します。
セルフタイマー	セルフタイマー（5秒）を使用するかどうかを設定します。
その他	位置情報を使用するかどうかを設定したり、保存先を本機／SDカードに切り替えたりします。

1　「AUTO」に設定していても、HDR撮影時や連写撮影時など撮影時の状況によってはフラッシュライトが点灯しない場合があります。

1

静止画撮影画面で MENU

設定項目の一覧が表示されます。

・静止画撮影画面で ☰ をタップしても操作できます。

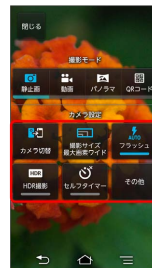
2

各項目を設定

3

閉じる

設定が終了します。

カメラ

動画撮影時の設定

動画撮影画面のメニューボタンや ☰ から次の項目を設定できます。

項目	説明
カメラ切替	アウトカメラ／インカメラを切り替えます。
撮影サイズ	動画の画像サイズを設定します。
フラッシュ	フラッシュライトを点灯するかどうかを設定します。
保存先切替	保存先を本機／SDカードに切り替えます。

1

動画撮影画面で MENU

設定項目の一覧が表示されます。

・動画撮影画面で ☰ をタップしても操作できます。

2

各項目を設定

3

閉じる

設定が終了します。

QRコードを読み取る

QRコードを読み取って利用できます。

QRコードリーダーを利用する

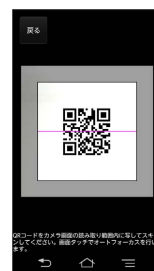
1

静止画または動画撮影画面で MENU → QRコード

QRコードリーダー画面が表示されます。

・静止画または動画撮影画面で ☰ → QRコード をタップしても起動できます。

2

読み取るQRコードを画面中央に表示

自動的にQRコードが読み取られ、読み取り音が鳴り、読み取り結果画面が表示されます。

QRコードリーダー利用時の操作

ピントを合わせる

QRコードリーダー画面でピントを合わせたい位置をタップ

オートフォーカスが起動し、フォーカスロック音が鳴り、ピントが合います。

読み取ったデータを利用する

読み取り結果画面でURL／電話番号／メールアドレスをタップ → 各画面での操作

・読み取り結果画面で ☰ をタップすると、電話帳への登録やブックマークへの登録、履歴の保存、コピーができます。

静止画または動画撮影画面に戻る

QRコードリーダー画面で 戻る

フラッシュライトを点灯するかどうかを設定する

QRコードリーダー画面で ☰ → ライト ON ／ ライト OFF

履歴を表示する

QRコードリーダー画面で ☰ → 履歴 → 履歴をタップ

QRコードリーダー利用時のご注意

QRコードによっては、読み取れない場合があります。

音楽／静止画／動画

音楽／静止画／動画について

使用できるアプリケーション

アプリケーション	説明
Playミュージック	本機やSDカードに保存されている音楽を再生できます。
ギャラリー	本機やSDカードに保存されている静止画や動画を表示します。また、静止画の色合い調整などの編集や、回転やトリミングなどの加工もできます。
フォト編集	静止画を30種類以上の加工素材を用いてアレンジしたり、スタンプなどでプリクラ風に加工できます。また、SNSなどとの共有や、プリントアプリとの連携で印刷をすることもできます。

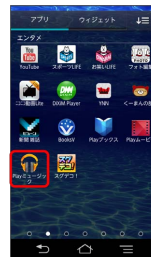
音楽を聴く（Playミュージック）

音楽を再生する

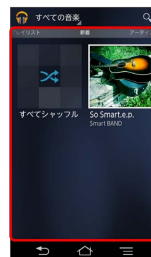
再生できるファイル形式（拡張子）は、aac、mp4、m4a、mp3、3gp、3g2、amr、awb、mkv（音声のみの動画の場合）、wav、ogg、flac、wma、mid、xmf、mxmf、rtttl、rtx、ota、imyです。

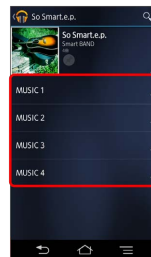
・曲によっては、対応するファイル形式でも再生できない場合があります。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 🎧 （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

2

画面を左右にフリックしてカテゴリ（「アルバム」など）を選択

3

項目をタップ ➔ 再生する曲をタップ

曲が再生されます。

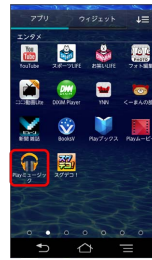
曲再生画面の見かた

1 曲のリストに戻る
2 曲名／アーティスト名
3 曲のイメージを表示／キューを表示
4 前の曲を再生／現在の曲を最初から再生
5 一時停止／再生
6 曲を検索
7 曲のイメージ表示／キュー表示を切り替え
8 次の曲を再生

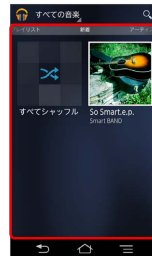
曲再生画面でイメージを表示中に画面をタップすると曲の評価、再生時間、インジケータ、曲の長さ、シャッフル、リピートを表示／操作することができます。

プレイリストを作成する

1

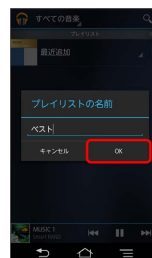
ホーム画面で ➡ （Playミュージック）

ライブラリ画面が表示されます。

2

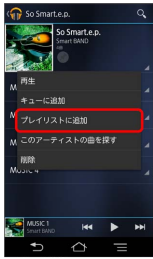
画面を左右にフリックして「プレイリスト」タブを選択

3

➡ 新しいプレイリスト

4

プレイリスト名を入力 ➡ OK

プレイリストが作成されます。

5

左右にフリックしてカテゴリを選択 ➔ プレイリストに追加する曲をロングタッチ ➔ プレイリストに追加

6

曲を追加するプレイリストを選択

プレイリストに曲が追加されます。

画面ロック中の再生について

曲再生中に一定時間何も操作しないと画面ロックがかかります。このとき、⏻ または指紋センサーを押すと、画面ロック解除画面に曲操作パネルが表示され、画面ロックを解除しなくても曲の再生操作ができます。

再生中の曲をプレイリストに追加する

ライブラリ画面または曲再生画面で曲名などの ◢ をタップ ➔ プレイリストに追加 ➔ 曲を追加するプレイリストを選択

曲がプレイリストに追加されます。

静止画／動画を見る（ギャラリー）

静止画／動画を表示する

本機やSDカードに保存された静止画／動画を表示できます。次のファイル形式に対応しています。

・ファイルによっては再生できない場合があります。

種類	ファイル形式
静止画	JPEG、BMP、GIF[1]、PNG、WebP
動画	H.263、H.264、MPEG-4、WMV9、VP8

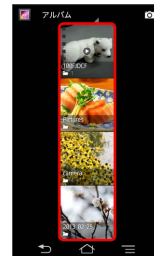
1　GIFアニメーションは再生できません。

1

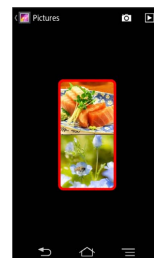
ホーム画面で ⊕ ➔ （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

任意のアルバムをタップ

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

再生したい静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示されます。

ギャラリー使用時の操作

詳細表示時に明るく表示するかどうかを設定する

アルバム一覧画面で ☰ → 設定 → 明るさアップ

・明るさアップ をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

カメラを起動する

アルバム／静止画／動画一覧画面で 📷

スライドショーを利用する

静止画／動画一覧画面で ▶

静止画を加工する（ギャラリー）

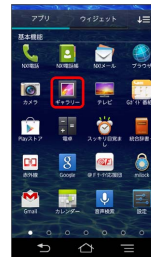
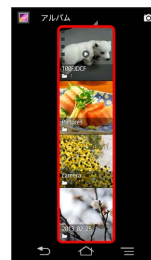
静止画を編集する

静止画の色合いや明るさを調整したり、フィルターをかけたりなど、さまざまな画像編集機能が利用できます。

1

ホーム画面で ⊞ → 🖼（ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

任意のアルバムをタップ

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

編集する静止画をタップ → ☰ → 編集

編集画面が表示されます。

4

画面下部の操作アイコンをタップ ➔ 画面の指示に従って操作 ➔

編集後の静止画が、別ファイルとして保存されます。

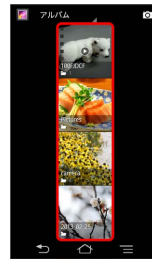
・編集を取り消しする場合は を、やり直しする場合は をタップしてください。

静止画を回転させる

1

ホーム画面で ➔ （ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

任意のアルバムをタップ

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

回転させる静止画をロングタッチ ➔ ➔ 左に回転 ／ 右に回転

静止画が回転し、上書き保存されます。

・ロングタッチで１つ目の静止画を選択してから、続けて静止画をタップすると、複数の静止画を選択できます。

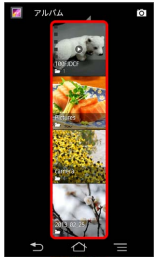
静止画をトリミングする

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 🖼（ギャラリー）

アルバム一覧画面が表示されます。

2

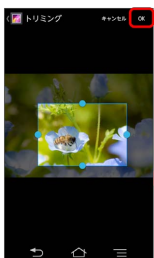
任意のアルバムをタップ

静止画／動画一覧画面が表示されます。

3

トリミングする静止画をロングタッチ ➔ ⋮ ➔ トリミング

トリミング画面が表示されます。

4

トリミング枠や枠内をドラッグしてサイズや位置を調節 ➔ OK

トリミング後の静止画が、別ファイルとして保存されます。

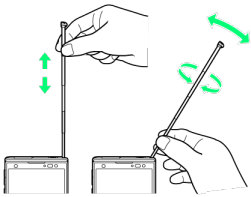
ワンセグ

ワンセグを視聴する

日本国内の地上デジタルテレビ放送、移動体端末向けサービス「ワンセグ」を視聴することができます（海外では利用できません）。

ワンセグ用アンテナについて

ワンセグを視聴する際は、放送波を十分受信できるようにアンテナを伸ばしてご利用ください。

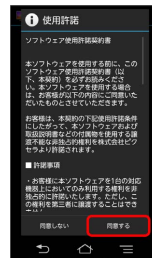
・ワンセグ用アンテナは、最後までしっかり伸ばしてください。
・ワンセグ用アンテナの向きを変える場合は、アンテナの根元を持ち、無理な力を加えないでください。
・ワンセグ用アンテナを収納する場合は、アンテナをまっすぐにしてから収納してください。

チャンネルを設定する（はじめてお使いになるとき）

1

ホーム画面で （テレビ）

使用許諾画面が表示されます。

2

同意する

チャンネルリスト作成画面が表示されます。

3

地域選択（おすすめ）

・ チャンネルスキャン をタップすると、現在地で受信可能な放送局をスキャンしてチャンネルを設定します。

4

地方をタップ → 都道府県をタップ → 地域をタップ

チャンネルのスキャン（検索）が始まり、チャンネル設定が終了すると確認メッセージが表示されます。

5

OK

ワンセグが起動します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

ワンセグを視聴する

1

ホーム画面で 〔アプリ〕 → 〔テレビ〕（テレビ）

ワンセグ視聴画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

映像エリアをタップ

ワンセグ操作画面が表示されます。

3

任意のチャンネルをタップ

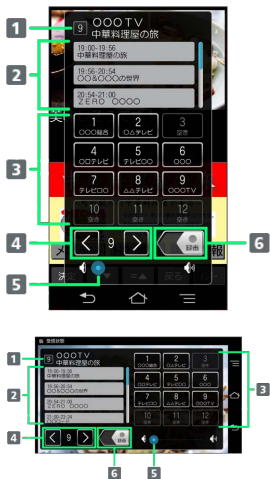
選択したチャンネルの放送画面が表示されます。

・映像エリアを左右にフリックしてもチャンネルを切り替えることができます。

ワンセグ視聴画面の見かた

1 映像エリア
2 データ放送エリア
3 字幕表示エリア
4 データ放送の操作ボタン

映像エリア／字幕表示エリアをタップしてワンセグ操作画面の表示／非表示を切り替えます。また、左右にフリックして選局します。

ワンセグ操作画面の見かた

項目	説明
1 番組情報	リモコン番号、放送局名、番組名が表示されます。
2 視聴中のチャンネルの番組表	タップすると、番組内容を確認できます。ロングタッチすると、録画予約／視聴予約ができます。
3 選局ボタン	タップすると、チャンネルが切り替わります。
4 チャンネル切り替えボタン	＜／＞をタップするとチャンネルが切り替わります。 ロングタッチすると、チャンネルサーチを実行できます。
5 音量調節バー	左右にドラッグすると、音量を調節できます。
6 録画開始／終了スイッチ	左にドラッグすると、録画が始まります。録画中に右にドラッグすると、録画が終了します。

ワンセグ利用時の操作

各種の設定をする

字幕、音声、表示などについての設定ができます。

ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 設定 ➔ 各項目を設定

視聴画面の表示を縦または横に固定／解除する

映像エリアまたは字幕表示エリアをロングタッチ

固定すると一定時間 （プッシュピン）が表示されます。

テレビリンクを登録する

データ放送エリアを表示 ➔ テレビリンク登録可能な項目を選択

・テレビリンクの登録方法は、番組によって異なります。

テレビリンクを表示する

登録したテレビリンクのサイトに接続します。

ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ TVリンク ➔ テレビリンクをタップ

・テレビリンクには有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクを削除する

ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ TVリンク ➔ テレビリンクをロングタッチ ➔ 削除 ➔ はい

データ放送のトップページに戻る

ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ データ放送 トップに戻る

こんなときは

Q. ワンセグが起動できない

A. 電池残量が少ないときはワンセグを起動できません。充電後に起動してください。

Q. ワンセグが視聴できない

A. ワンセグ用アンテナを十分引き出し、受信状態を確認してください。電波が十分でないと受信できません。電波の受信が強い場所に移動するなどして改善してください。室内では窓の近くの方がより受信状態が改善される場合があります。

ワンセグ利用時のご注意

こんなときは利用しないでください

自転車やバイク、自動車などの運転中はワンセグを利用しないでください。また、歩行中は、周囲の交通に十分ご注意ください。

海外でのご利用について

海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません。

チャンネル設定について

放送局の周波数が変更された場合や、地域によっては地域選択ではチャンネルを正しく登録できないことがあります。その場合は、再度チャンネルを設定してください。

長時間の視聴について

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。また、本機が温かくなり、長時間肌に触れたまま使用していると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。

番組を録画／再生する

放送中の番組を録画して、あとで再生することができます（あらかじめSDカードを取り付けておいてください）。

番組を録画する

1

ワンセグ視聴画面で映像エリアをタップ

ワンセグ操作画面が表示されます。

2

（録画開始／終了スイッチ）を左にドラッグ

録画が開始されます。

3

ワンセグ操作画面で （録画開始／終了スイッチ）を右にドラッグ

録画が終了し、番組がSDカードに保存されます。

録画した番組を再生する

1

ホーム画面で ⊕ ➔ （テレビ）

2

ワンセグ視聴画面で ☰ ➔ 録画リスト

録画リスト画面が表示されます。

3

再生したい録画ファイルをタップ

番組が再生されます。

・再生を終了するときは、 をタップします。

再生中の画面の見かた

録画番組の再生中に映像エリアをタップすると再生操作画面が表示されます。

1 録画番組名
2 インジケータ
3 早戻し
4 再生速度切り替えボタン
5 早送り
6 再生（ ▶ ）／一時停止（ ⏸ ）

録画条件について

録画開始の条件について

録画を開始するにはSDカードの空き容量が10MB以上、電池残量が20%以上必要です。

録画の自動終了について

録画開始から6時間経過した場合や、録画中にSDカードの空き容量が2MB未満になったり、電池残量が10%未満になった場合は、自動的に録画を終了します。

・録画したテレビ番組が有料放送やコピー制御されている場合や、放送エリアが変わった場合は、録画が途中で終了する場合があります。

番組再生に関する操作

録画したファイルを削除する

録画リスト画面で録画ファイルをロングタッチ → 削除 → はい

- すべての録画ファイルを削除するには、録画リスト画面で ☰ → 全件削除 → はい をタップします。
- 録画ファイルを選択して削除するには、録画リスト画面で ☰ → 選択削除 → 削除する録画ファイルにチェックを入れる（☑ 表示）→ 削除 → はい をタップします。

録画したファイルを保護／保護解除する

録画リスト画面で録画ファイルをロングタッチ → 保護 ／ 保護解除

- 保護されている録画ファイルには 🔒 が表示されます。

録画したファイルのタイトルを変更する

録画リスト画面で録画ファイルをロングタッチ → タイトル名変更 → 名前入力欄をタップ → 名前を入力 → OK

録画したファイルの詳細情報を表示する

録画リスト画面で録画ファイルをロングタッチ → 詳細情報 → OK

録画／再生時のご注意

再生できない録画データの時間について

録画時間が極端に短い場合は、再生することができない場合があります。

録画中の他の操作について

録画とMTP転送など、負荷が大きな機能を同時に使用すると、正常に録画できない場合があります。また、データ通信サービスを行うと、ワンセグの電波状態が悪くなり、正常に録画できなくなる場合があります。

- 録画中は、チャンネル切り替えの操作はできません。

録画中にタスクマネージャからワンセグを終了した場合の動作について

タスクマネージャからワンセグを終了すると録画中のデータは正常に保存されません。

録画した番組の制限について

録画したテレビ番組は、著作権保護が設定されているデータとして保存されます。お使いになるアプリケーションの種類によっては、メールに添付して送信できますが、受信側の機器で再生することはできません。

指定した時刻に視聴／録画する

指定した時刻に視聴／録画ができるようにします。

視聴／録画を予約する

1

ホーム画面で ⊞ → （テレビ）

ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

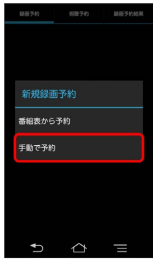
☰ → 視聴予約／録画予約

録画／視聴予約画面が表示されます。

3

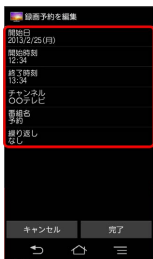
録画予約 ／ 視聴予約

ワンセグ

4

予約設定画面が表示されます。

・番組表から予約 をタップすると、「Gガイド番組表」アプリケーションから番組を選択して予約できます。

5

チャンネル、開始日時などを入力

6

完了

予約が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

予約内容を確認する

1

録画／視聴予約画面で 録画予約 ／ 視聴予約 → 予約内容をタップ

予約内容が表示されます。

予約内容を削除する

1

録画／視聴予約画面で 録画予約 ／ 視聴予約 → 予約内容をロングタッチ

メニューが表示されます。

2

予約を削除

3

はい

予約内容が削除されます。

録画予約／視聴予約時の操作

予約内容を編集する

録画／視聴予約画面で 録画予約 ／ 視聴予約 → 予約内容をロングタッチ → 予約を編集 → 内容を編集 → 完了

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

録画予約の結果を確認する

録画／視聴予約画面で 録画予約結果 → 結果をタップ

結果の詳細が表示されます。

録画予約の結果を削除する

録画／視聴予約画面で 録画予約結果 → 結果をロングタッチ → 予約結果を削除

・録画予約の結果を全件削除する場合は、録画／視聴予約画面で 録画予約結果 → ☰ → 全件消去 をタップします。

！ 予約に関するご注意

予約開始前に、受信電波状況や電池残量、録画容量を確認しておいてください。録画するときはあらかじめSDカードを取り付けておいてください。

チャンネルリストを操作する

チャンネルリストを切り替える

使用するチャンネルリストを切り替えます。

1

ワンセグ視聴画面で   チャンネルリスト   チャンネルリスト切替

チャンネルリスト選択画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

使用するチャンネルリストをタップ

チャンネルリストが切り替わります。

チャンネルリストを新規作成する

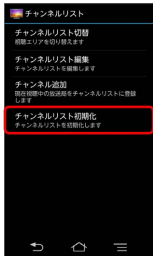
放送局を検出してチャンネルリストを新規作成します。

・操作方法については「チャンネルを設定する（はじめてお使いになるとき）」の手順 **3** 以降を参照してください。

チャンネルリストを初期化する

すべてのチャンネルリストを初期化します。

1

ワンセグ視聴画面で → チャンネルリスト → チャンネルリスト初期化

チャンネルリスト初期化画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

はい

チャンネルリストが初期化され、チャンネルリスト作成画面が表示されます。以降の操作については「チャンネルを設定する（はじめてお使いになるとき）」の手順 **3** 以降を参照してください。

チャンネルリストを編集する

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

リモコン番号の割り当てを変更する

ワンセグ視聴画面で → チャンネルリスト → チャンネルリスト編集 → 任意のチャンネルリストをタップ →   → 並べ替え → をロングタッチして移動したい位置にドラッグ → 完了

チャンネルを削除する

ワンセグ視聴画面で → チャンネルリスト → チャンネルリスト編集 → 任意のチャンネルリストをタップ → → 削除 → 削除するチャンネルにチェックを入れる（ 表示） → 削除 → はい

チャンネルを追加する

チャンネルサーチで新しい放送局が見つかった場合に、チャンネルリストに登録できます。

ワンセグ操作画面で ＜ / ＞ をロングタッチ → 未登録の放送局が見つかったら → チャンネルリスト → チャンネル追加 → はい → OK

便利な機能

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する「緊急地震速報」や「津波警報」、国や地方公共団体からの「災害・避難情報」を本機で受信し、表示できます（お買い上げ時の受信設定は「有効」となっています）。

緊急速報メールを受信すると

ステータスバーに とメッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。ただし、通信中でも4G通信中は受信できます。
・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

緊急速報メールをタップ

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

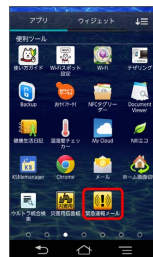
3

確認する緊急速報メールをタップ

受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で （緊急速報メール）

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で   受信設定 受信設定 （ 表示）

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

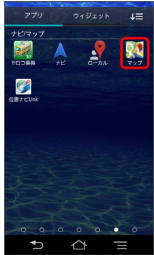
緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

Googleマップを利用する

Googleマップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

指定した場所の地図を表示する

1

ホーム画面で ⊕ ➔ （マップ）

マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

🔍

3

住所や都市、施設名などを入力 ➔ 選択候補から住所や都市、施設名などをタップ

指定した場所の地図が表示されます。

Googleマップ利用時の操作

現在地を表示する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で

現在地付近の便利な情報を取得する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で ➔ 取得する情報をタップ ➔ 確認する情報をタップ

地図に渋滞情報や航空写真などを表示する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

マップ画面で ➔ 表示する情報をタップ

目的地までの経路を調べる

目的地までの経路を利用できます。

マップ画面で ➔ 現在地／目的地を入力 ➔ （自動車）／ （公共交通機関）／ （徒歩） ➔ 経路を検索

・目的地までの経路の候補がリストに表示されます。

マップの詳しい操作を調べる

マップ画面で ☰ ➔ ヘルプ

ナビを利用する

自動車や徒歩を利用した目的地までの経路や所要時間を、画面や音声で確認できます。

経路を確認する

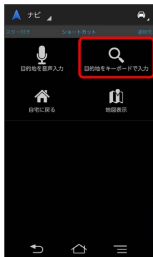
あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

ホーム画面で ⊕ ➔ ▲ （ナビ）

目的地の選択画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

目的地をキーボードで入力

3

目的地を入力 ➔ 実行

ナビ画面が表示されます。

・候補一覧が表示されたときは、目的地をタップしてください。

ナビ利用時の操作

ナビの詳しい操作を調べる

ナビ画面で ☰ ➔ その他 ➔ ヘルプ

経路を変更する

ナビ画面で ☰ ➔ 経路と別の経路 ➔ ⧉ ➔ 対象の経路をタップ ➔ ▲

ナビを終了する

ナビ画面で ☰ ➔ ナビゲーションの終了

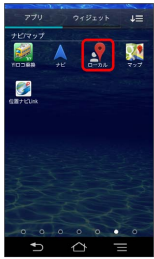
付近の便利な情報を取得する（ローカル）

レストランやガソリンスタンド、銀行ATMなど、現在地付近の便利な情報を取得できます。

情報を取得する

あらかじめGPS機能を設定しておいてください。

1

ホーム画面で   （ローカル）

ローカル画面が表示されます。

2

取得する情報をタップ

情報が表示されます。

3

確認したい情報をタップ

情報の詳細が表示されます。

検索する情報の種類を追加する

ローカル画面で ☰ ➔ 検索を追加 ➔ 情報の種類を入力 ➔ ＋

友人の位置／状況を確認する（Latitude）

地図上で友人同士の現在位置を確認しあったり、現在の状況を確認しあうことができます。

Latitudeに参加して友人を招待する

あらかじめGoogleアカウントでログインしておいてください。

1

ホーム画面で   （マップ）

2

Latitudeに参加

Latitude画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- Latitudeを起動したことがある場合は Latitude をタップします。

3

4

連絡先から選択

・メールアドレスから友人を追加することもできます。

5

追加したい友人をタップ → はい

相手が承認すると、友人が追加されます。

Latitude利用時の操作

マップ画面を表示する

Latitude画面で 地図表示

・Latitude画面に戻るときは、マップ画面で 友だちリスト をタップしてください。

Latitudeの詳しい操作を調べる

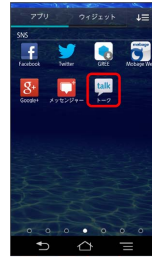
Latitude画面で ☰   ヘルプ

Googleトークを利用する

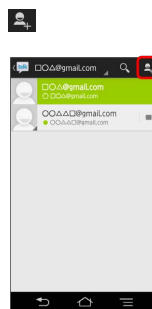
Googleトークは、Googleのインスタントメッセージサービスです。携帯電話やWebサイトのGoogleトーク利用者とコミュニケーションをとることができます。また、ビデオチャット、ボイスチャットも利用できます（あらかじめGoogleアカウントでログインしておいてください）。

友だちをトークに招待する

1

ホーム画面で   （トーク）

友だちリスト画面が表示されます。

・アカウント画面が表示されたときは、アカウントを選択してください。

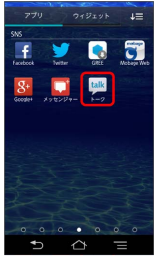
2

3

追加したい友だちのGoogleアカウントを入力

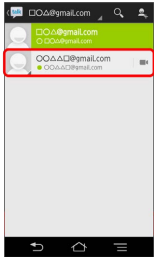
友だちが招待を受け入れると、トーク画面に友だちのアカウントが表示されます。

トークを利用する

1

ホーム画面で ⊞ → talk（トーク）

友だちリスト画面が表示されます。

2

チャットしたい友だちの名前をタップ

チャット画面が表示されます。

3

メッセージを入力 → ➤

メッセージが送信されます。

トーク利用時の操作

オンラインステータスとメッセージを設定する

友だちの画面に表示される自分のステータスとメッセージを設定できます。

友だちリスト画面で自分のアカウントをタップ → ステータス欄をタップ → 設定するステータスをタップ → ステータスメッセージを入力

チャットの招待を受け入れる

Googleトークへ招待されると、友だちリスト画面に通知が表示されます。

友だちリスト画面で チャットへの招待 → 承諾

トークを終了する

友だちリスト画面で ☰ → ログアウト

チャットをオフレコにする

友だちとのチャットの履歴を残さないようにできます。

チャット画面で ☰ → オフレコにする

チャットの履歴を消去する

チャット画面で ☰ → チャットの履歴を消去

Google検索を利用する

Google検索を利用して、本機のアプリケーションや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。また、アシスタント機能のGoogle Nowも利用できます。

検索を行う

ホーム画面で ⊕ ➔ 8 （Google）

検索画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索するキーワードを入力 ➔ 🔍

検索結果が表示されます。

・音声で検索する場合、 🎤 をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。
・検索結果画面下部の すべて ／ 画像 ／ プレイス ／ もっと見る ／ 携帯端末 をタップすると、検索対象を絞ることができます。 もっと見る をタップすると、その他の項目も選択することができます。
・Google Nowについては、 ☰ ➔ ヘルプ をタップしてGoogleのヘルプを参照してください。

＋ 端末内の検索対象を変更する

検索画面で ☰ ➔ 設定 ➔ 端末内検索 ➔ 任意の検索対象にチェックを入れる（ ☑ 表示）

電卓で計算をする

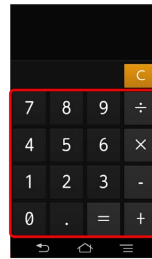
電卓を利用する

1

ホーム画面で ⊕ ➔ ▦ （電卓）

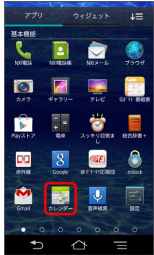
電卓画面が表示されます。

2

画面のキーをタップして計算を行う

計算結果が表示されます。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogleカレンダーと同期することもできます。あらかじめGoogleアカウントでログインしておいてください。

カレンダーに予定を登録する

ホーム画面で ⊞ ➔ （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

☰ ➔ 予定を作成

予定登録画面が表示されます。

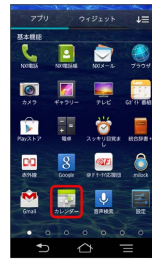
3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 ➔ 完了

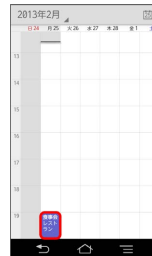
予定が登録されます。

予定を確認する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

予定をタップ

予定詳細画面が表示されます。

・予定詳細画面で をタップすると、予定の編集を行うことができます。

・予定詳細画面で をタップすると、予定の削除を行うことができます。

カレンダーを同期する

1

ホーム画面で ⊕ → （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

☰ → 表示するカレンダー

3

同期する項目にチェックを入れる（☑ 表示）

同期設定が変更されます。

・同期するカレンダー をタップすると、アカウント登録されているカレンダー別に同期を設定できます。

カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で

・数字は今日の日付が表示されます。

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で画面左上の年月／年月日部分をタップ → 日 ／ 週 ／ 月 ／ 予定リスト

次／前の月を表示する（月表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

次／前の週を表示する（週表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の日を表示する（日表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の時間帯を表示する（日／週表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

目覚ましを利用する

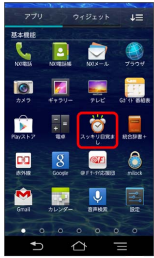
あらかじめ指定した時刻に、アラーム音や振動でお知らせします。

スッキリ目覚ましを設定する

通常の目覚まし機能の他に、眠りの状態を検出し、「スッキリ目覚まし鳴動範囲設定」で設定した時間内の眠りが浅いときに、効果的にアラームを鳴動させることができます。

・内部センサーとマイクを利用しますので、本機を枕の近くに置いたままお休みください。

1

ホーム画面で （スッキリ目覚まし）

スッキリ目覚まし画面が表示されます。

2

目覚ましの設定

時刻設定画面が表示されます。

3

時刻を設定 ➔ 完了

4

スッキリ目覚まし設定 ON

5

スッキリ目覚まし鳴動範囲設定 時間を設定 OK

・必要に応じてその他の項目を設定してください。

6

保存 OK

スッキリ目覚ましがセットされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

スッキリ目覚ましの動作

アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。

スッキリ目覚ましの動作

電池残量が少ない、マナーモード設定中、ステレオイヤホン（市販品）またはBluetooth®対応イヤホンマイク（市販品）接続中のときは、動作しません。

スッキリ目覚まし利用時の操作

アラームを止める

アラーム通知の画面で 停止

・スヌーズ をタップすると、設定時間経過後に再びアラームが鳴ります。

スヌーズを解除する

ステータスバーを下にドラッグ → →

スッキリ目覚ましの設定を削除する

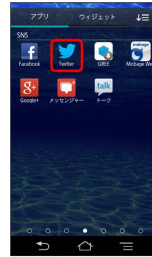
スッキリ目覚まし画面で削除する設定の時刻をロングタッチ →

Twitterを利用する

Twitterを利用してツイートしたり（メッセージをつぶやく）、ほかの人のツイートを閲覧したりすることができます。Twitterを利用するためにはログインが必要となる場合があります。Twitterについて詳しくは、Twitterのホームページ (http://twitter.com/)を参照してください。

Twitterでツイートする

1

ホーム画面で   （Twitter）

Twitter画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

 → ツイートを入力 →

ツイートが送信され、Twitter画面に表示されます。

Twitter利用時の操作

タイムラインを表示する

Twitter画面で

自分とフォローしている相手のツイートが表示されます。

Twitter内の情報を検索する

Twitter画面で 🔍 → 検索文字列を入力 → 検索方法をタップ → 目的の項目をタップ

YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を閲覧する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ (YouTube)

YouTube画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画をタップ

動画が再生されます。

・動画再生中に画面をタップすると再生／一時停止が操作できます。

動画を投稿する

YouTube画面でアカウントをタップ ➔ ⬆ ➔ 動画をタップ ➔ タイトルなどを入力 ➔ ⬆

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・あらかじめ、YouTubeのアカウントを設定しておいてください。

パソコン用ファイルを利用する

Microsoft® Office（Word®、Excel®、PowerPoint®）で作成したファイルや、PDFを閲覧できます。

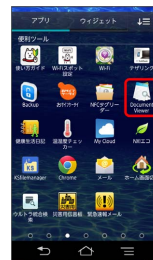
Document Viewerを利用する

Document Viewerでは、次のファイルを閲覧することができます。

・表示内容が、パソコンでの表示と異なっていたり、文書の一部が表示されない場合があります。

対象ファイル	拡張子
docファイル（Word）	.doc／.docx
xlsファイル（Excel）	.xls／.xlsx
pptファイル（PowerPoint）	.ppt／.pptx
pdfファイル（PDF）	.pdf
txtファイル（テキスト）	.txt

1

ホーム画面で ⊞ ➔ (Document Viewer)

Document Viewer画面が表示されます。

2

ファイルの種類をタップ

3

対象のファイルをタップ

ファイルが表示されます。

NFC／おサイフケータイ®を利用する

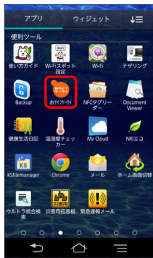
内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用できます。また、Android Beamを利用してNFC対応端末とデータをやりとりすることもできます。

NFC／おサイフケータイ®の利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、NFC／おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面で → （おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

画面の指示に従って操作

初期設定が完了します。

Android Beamの利用の準備を行う

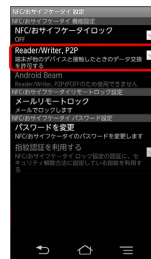
1

ホーム画面で → 本体設定 → 「無線とネットワーク」の その他... → NFC／おサイフケータイ 設定

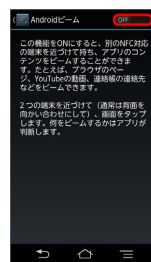
NFC／おサイフケータイ設定画面が表示されます。

・はじめて設定するときはパスワードの設定が必要です。画面の指示に従って、パスワードを設定してください。

2

Reader／Writer, P2P （ 表示）

・「Android Beam」が「OFF」の場合は操作 3 に進みます。

3

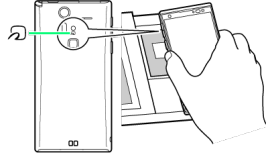
Android Beam → OFF

Android Beamが「ON」になります（ ON ）。

・Android Beamを「OFF」にするときは、 ON をタップします。

サービスを利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす

読み取りが完了します。

・読み取り機の音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

Android Beamでデータを送受信する

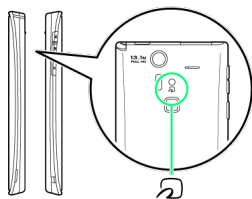
Android Beamを使用して、画面に表示されているWebページや地図、連絡先、静止画などのデータを送受信することができます。

・あらかじめ対応端末それぞれのAndroid Beam機能を利用可能に設定しておいてください。
・静止画などのサイズが大きいファイルを送受信する場合は、自動的にBluetooth®通信に切り替わります。なお、Bluetooth®のペアリングを操作する必要はありません。
・アプリケーションによってはAndroid Beamを利用できない場合があります。
・本機能は、本機とすべてのNFC機能対応端末との通信を保証するものではありません。

1

送信側の端末で送信するコンテンツを表示

2

対応端末それぞれの マークを重ね合わせる

送信側の端末に「タップしてビーム」と表示されます。

3

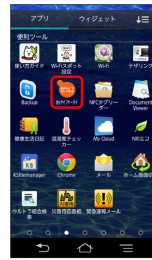
転送する画面をタップ

受信側の端末に、送信側で表示されていた内容が送信されます。

・アプリケーションの選択画面が表示されたときは、アプリケーションを選択してください。

NFC／おサイフケータイ®を利用禁止にする

1

ホーム画面で → （おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

ロック設定

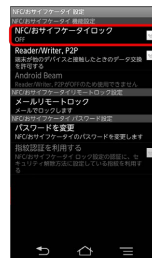
NFC／おサイフケータイ設定画面が表示されます。

・ホーム画面で → 本体設定 → 「無線とネットワーク」の その他... → NFC／おサイフケータイ設定 をタップしても操作できます。
・はじめて設定するときはパスワードの設定が必要です。画面の指示に従って、パスワードを設定してください。

3

NFC／おサイフケータイロック

4

認証操作 → OK

「NFC／おサイフケータイロック」が有効になり（ ）、NFC／おサイフケータイ®ロックが設定されます。

・NFC／おサイフケータイ®ロック中は、ステータスバーに が表示されます。ただし、おサイフケータイ®ロックがアンロック中にNFCがロックされている場合は が表示されます。
・パスワード入力の代わりに指紋認証を利用する場合は、画面の指示に従って操作してください。

おサイフケータイ®利用時の操作

NFC／おサイフケータイ®ロックを解除する

NFC／おサイフケータイ設定画面で NFC／おサイフケータイロック → 認証操作 → OK

「NFC／おサイフケータイロック」が無効になり（ ）、NFC／おサイフケータイ®ロックが解除されます。

メールリモートロックを設定する

NFC／おサイフケータイ設定画面で メールリモートロック → 認証操作 → 有効にする （ 表示） → 各項目を設定 → 保存 → OK

「登録メールアドレス1」と「登録メールアドレス2」に設定したメールアドレスに設定完了メールが送信され、確認画面が表示されます。設定完了メールにはメールリモートロックをかける際に必要な情報が含まれていますので、取り扱いにご注意ください。

・設定項目については、メールリモートロック設定画面で ☰ → ヘルプ をタップして確認できます。

メールリモートロックを利用する

本機のS!メールのメールアドレス宛に、登録メールアドレスからメールを送信する

本機がメールを受信するとNFC／おサイフケータイ®機能がロックされ、メールの送信元のアドレスにNFC／おサイフケータイ®ロック完了通知が送信されます。

・本機に送信するメールは、設定完了メールに記載されている手順で作成してください。

パスワードを変更する

NFC／おサイフケータイ設定画面で パスワードを変更 → 「現在のパスワード」欄をタップ → 現在のパスワードを入力 → 「新しいパスワード」欄をタップ → 新しいパスワードを入力 → 「新しいパスワードの確認」欄をタップ → 新しいパスワードを再度入力（確認用） → OK

指紋認証を利用する

NFC／おサイフケータイ設定画面で 指紋認証を利用する → パスワードを入力 → OK

「指紋認証を利用する」が有効（ ）になります。

・指紋認証を利用するには、あらかじめ指紋設定が必要です。

こんなときは

Q. NFC（CardEmulation機能）／おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは電池パックを充電してください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

Q. メールリモートロックがかからない

A. 本機がメールを受信できない状況の場合は、ロックがかかりません。

Q. Android Beamが利用できない

A. 次の場合はAndroid Beam（P2P機能）を利用できないことがあります。

・充電中
・電池残量がない
・機内モード中
・画面ロックおよびスリープモード中

プライバシーモードを利用する

プライバシーモードを利用すると、特定の人の連絡先やメールを非表示にしたり、電話やメールの着信があっても表示や通知をしないようにしたりできます。また、ランチャー画面のアイコン、ブックマーク、画像も非表示にしたり、NX!inputでプライバシーモード用の文字入力予測変換辞書を利用することもできます。

プライバシーモードを設定する

プライバシーモードの利用や、対象データの動作について設定します。

・プライバシーモードを設定するには、あらかじめセキュリティ解除方法を設定する必要があります。
・プライバシーの対象に設定したデータを非表示にするには、プライバシーモードの起動が必要です。

1

ホーム画面で ➔ 本体設定 ➔ セキュリティ ➔ プライバシーモード設定

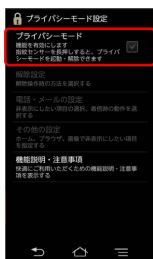
2

認証操作

プライバシーモード設定画面が表示されます。

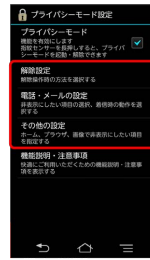
・認証操作は、あらかじめ設定したセキュリティ解除方法によって操作が異なります。画面の指示に従って操作してください。

3

プライバシーモード （ 表示）

各設定が選択できるようになります。

・プライバシーモード をタップするたびに、有効（ ☑ ）／無効（ ☐ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

各項目を設定

プライバシーモードを利用するための設定が終了します。

プライバシーモードの設定項目について

次の項目について設定できます。

・各項目の設定操作については「セキュリティの設定」の「プライバシーモード利用時の操作」を参照してください。

項目	説明
解除設定	プライバシーモードを解除する際の認証操作について設定します。 「操作非表示」を設定する場合は、「セキュリティ解除方法」で「指紋」を設定します。
電話・メールの設定[1]	「電話帳・履歴」では、電話帳、履歴、簡易留守録、メールを表示するかどうかを設定します。 「電話帳設定」では、電話帳・グループのプライバシー対象を個別に指定します。 「着信通知動作設定」では、プライバシー対象の相手からの電話着信時の動作を設定します。 「メール通知動作設定」では、プライバシー対象の相手からのメール着信時の通知動作を設定します。
その他の設定	「ホーム」では、プライバシー対象のアプリケーションのアイコン[2]を表示するかどうかを設定します。 「ホーム設定」では、非表示にするアプリケーションのアイコン[2]を指定します。 「アプリケーション通知動作設定」では、非表示にしたアプリケーションに関する通知の設定をします。 「ブラウザ」では、プライバシー対象のブラウザのフォルダやブックマークを表示するかどうかを設定します。 「ブラウザ設定」では、非表示にするフォルダやブックマークを指定します。 「画像」では、プライバシー対象のギャラリーの画像やアルバムを表示するかどうかを設定します。 「画像設定」では、非表示にする画像／アルバムを指定します。 「文字入力予測辞書」[3]では、プライバシーモード起動中に使用するNX!inputの予測変換辞書を設定します。 「プライバシー新着通知」では、プライバシー対象の相手からの新着通知を表示するかどうかを設定します。ステータスバーに異なる電池アイコンを表示することができます。

1　プライバシーモードはNX!電話帳、NX!メールに対応しています。
2　スライドインランチャーに設定したアプリケーションのアイコンはプライバシーモードに対応していません。
3　「プライバシー用辞書」に設定すると、プライバシーモード解除中に学習した内容はプライバシーモード起動中に表示されなくなります。

指紋センサーでプライバシーモードを起動／解除する

指紋センサーを使って、プライバシーモードの起動や解除をします。

1

指紋センサーを長押し

メッセージが表示され、プライバシーモードが起動または解除されます。

・解除するときは認証操作が必要です。

通知パネルでプライバシーモードを起動／解除する

通知パネルの時計を使って、プライバシーモードの起動や解除をします。

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

時計を右にフリック

メッセージが表示され、プライバシーモードが起動または解除されます。

・解除するときは認証操作が必要です。

プライバシーモードの利用について

プライバシーモード解除時の認証操作について

「解除設定」で「操作非表示」を設定し、「セキュリティ解除方法」で「指紋」を選択した場合、認証画面が表示されません。

・認証画面は表示されませんが、指紋認証を行うとプライバシーモードが解除されます。

自動的にプライバシーモードが起動／解除される動作について

プライバシーモードが解除されていても、電源を入れたり、スリープモードになると連動して、プライバシーモードが起動します。また、プライバシーモードが起動しているときに、プライバシーモード設定をすると、プライバシーモードが解除されます。

プライバシーモード中のデータ移行について

プライバシーモード起動中は、プライバシーモードの対象に設定したデータ（連絡先やメール）を移行用のアプリケーションなどで、データ転送やバックアップなどの操作をしても正しく移行できない場合があります。全データを移行する場合は、プライバシーモードを解除してから操作することをおすすめします。

プライバシーモード中のアプリケーションの表示について

プライバシーモードに非対応のアプリケーションで、プライバシー対象のデータが非表示になる場合があります。また、プライバシー対象のデータが、プライバシーモードに非対応のアプリケーションで意図せず表示される場合があります。ご利用の際はご注意ください。

電話帳のアカウント変更について

本体アカウント以外のアカウントで登録している電話帳をプライバシー対象に指定するには、本体アカウントに変更する必要があります。同期するアカウントを変更すると、プライバシー対象の指定から解除されます。また、電話帳に登録した内容の一部が非表示になる場合があります。

機能説明や注意事項を確認する

ホーム画面で ≡ → 本体設定 → セキュリティ → プライバシーモード設定 → 認証操作 → 機能説明・注意事項 → 各項目を確認

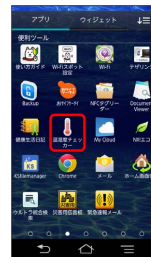
温度・湿度の情報を利用する

温度・湿度センサーで計測した値を、温湿度チェッカーで確認できます。

温度・湿度を確認する

・本機の状態や周囲の状況などにより、計測値が表示されるまでに時間がかかったり、周囲の温度・湿度との差異がある場合があります。計測値はあくまでも目安としてご利用ください。

1

ホーム画面で ⊞ → （温湿度チェッカー）

周囲の温度･湿度と指数の画面が表示されます。

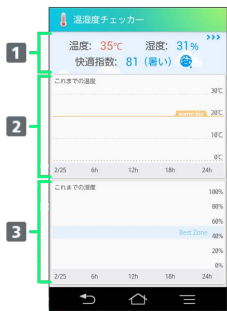
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

温度・湿度情報の表示領域をタップ

状態に対応したアドバイスが表示されます。

・温度・湿度情報の表示領域をタップするたびに、温度グラフ／湿度グラフとアドバイス表示が切り替わります。

温湿度チェッカー画面の見かた

1 情報（温度、湿度、快適指数）
2 温度グラフ
3 湿度グラフ

温度・湿度センサーについてのご注意

医療機器としてご利用できません

医療機器ではありません。体温計などの用途には使用しないでください。

水温は計測できません

お湯や水などの計測はできません。また、耐熱設計ではありません。

統合辞書を利用する

富士通モバイル統合辞書+を利用して、複数の辞書から用語を調べることができます。

辞書で検索する

1

ホーム画面で ⊞ ➔ 📕（統合辞書+）

統合辞書画面が表示されます。

2

キーワード入力欄をタップ ➔ キーワードを入力 ➔ 検索

- 検索 をタップしないで、検索候補のキーワードをタップしても検索できます。
- 文字入力中はキーワードに連動して検索候補が表示されます（インクリメンタルサーチ）。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

候補一覧から調べたいキーワードをタップ

詳細説明が表示されます。

- TOP をタップすると、最初の画面に戻ります。

統合辞書画面の見かた

1 キーワード入力領域
2 辞書リストタブ
3 音声入力ボタン／検索開始ボタン
4 入力履歴タブ
5 詳細条件タブ

新しい辞書をダウンロードするには

ネットワーク経由またはパソコンを使ってダウンロードサイトから辞書データを追加できます。詳しくは「辞書リスト」タブの 辞書を追加する をタップしてご覧ください。

・モバイルネットワーク経由で辞書データのダウンロードを利用すると通信料が高額になる場合がありますので、Wi-Fi（無線LAN）のご利用をおすすめします。

詳しい操作方法を調べる

統合辞書画面で   ヘルプ

Wi-Fi／接続

パソコンとUSBで接続する

本機をmicroUSBケーブル（市販品）でパソコンと接続し、データを転送したり本機の内蔵ストレージやSDカード内のデータをパソコンで利用したりすることができます。

本機内のデータをパソコンとやりとりする

次の方法で接続できます。

表示	説明
メディアデバイス（MTP）	本機をメディアデバイスとして接続して、すべてのデータを操作できます。
カメラ（PTP）	本機をカメラデバイスとして接続して、写真や動画のデータを転送できます。

・Windows XP／Windows Vista／Windows 7／Windows 8のパソコンで動作を確認しています。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
・メディアデバイス（MTP）で接続する場合は、あらかじめ、パソコンにWindows Media Player 11以降がインストールされていることをご確認ください。
・MTPモードでの操作例です。お買い上げ時は「メディアデバイス（MTP）」が選択されています。

1

端子キャップを開き、外部接続端子にmicroUSBケーブル（市販品）のmicroUSBプラグを差し込み、パソコンと接続

接続するとステータスバーに、接続された旨のメッセージが表示されます。

・microUSBプラグの向きに注意して、外部接続端子に水平に差し込みます。

2

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

3

「メディアデバイスとして接続」と表示されていることを確認

・PTPモードで接続する場合は、 メディアデバイスとして接続 をタップし、 カメラ（PTP） を選択します（☑表示）。

4

パソコン側で、データを操作

ファイルが転送されます。

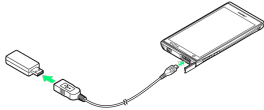
・パソコンとの通信が終わったらmicroUSBケーブル（市販品）を取り外し、本機の端子キャップを閉じてください。

USBマスストレージを使う

ホスト機能付きmicroUSBケーブル（市販品）で本機の内蔵ストレージやSDカードと、USBマスストレージ（USBメモリ、USB接続の外付けハードディスクなど）を接続して、データのやりとりができます。

USBマスストレージを接続する

1

端子キャップを開き、外部接続端子にホスト機能付きmicroUSBケーブル（市販品）のmicroUSBプラグを差し込む

ステータスバーに が表示され、本機とUSBマスストレージが接続されます。

- microUSBプラグの向きに注意して、外部接続端子に水平に差し込みます。
- 複数のUSBマスストレージを接続した場合は1台のみマウントされます。

USBマスストレージを取り外す

1

ホーム画面で → 本体設定 → ストレージ

2

USBストレージのマウント解除 → ホスト機能付きmicroUSBケーブル（市販品）を取り外す

本機とUSBマスストレージとの接続が解除されます。

USBマスストレージ使用時の注意

USBマスストレージ使用時は次の点に注意してください。
- すべての機器との動作を保証するものではありません。本機能を使用することでのデータや機器へのすべての不具合につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。
- ホスト機能付きmicroUSBケーブル（市販品）のUSBプラグをUSBマスストレージのUSBコネクターに直接接続してください。USBハブやUSB延長ケーブルを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。Wi-Fiルーター（FON社製）をご利用のかたは、「FON Wi-Fiルーター設定ガイドBook (http://mb.softbank.jp/mb/special/network/pdf/wifi_howto_01.pdf)」を参照してください。

ネットワークを選択して接続する

検出したWi-Fiネットワークを選択して、接続します。

1

ホーム画面で → 本体設定 → Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

OFF

Wi-Fiが「ON」になります（ ON ）。

- Wi-Fi設定を「OFF」にするときは、 ON をタップします。

3

Wi-Fiネットワークをタップ → パスワードを入力 → 接続

接続が完了します。

- パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で ☰ 本体設定   Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

- 「Wi-Fi」が「OFF」の場合は OFF をタップして「ON」にします。

2

＋ → ネットワークSSIDを入力 → セキュリティ欄をタップ → 対象のセキュリティをタップ → パスワード入力欄をタップ → パスワードを入力 → 保存

接続が完了します。

- セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。
- 選択したセキュリティによっては、その他の項目を設定する必要があります。

Wi-Fi接続を解除する

1

Wi-Fi設定画面で、接続中のアクセスポイントをタップ → 切断

Wi-Fi接続が解除されます。

自宅などのアクセスポイントを簡単に登録する

AOSS方式またはWPS方式に対応した無線LANアクセスポイントを利用して接続する場合は、簡単な操作で接続できます。

- AOSS方式は2.4GHzのみに対応しています。
- 無線LANアクセスポイントによっては、AOSS方式での接続ができない場合があります。接続できない場合はWPS方式または手動で接続してください。

1

ホーム画面で ☰ → 本体設定 → Wi-Fi簡単登録

2

AOSS方式 / WPS方式 → 画面の指示に従って操作

接続が完了します。

- AOSS方式 をタップした場合はアクセスポイント側でAOSSボタンを押して OK をタップします。
- 「WPS方式」で プッシュボタン方式 をタップした場合は、アクセスポイント側でWPSボタンを押します。
- 「WPS方式」で PIN入力方式（8桁） または PIN入力方式（4桁） をタップした場合は、本機に表示されたPINコードをアクセスポイント側で入力し、 OK をタップします。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directとは、アクセスポイントやインターネットを経由せずに本機と他のWi-Fi機器間でWi-Fi通信ができる機能です。簡単な操作で接続することができます。

1

ホーム画面で ☰ 本体設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

・「Wi-Fi」が「OFF」の場合は OFF をタップして「ON」にします。

2

Wi-Fi Direct画面が表示され、ピアデバイスの検索が始まります。

3

利用するデバイスをタップ

相手のWi-Fi機器にWi-Fi Direct接続設定リクエストが表示されます。

・相手のWi-Fi機器でリクエストに承諾する必要があります。

4

利用するデバイスが「接続済み」と表示されていることを確認

Wi-Fi Direct接続が行われます。

Wi-Fi 接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi 接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信／更新することがあります。

Wi-Fi設定時の操作

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをタップ

接続状況、電波強度、リンク速度、セキュリティ、IPアドレスが表示されます。

オープンネットワークが利用可能なときに通知する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ ネットワークの通知 （☑ 表示）

スリープ中にWi-Fi接続をするかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ 画面消灯時のWi-Fi設定 ➔ 設定項目をタップ

Wi-Fi通信が不安定なときにWi-Fiをオフにする

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ 接続不良のとき無効にする （☑ 表示）

使用する周波数帯域を指定する

Wi-Fi設定画面で ☰ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fi周波数帯域 ➔ 設定項目をタップ

アクセスポイントを変更する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをロングタッチ ➔ ネットワークを変更 ➔ 必要事項を変更 ➔ 保存

アクセスポイントを削除する

Wi-Fi設定画面で、アクセスポイントをロングタッチ ➔ ネットワークから切断

テザリングオプションを利用する

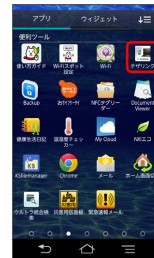
テザリングオプションについて

テザリングオプションを利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットに接続できます。

- ご利用には別途お申し込みが必要です。
- 最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリングオプションを起動する

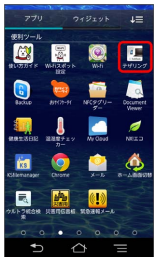
1

ホーム画面で ⊞ ➔ （テザリング）

テザリングオプション画面が表示されます。

- 規約同意画面が表示されたら、内容を確認のうえ 同意する をタップします。

テザリングオプションの使いかたを確認する

1

ホーム画面で （テザリング）

テザリングオプション画面が表示されます。

・規約同意画面が表示されたら、内容を確認のうえ 同意する をタップします。

2

ヘルプ

ヘルプ画面が表示されます。

3

画面の指示に従って操作

各項目の説明が表示されます。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

Bluetooth®機能を有効にする

・本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
・相手機器によっては、正しく接続できないことがあります。
・ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

1

ホーム画面で

2

OFF

Bluetooth®機能が「ON」になります（ ON ）。

・Bluetooth®機能を「OFF」にするときは、 ON をタップします。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®機器を登録する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録します。登録したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

・あらかじめ、登録するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

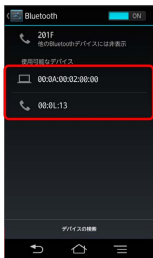
1

ホーム画面で   本体設定   Bluetooth

使用可能なデバイスを自動的に検索し、検索結果一覧画面が表示されます。

・「Bluetooth」が「OFF」の場合は OFF をタップして「ON」にします。

2

機器をタップ ➔ 画面の指示に従って機器を認証

Bluetooth®機器が本機に登録（ペア設定）されます。

・登録する機器によっては、認証方法が異なります。
・目的の機器が見つからないときは、 デバイスの検索 をタップし、再検索を行ってください。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

ホーム画面で 本体設定   Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

・「ペアリングされたデバイス」欄に、登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

2

機器をタップ

タップした機器と接続されます。

・機器によっては、タップしなくても自動で接続されます。

Bluetooth®でデータを送信する

ギャラリーの画像をBluetooth®通信で送信する操作例を説明します。あらかじめ本機のBluetooth®機能を「ON」にしてください。また、相手のBluetooth®機器とペア設定を行ってください。

1

ギャラリーで送信する画像をタップ

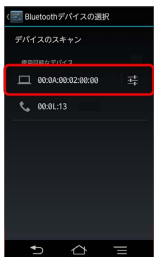
・ギャラリーについては「静止画／動画を表示する」を参照してください。

2

➔ Bluetooth

・ の隣に が表示されている場合は、 をタップしても操作できます。

3

機器をタップ

画像が送信されます。

・Bluetooth®機器によっては、受信を許可するなどの操作が必要な場合があります。

Bluetooth®でデータを受信する

あらかじめ本機のBluetooth®機能を「ON」にしてください。また、相手のBluetooth®機器とペア設定を行ってください。

1

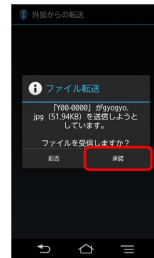
Bluetooth®機器から本機にファイルを送信

ステータスバーにファイル着信を知らせる が表示されます。

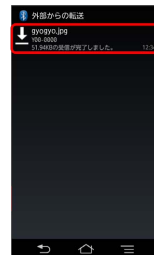
2

ステータスバーを下にドラッグ

3

Bluetooth共有：ファイル着信   承諾

受信が完了するとステータスバーに が表示されます。

4

外部からの転送ファイル一覧で受信ファイルをタップ

受信したファイルの種類に応じて、再生されたり、該当するアプリのデータとして保存されます。

・ステータスバーを下にドラッグして、 Bluetooth共有：受信したファイル ➔ 受信ファイルをタップしても同様の操作ができます。

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 機内モードではありませんか。機内モードを設定するとBluetooth®機能は一旦無効になります。

・機内モード設定中に再びBluetooth®機能を有効にすることができます。Bluetooth®機能を有効にする方法については「Bluetooth®機能を有効にする」を参照してください。

Bluetooth®機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

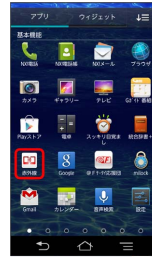
赤外線でデータをやりとりする

赤外線を利用して、携帯電話などほかの機器とデータをやりとりすることができます。

データを1件ずつ受信する

連絡先の受信を例に説明します。

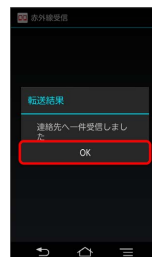
1

ホーム画面で → （赤外線）

赤外線受信画面が表示されます。

2

1件受信

3

相手側で連絡先データ送信の操作を実行 → 追加 → OK

データが受信されます。

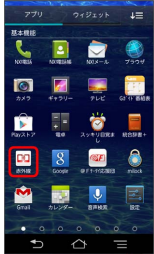
・連絡先へ追加の確認画面で スキップ をタップすると受信を中止します。

・アカウントの選択画面が表示された場合は、対象のアカウントをタップします。

機能ごとのデータを一括して受信する

連絡先全件受信を例に説明します。

1

ホーム画面で ⊞ ➔ （赤外線）

赤外線受信画面が表示されます。

2

全件受信

3

認証パスコードの入力欄をタップ ➔ 認証パスコードを入力 ➔ 受信

赤外線受信待機中画面が表示されます。

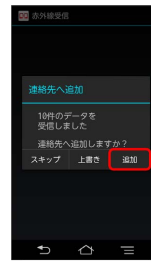
・認証パスコードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。

4

相手側で連絡先全件送信の操作を実行（認証パスワードの入力含む）

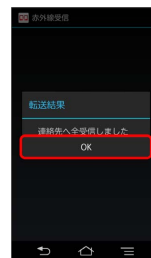
本機側で連絡先へ追加の確認画面が表示されます。

5

追加

連絡先の変換処理が開始され、転送結果画面が表示されます。

・連絡先へ追加の確認画面で スキップ をタップすると受信を中止します。

6

OK

データが受信されます。

・アカウントの選択画面が表示された場合は、対象のアカウントをタップします。

データを1件ずつ送信する

連絡先を例に説明します。

1

ホーム画面で ⠿ → （NX!電話帳）

2

送信する連絡先をタップ

3

☰ → 赤外線

赤外線送信待機中画面が表示されます。

4

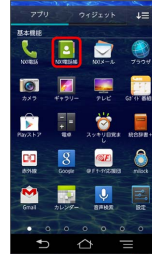
相手側でデータ受信の操作を実行 → OK

データが送信されます。

データをすべて送信する

連絡先を例に説明します。

1

ホーム画面で ⠿ → （NX!電話帳）

2

☰ → 電話帳ツール → 電話帳全件送信

3

認証パスコード入力欄をタップ → 認証パスコードを入力 → 送信

赤外線受信待機中画面が表示されます。

- 認証パスコードは、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。送信側／受信側で同じ数字（4桁）を入力します。特に決まった数字ではなく、その通信限りのものです。

4

相手側でデータ受信の操作を実行 → OK

データが送信されます。

赤外線通信について

送受信できるデータについて

連絡先、静止画などが送受信できます。

赤外線通信を行う方法

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにして送受信してください。

バージョンについて

本機の赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。

赤外線通信中の動作について

赤外線通信中にほかのアプリケーションが起動すると、通信が終了します。

データ容量について

送受信できる静止画のデータ容量は、5Mバイトまでです。

本機のデータを削除して受信する

受信方法の選択画面で 上書き

・本機（該当する機能）のすべてのデータが削除されます。ご注意ください。

こんなときは

Q. 送受信がうまくいかない

A. 赤外線ポートは正しく向き合っていますか。送受信時、赤外線ポート間に物を置かないでください。また、送受信終了まで、動かさないでください。また、相手機器やデータによっては、利用できなかったり、正しく転送されないことがあります。

赤外線通信利用時のご注意

赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。

DLNA機能を利用する

Wi-Fi通信を利用して、本機と外部機器間で静止画や動画などのファイルを共有できます。本機のSDカードに保存したコンテンツをDLNA対応のパソコンやテレビで再生したり、DLNA対応のパソコンやネットワーク対応ハードディスク（NAS）のコンテンツを本機で再生したりすることができます。
DLNA対応機器と連携するにはWi-Fi接続が必要です。
DLNA対応機器側での操作については、DLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。
本機はDTCP-IPに対応しています。
本機能は、本機とすべてのDLNA／DTCP-IP対応機器との連携を保証するものではありません。

DLNAサーバーを有効にする

1

ホーム画面で （DiXiM Player）

DiXiM Player画面が表示されます。

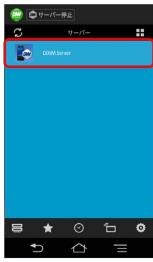
・Wi-Fi接続案内画面が表示された場合、Wi-Fi接続環境であれば キャンセル をタップします。

2

サーバー起動 はい

DiXiMサーバーが起動します。

3

本機のサーバー名をタップ

本機がDLNAサーバーとして設定（公開）され、コンテンツ一覧画面が表示されます。

コンテンツ一覧画面のメニューアイコン

アイコン	説明
	DiXiMサーバー一覧を表示
	ブックマーク一覧を表示
	再生履歴を表示
	持ち出し番組一覧を表示
	設定メニューを表示

コンテンツ操作メニューで操作する

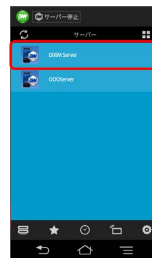
コンテンツを選択し、ダイレクトに各種の操作を行うことができます。操作内容によっては、あらかじめDLNA対応機器側でコンテンツを公開し、本機からのアクセスを許可しておく必要があります。

1

ホーム画面で   （DiXiM Player）

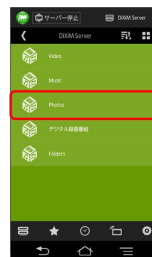
DiXiM Player画面が表示されます。

2

サーバー名をタップ

選択したサーバーのコンテンツ一覧画面が表示されます。

- 前回起動時にDLNAサーバーを選択していた場合はコンテンツ一覧画面が表示されます。
- サーバーが起動していない場合には、遠隔起動の確認画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

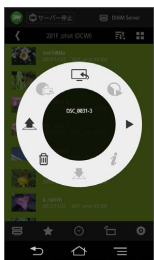
3

フォルダを選択

4

コンテンツをロングタッチ

コンテンツ操作メニューが表示され、実行可能な選択肢がアクティブ表示されます。

5

任意のメニューをタップ

選択した操作を実行するための画面が表示されます。

- ドラマなどの連続放送の録画番組は、コンテンツが終了すると次のコンテンツを連続して再生します。
- プレーヤーとしてコンテンツを再生しているときに、本機とDLNA対応機器で再生先を切り替えると、コンテンツの続きから再生します。

コンテンツ操作メニューアイコン

アイコン	説明
▶	本機で再生
	続きから再生
	別の機器で再生
	別の機器で続きから再生
	アップロード
	削除
	ダウンロード
i	番組詳細情報

本機のコンテンツをDLNA対応機器側で再生する

- あらかじめ本機のDLNAサーバーを起動し、DLNA対応機器からのアクセスを許可しておきます。

1

DLNA対応機器側で本機のコンテンツを操作

DLNA対応機器側で本機のコンテンツが再生されます。

- DLNA対応機器側での操作については、DLNA対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機のカメラで撮影した動画などは、本機以外のDLNA対応機器で再生できない場合があります。

デジタル録画番組を持ち出して再生する

レコーダーなどのDLNA対応機器に録画したデジタル録画番組を本機に保存し、再生できます。

・DLNA対応機器がコンテンツのアップロードに対応している必要があります。
・あらかじめDLNA対応機器から本機へのアクセスを許可してください。

1

ホーム画面で ⊕ → （DiXiM Player）

DiXiM Player画面が表示されます。

2

サーバー起動 → はい → DLNA対応機器側でコンテンツをアップロード

「DiXiM Serverの設定」の「保存先設定」で設定した保存先に、コンテンツが保存されます。

3

DiXiM Player画面で

持ち出し番組一覧が表示されます。

4

持ち出し番組一覧からコンテンツを選択

コンテンツが再生されます。

DLNAサーバーを設定する

DLNAサーバー名を設定する

DiXiM Player画面で ⚙ → DiXiM Serverの設定 → サーバー名 → サーバー名を入力 → 変更

・ここで設定したサーバー名が、DLNA対応機器に表示されます。

接続機器のアクセス権を設定する

DiXiM Player画面で ⚙ → DiXiM Serverの設定 → アクセス権の設定 → 各項目を設定

接続機器に公開するフォルダを設定する

DiXiM Player画面で ⚙ → DiXiM Serverの設定 → 公開フォルダ設定 → 各項目を設定

起動時にメッセージを表示するかどうかを設定する

DiXiM Player画面で ⚙ → DiXiM Serverの設定 → 起動時のメッセージ → 表示する ／ 表示しない

画面ロック中でもサーバーの動作を継続する

DiXiM Player画面で ⚙ → DiXiM Serverの設定 → 画面ロック中の動作 → はい

テレビと接続して楽しむ

本機とテレビを接続して、テレビに静止画、動画、ブラウザ画面などを表示することができます。

テレビと接続する

接続にはMHLケーブル（市販品）が必要です。

・HDMIケーブル（市販品）をご利用になる場合は、MHLケーブルHDMI変換アダプタ（市販品）が必要となります。HDMI変換アダプタ（市販品）の接続方法については、HDMI変換アダプタ（市販品）の取扱説明書をご覧ください。

1

本機の外部接続端子とテレビ側のHDMI端子をMHLケーブル（市販品）で接続

・テレビ側のHDMI端子への接続方法や入力の切り替え、音量の調整などについてはテレビの取扱説明書をご覧ください。

2

本機側で静止画、動画、ブラウザ画面を操作

テレビに本機の画面の内容が表示されます。

MHL出力時の動作について

テレビのリモコンについて

MHL出力中は、テレビのリモコンで静止画や動画の操作ができる場合があります。

全画面表示について

MHL出力中は、コンテンツによっては、全画面表示ができない場合があります。また、本機のディスプレイが黒く表示される場合があります。

MHL出力中の制限について

MHL出力中は、FMトランスミッタをご利用できません。
MHL出力中は、「動画補正」「静止画補正」は無効となります。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

通信方式を設定する

必要に応じて、海外の通信事業者の通信方式を選択してください。

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定

2

「無線とネットワーク」の その他... ➔ モバイルネットワーク

3

4G／3G／GSM設定 ➔ 4G／3G／GSM ／ 4G／3G ／ 3G／GSM ／ 3Gのみ ／ GSMのみ

通信方式が設定されます。

・お買い上げ時は「4G／3G」に設定されています。日本国内で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

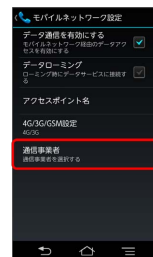
1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定

2

「無線とネットワーク」の その他... ➔ モバイルネットワーク

3

通信事業者

利用可能なネットワークが表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

接続するネットワークをタップ

選択した通信事業者が設定されます。

・自動的に適切な通信事業者に接続する場合は、 自動的に選択 をタップします。

・利用可能なすべてのネットワークを検索する場合は、 ネットワークを検索 をタップします。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

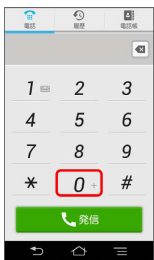
1

ホーム画面で （NX!電話）

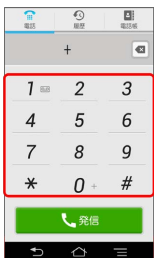
電話番号発信画面が表示されます。

・発着信の履歴画面が表示されたときは、 電話 をタップしてください。

2

0 + をロングタッチ

「＋」が表示されます。

3

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力

・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

4

発信

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

ホーム画面で （NX!電話）

電話番号発信画面が表示されます。

・発着信の履歴画面が表示されたときは、 電話 をタップしてください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

3

発信

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

端末設定

端末設定について

端末設定について

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。
端末設定には次の項目があります。

・その他... をタップするたびに、項目の表示／非表示ができます。

項目	説明
プロフィール	自分の電話番号を確認できます。
初期設定	本機を使うために最初に設定が必要な項目をまとめて設定できます。
Wi-Fi	Wi-Fi接続の利用を設定できます。
Wi-Fi簡単登録	AOSS方式またはWPS方式に対応した無線LANアクセスポイントを利用して接続する場合は、簡単な操作で接続できます。
SoftBank Wi-Fiスポット設定	SoftBank Wi-Fiスポットの設定ができます。
Bluetooth	Bluetooth®接続の利用を設定できます。
FMトランスミッタ	再生している音楽や音声をFM電波で送信し、FMチューナーを搭載しているカーステレオなどで聴くことができます。
データ使用	モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能を無効に設定します。
VPN設定	VPNを追加します。
NFC／おサイフケータイ設定	NFC／おサイフケータイ®をロックしたり、パスワードの変更などができます。
モバイルネットワーク	ネットワークや通信事業者などを設定します。
Bluetooth Low Energy設定	BLE（Bluetooth® Low Energy）対応機器と接続したときの動作を設定します。
音・バイブ	マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。
ディスプレイ	壁紙や画面の明るさなどが設定できます。
マルチメディア	動画や静止画の画質や音質を設定できます。
ストレージ	内蔵ストレージやSDカードのメモリ容量の確認、SDカードのマウント、SDカード内のデータを消去できます。
電池	電池の使用状況を確認できます。
NX!エコ	電池残量が少なくなったときや設定した時間になったときなどに、ディスプレイの照明や起動している機能をOFFにして、電池の消費を抑えます。
アプリケーション	インストールしたアプリケーションや実行中のアプリケーションを確認し、SDカードへの移動やアンインストールなど、アプリケーションを管理できます。
位置情報アクセス	位置情報の利用を設定できます。
セキュリティ	画面ロック、USIMカードロック設定、認証情報の管理などセキュリティに関する設定ができます。
自分からだ設定	健康系のアプリケーションやウィジェットで利用する基本情報を登録したり、あわせるボイス、ウォーキング／Exカウンタなどが設定できます。
スライドイン機能設定	画面の端（スライドスポット）から中央にスライドして表示するスライドインランチャーや画面メモ機能（キャプメモ）を利用するための設定ができます。
言語と入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
初期化	本機のデータをすべて消去できます。
卓上ホルダ充電	卓上ホルダーでの充電方法を設定します。
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加、同期を設定できます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
ユーザー補助	ユーザー補助機能を設定できます。
開発者向けオプション	開発者向けオプションの動作を設定できます。
端末情報	本機の状態を確認できます。

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定

設定メニュー画面が表示されます。

2

各項目を設定

設定が完了します。

プロフィールの設定

プロフィールの設定

1

ホーム画面で ☰ 本体設定

2

プロフィール

電話番号を確認できます。

初期設定

初期設定

本機を使うために最初に設定が必要な項目をまとめて設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
スライドイン機能設定	画面の端（スライドスポット）から中央にスライドして表示するスライドインランチャーや画面メモ機能（キャプメモ）を利用するための設定ができます。
画面ロックの認証設定	画面ロックを解除するときに認証操作を行うかを設定します。
セキュリティ解除方法	認証画面で使用する解除方法を設定します。
かんたんお引越し	SDカードにバックアップした携帯電話（スマートフォン以外）のデータをまとめて本機に移行できます。

1

ホーム画面で ☰ 本体設定

2

初期設定

初期設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

かんたんお引越し利用時の操作

初期設定画面で かんたんお引越し ➔ 画面の注意事項を確認 ➔ OK ➔ 復元するデータの種類を選択（☑表示）➔ 復元開始 ➔ 終了したら件数などを確認 ➔ OK

・カレンダーにスケジュールのデータを移行するには、あらかじめGoogleアカウントでログインしておいてください。
・かんたんお引越しでデータを移行できる機種は、東芝製のソフトバンク携帯電話820T、821T、822T、921T、823T、824T、830T、831T、832Tです。

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定

2

Wi-Fi

Wi-Fi設定画面が表示されます。

3

OFF

Wi-Fiが「ON」になります（ ON ）。

・Wi-Fi設定を「OFF」にするときは、 ON をタップします。

4

Wi-Fiネットワークをタップ → パスワードを入力 → 接続

接続が完了します。

・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fi利用時の操作

Wi-Fi Direct対応機器と接続し、データ通信を行うかを設定する

Wi-Fi設定画面で ☰ → Wi-Fi Direct → 利用するデバイスをタップ → 相手のWi-Fi機器でリクエストに承諾

・「Wi-Fi」が「ON」のときに設定できます。

オープンネットワークが利用可能なときに通知するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ☰ → 詳細設定 → ネットワークの通知

・「Wi-Fi」が「ON」のときに設定できます。
・ネットワークの通知 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

スリープ中にWi-Fi接続をするかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ☰ → 詳細設定 → 画面消灯時のWi-Fi設定 → 設定項目をタップ

Wi-Fi通信が不安定なときにWi-FiをOFFにするかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ☰ → 詳細設定 → 接続不良のとき無効にする

・接続不良のとき無効にする をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

使用する周波数帯域を指定する

Wi-Fi設定画面で ☰ → 詳細設定 → Wi-Fi周波数帯域 → 設定項目をタップ

MACアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で ☰ → 詳細設定

・「MACアドレス」欄の下部にMACアドレスが表示されます。

IPアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で ☰ → 詳細設定

・「IPアドレス」欄の下部にIPアドレスが表示されます。

Wi-Fi簡単登録の設定

Wi-Fi簡単登録の設定

AOSS方式またはWPS方式に対応した無線LANアクセスポイントを利用して接続する場合は、簡単な操作で接続できます。設定については「自宅などのアクセスポイントを簡単に登録する」を参照してください。

1

ホーム画面で ➔

2

Wi-Fi簡単登録

3

AOSS方式 ／ ➔ 画面の指示に従って操作

接続が完了します。

SoftBank Wi-Fiスポット設定

SoftBank Wi-Fiスポット設定

1

ホーム画面で ➔

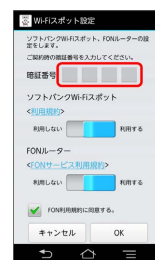
2

SoftBank Wi-Fiスポット設定

Wi-Fiスポット設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

暗証番号入力欄をタップ

4

暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 「ソフトバンクWi-Fiスポット」のスイッチを「利用する」へドラッグ ➔ FONルーターの利用を設定 ➔

SoftBank Wi-Fiスポットの設定が完了します。

Bluetooth®設定

Bluetooth®設定

1

ホーム画面で ➔

2

Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

Bluetooth®利用時の操作

Bluetooth®を利用するかどうかを設定する

Bluetooth®設定画面で OFF ／ ON

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- OFF をタップすると「ON」に設定されます（ ON ）。 ON をタップすると「OFF」に設定されます（ OFF ）。

ほかの機器から本機を検出できるようにするかどうかを設定する

Bluetooth®設定画面で本機の名前をタップ

- 本機の名前をタップするたびに、公開／非公開が切り替わります。
- 本機の名前の下の表示が「周辺のすべてのBluetoothデバイスに表示」に切り替わり、「表示のタイムアウト」で設定した時間内は、ほかのBluetooth®機器から本機が検出可能になります。
- 「表示のタイムアウト」で設定した時間が経過すると、自動的に検出不可となり、ペア設定していない機器には本機が表示されなくなります。
- 「Bluetooth」が「ON」のときに設定できます。

Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

あらかじめ、登録するBluetooth®機器を検出できる状態にしておいてください。

Bluetooth®設定画面で「使用可能なデバイス」欄から機器をタップ ➔ 画面の指示に従って機器を認証

- 本機と登録する機器が認証し合うための認証パスキーの入力が必要になることがあります。
- 目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 をタップして、再検索してください。
- 「Bluetooth」が「ON」のときに設定できます。

ペア設定した機器の名前を変更する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ➔ 名前を変

➔ 名前を入力 ➔

- 名前に絵文字は使用できません。
- 「Bluetooth」が「ON」のときに設定できます。

ペア設定を解除する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ➔

- 「Bluetooth」が「ON」のときに設定できます。

ペア設定した機器のサービスを利用するかどうかを設定する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ⚙ ➔ 「プロフィール」欄の項目をタップ

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 「Bluetooth」が「ON」のときに設定できます。
- 項目をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

ほかの機器を検索する

Bluetooth®設定画面で デバイスの検索

- 「Bluetooth」が「ON」のときに設定できます。

ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

Bluetooth®設定画面で ☰ ➔ 端末の名前を変更 ➔ 名前を入力 ➔ 名前を変更

- 「Bluetooth」が「ON」のときに設定できます。

ほかの機器から本機を検出できるようにする時間を設定する

Bluetooth®設定画面で ☰ ➔ 表示のタイムアウト ➔ 設定項目をタップ

- 「Bluetooth」が「ON」のときに設定できます。
- タイムアウトしない をタップすると、自動的には検出不可にはなりません。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

Bluetooth®設定画面で ☰ ➔ 受信済みファイルを表示 ➔ 画面の指示に従って操作

FMトランスミッタの設定

FMトランスミッタの設定

再生している音楽や音声をFM電波で送信し、FMチューナーを搭載しているカーステレオなどで聴くことができます。

1

ホーム画面で   本体設定

2

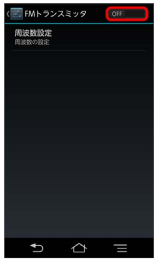
FMトランスミッタ

3

周波数設定 ➔ 周波数をタップ

周波数が設定されます。

4

OFF

FMトランスミッタが「ON」になります（ ON ）。受信側の機器で周波数を合わせてください。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- FMトランスミッタを「OFF」にするときは、 ON をタップします。
- 受信側の機器に電波が届きにくい場合は、本機のFMトランスミッタ用アンテナ（ワンセグ用アンテナと共用）を伸ばしてください。

FMトランスミッタの利用時の制限について

電源を入れてから一度も圏内に入っていないときや、国際ローミング中、ステレオイヤホン接続中、MHL出力中、Bluetooth®機能がON、機内モード中の場合は、FMトランスミッタを利用できません。また、音声通話中と電話着信中にはFMトランスミッタの音声は出力されません。

日本国内でのみご利用ください

FMトランスミッタは日本国内でご利用ください。海外でご利用になると罰せられることがあります。

データ使用の設定

データ使用の設定

モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。

1

ホーム画面で →

2

「無線とネットワーク」の →

データ使用画面が表示されます。

データ使用利用時の操作

モバイルデータを有効にするかどうかを設定する

データ使用画面で「モバイルデータ」の OFF ／ ON

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・OFF をタップすると「ON」に設定されます（ ON ）。ON をタップすると「OFF」に設定されます（ OFF ）。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

データ使用画面でグラフ上の横棒（オレンジ色）の右端を上下にドラッグ

・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる可能性があります。
・「モバイルデータ」が「ON」のときに設定できます。

モバイルデータの利用を制限するかどうかを設定する

データ使用画面で モバイルデータの制限を設定する

・モバイルデータの制限を設定する をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・モバイルデータの利用を制限しているときは、グラフ上の横棒（赤色）の右端を上下にドラッグすると、データ使用量の上限を設定できます。
・「モバイルデータ」が「ON」のときに設定できます。

データ使用量をリセットする日を設定する

データ使用画面で「データ使用サイクル」の集計期間をタップ ➔ サイクルを変更… ➔ 日付を上下にフリックして毎月のリセット日を選択 ➔ 設定

アプリケーションごとのデータ使用量を確認する

データ使用画面でグラフ上の2本の縦棒（白色）の下端をそれぞれ左右にドラッグし、使用量を表示する期間を設定する ➔ 画面下部に表示されたアプリケーション名をタップ

データローミングを許可するかどうかを設定する

データ使用画面で ☰ ➔ データローミング

・データローミング をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限するかどうかを設定する

データ使用画面で ☰ ➔ バックグラウンドデータ制限

・バックグラウンドデータ制限 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

アプリケーションを自動同期するかどうかを設定する

データ使用画面で ☰ ➔ データの自動同期

・データの自動同期 をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fiを使用したモバイルデータの利用を制限するかどうかを設定する

データ使用画面で ☰ ➔ Wi-Fi使用を表示する

・Wi-Fi使用を表示する をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・「Wi-Fi使用を表示する」を有効にすると、画面上部に「WI-FI」タブが表示されます。タップすると、Wi-Fiを使用したモバイルデータの利用制限について設定できます。

モバイルアクセスポイントを選択する

データ使用画面で ☰ ➔ モバイルアクセスポイント ➔ アクセスポイントをタップ（ 表示）

・「Wi-Fi」が「ON」のときに設定できます。

機内モードの設定

機内モードの設定

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定

2

「無線とネットワーク」の その他... ➔ 「機内モード」の OFF

機内モードが「ON」になります（ ON ）。

・機内モードを「OFF」にするときは、 ON をタップします。

VPNの設定

VPNの設定

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定

2

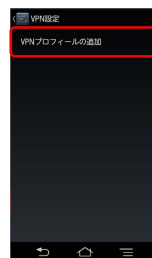
「無線とネットワーク」の その他... ➔ VPN設定

VPN設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

・認証画面が表示されたときは、認証操作が必要です。

3

VPNプロフィールの追加

4

設定項目をタップ ➔ 内容を設定 ➔ 保存

VPNの設定が完了します。

・追加したVPNをタップすると、接続／切断できます。また、追加したVPNをロングタッチすると、VPNを編集／削除できます。

NFC／おサイフケータイ®の設定

NFC／おサイフケータイ®の設定

NFC／おサイフケータイ®をロックしたり、パスワードの変更などができます。設定については「NFC／おサイフケータイ®を利用禁止にする」を参照してください。

1

ホーム画面で   本体設定

2

「無線とネットワーク」の その他... NFC／おサイフケータイ設定

NFC／おサイフケータイ®設定画面が表示されます。

・はじめて設定するときはパスワードの設定が必要です。画面の指示に従って、パスワードを設定してください。

3

各項目を設定

設定が完了します。

モバイルネットワークの設定

モバイルネットワークの設定

ネットワークや通信事業者などを設定します。

1

ホーム画面で 本体設定

2

「無線とネットワーク」の その他... → モバイルネットワーク

3

各項目を設定

設定が完了します。

Bluetooth® Low Energy設定

Bluetooth® Low Energy設定

BLE（Bluetooth® Low Energy）対応機器と接続したときの動作を設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Alert Notification	電話着信時やメールの受信時などにBLE対応機器に通知するかを設定します。
Find Me通知音	BLE対応機器から通知を受けたときの音を設定します。
Proximity	BLE対応機器との接続を解除したときに、BLE対応機器に通知するかを設定します。
Time	BLE対応機器の時刻と本機の時刻の同期を設定します。

1

ホーム画面で 本体設定

2

「無線とネットワーク」の その他... Bluetooth Low Energy設定

3

各項目を設定

設定が完了します。

音・バイブの設定

音・バイブの設定

マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
音量	電話の着信音やアラーム音などの音量を設定します。
気配り着信	周囲の騒音レベルに応じて電話やメールの着信音、通知音の音量を自動的に調整するように設定します。
マナーモード	マナーモードを設定します。
マイク入力	ステレオイヤホン接続時に使用するマイクを設定します。
着信音	着信音の種類を設定します。
着信LED	着信LEDの種類を設定します。
着信時のバイブレーション	着信音と同時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
通知音	通知音の種類を設定します。
ダイヤルパッドのタッチ操作音	ダイヤルキーをタップしたときに、操作音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作音	メニューをタップしたときに、操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロックを設定／解除したときに、音を鳴らすかどうかを設定します。
充電通知バイブ	充電開始／終了時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。
ロック解除時バイブ	画面ロック解除時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。
はっきりタッチ	画面をタップしたときにバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。
振動の強さ	画面をタップしたときのバイブレーションの強さを設定します。
歩行中の強度アップ	歩いているときのバイブレーションを強くするかどうかを設定します。

1

ホーム画面で 本体設定

2

音・バイブ

3

各項目を設定

設定が完了します。

ディスプレイの設定

ディスプレイの設定

壁紙や画面の明るさなどが設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。
スリープ／持ってる間ON	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定したり、手に持っている間（最大10分）はスリープモードにしないなどの設定をします。
フォトスクリーン	ロック画面の背景画像を設定します。
壁紙	ホームの壁紙を設定します。
ロック画面の表示	ロック画面を表示するかどうかを設定します。
ロック画面の消灯時間	ロック画面表示中に画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
画面のカスタマイズ	認証画面（パターン／指紋）、電話発信／着信画面、キーボード（NX!input）の画面デザインを変更します。
ナビゲーションバー	ナビゲーションボタンの色や背景色を変更します。
電池アイコン	電池アイコンの表示パターンを設定します。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
フォント	画面に表示される文字の書体を設定します。
フォントサイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。
プライバシービュー	周囲の人に画面を見えにくくするかどうかを設定します。
あわせるズーム	本機の揺れを検知して「NX!メール」や「ブラウザ」アプリケーションの画面を拡大して表示するかどうかを設定します。
インテリカラー	周囲の明るさに応じて画面の色合いを自動で調整するように設定します。
戻ってシェイク	画面が自動回転したときに、2回以上振って元に戻すかどうかを設定します。
利き手	片手操作時に画面をタップする手を設定して、タップの精度を高くすることができます。
うっかりタッチサポート	本機を持っているとき、画面の端に指が触れていてもタップ操作が行えるように設定します。

1

ホーム画面で ☰ 本体設定

2

ディスプレイ

3

各項目を設定

設定が完了します。

マルチメディアの設定

マルチメディアの設定

動画や静止画の画質や音質を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
動画補正	ワンセグや動画の映像を高画質化するかどうかを設定します。
静止画補正	ギャラリーの静止画を高画質化するかどうかを設定します。
Dolby Mobile設定	Dolby Mobile機能の使用を設定します。
動画ジャンル設定	動画のジャンルに合わせて音質を設定します。
音楽ジャンル設定	音楽のジャンルに合わせて音質を設定します。
エフェクト自動設定	再生するコンテンツに応じて自動的にエフェクトを実施します。 「Dolby Mobile設定」を有効にしているときに設定できます。

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定

2

マルチメディア

3

各項目を設定

設定が完了します。

ストレージの設定

ストレージの設定

内蔵ストレージやSDカードのメモリ容量の確認、SDカードのマウント、SDカード内のデータを消去できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
合計容量	内蔵ストレージおよびSDカードの合計容量／空き容量を確認します。
SDカードのマウント解除	SDカードの認識を解除して安全に取り外せるようにします。[1]
SDカード内データを消去	SDカードを初期化します。[1]
USBストレージをマウント	USBマスストレージを利用できます。[2]

1 SDカードの安全な取り外しや初期化については「SDカードをフォーマットする」を参照してください。
2 USBマスストレージについては「USBマスストレージを使う」を参照してください。

1

ホーム画面で →

2

ストレージ

3

各項目を確認／タップ

内蔵ストレージやSDカードの状況を確認できます。

電池の設定

電池の設定

電池の使用状況を確認できます。

1

ホーム画面で →

2

電池

電池確認画面が表示されます。

3

各項目をタップ

項目ごとの電池使用状況の詳細が確認できます。

・機能によっては、アプリケーションの強制停止や消費電力の調整ができます。

アプリ電池診断利用時の操作

アプリ電池診断で電池を消費しているアプリケーションを表示する

電池確認画面で [アイコン]

・表示されたアプリケーションをタップすると、電力消費の推移がグラフで表示されます。

診断の通知についての設定や、診断結果の初期化をする

電池確認画面で [アイコン] → 画面を左にフリックして「アプリ動作時間の累計」タブを表示 → [アイコン] → 各項目を設定

NX!エコの設定

NX!エコの設定

電池残量が少なくなったときや設定した時間になったときなどに、ディスプレイの照明や起動している機能をOFFにして、電池の消費を抑えます。

1

ホーム画面で →

2

NX!エコ

NX!エコ設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

各項目を設定

設定が完了します。

NX!エコ利用時の操作

エコモードをタイマーで起動する

NX!エコ設定画面で「タイマーエコモード」の 設定 → 時間帯1 / 時間帯2 → 開始時刻欄／終了時刻欄をタップ → 時刻を設定 → 設定 → ⮌ → 「タイマーエコモード」の OFF / ON

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

・OFF をタップすると「ON」に設定されます（ON）。ON をタップすると「OFF」に設定されます（OFF）。

設定した電池残量以下になったときにエコモードを起動する

NX!エコ設定画面で「電池残量エコモード」の 設定 → XX%以下 → 設定項目をタップ → 設定 → ⮌ → 「電池残量エコモード」の OFF / ON

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

・OFF をタップすると「ON」に設定されます（ON）。ON をタップすると「OFF」に設定されます（OFF）。

・お買い上げ時は、電池をフル充電の状態にしてから本機能をお使いください。充電が十分でない場合、電池残量エコモードが起動しないことがあります。

すぐにエコモードを起動する

NX!エコ設定画面で「今すぐエコモード」の OFF / ON

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

・OFF をタップすると「ON」に設定されます（ON）。ON をタップすると「OFF」に設定されます（OFF）。

エコレベルを設定する

NX!エコ設定画面で各エコモードの 設定 → エコレベル → 設定するエコレベルの ● をタップ（◉ 表示）→ 決定

・設定内容を確認するときは、確認 をタップします。

オリジナルエコモードを設定する

NX!エコ設定画面で各エコモードの 設定 → エコレベル → 「オリジナルエコモード」の ● をタップ（◉ 表示）→ 編集 → 各項目を設定 → 完了 → OK → 決定

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

・設定項目によっては、使用する機能やデータを選択する操作が必要です。

・一括して他と同じエコレベルに設定するときは、「一括設定」の設定値をタップし、設定する項目をタップします。最初から設定 をタップすると、お買い上げ時の設定に戻ります。

充電時にエコモードを解除するかどうかを設定する

NX!エコ設定画面で 充電時はエコモードを解除する

・充電時はエコモードを解除する をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

アプリケーションの設定

アプリケーションの設定

インストールしたアプリケーションや実行中のアプリケーションを確認し、SDカードへの移動やアンインストールなど、アプリケーションを管理できます。確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ダウンロード済み	ダウンロード済みのアプリケーションを確認します。
SDカード上	SDカードに移動可能なアプリケーションを確認します。
実行中	実行中のアプリケーションを確認します。
すべて	すべてのアプリケーションを確認します。

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定

2

アプリケーション

アプリケーション画面が表示されます。

・ホーム画面で ☰ ➔ アプリの管理 をタップしても表示できます。

3

画面をフリックしてタブを切り替え ➔ アプリケーションをタップ

アプリケーションの情報を確認できます。

・アプリケーションによってはアンインストール、強制停止、無効にするなどの設定ができます。

位置情報アクセスの設定

位置情報アクセスの設定

位置情報の利用を設定できます。

1

ホーム画面で →

2

位置情報アクセス

位置情報アクセス設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

位置情報アクセス利用時の操作

位置情報の使用を許可するかどうかを設定する

位置情報アクセス設定画面で「位置情報にアクセス」の OFF ／ ON

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- OFF をタップすると「ON」に設定されます（ ON ）。 ON をタップすると「OFF」に設定されます（ OFF ）。
- Googleマップで現在地の表示などの機能を利用するときは、Googleアプリケーションによる位置情報へのアクセスを許可する必要があります。Googleアカウントを設定している場合は、設定メニュー画面で Google → 位置情報の設定 → 「Googleアプリに位置情報へのアクセスを許可する」の OFF をタップして「ON」にします。

現在地の位置情報取得にGPS機能を使用するかどうかを設定する

位置情報アクセス設定画面で GPS機能

- GPS機能 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 「位置情報にアクセス」が「ON」のときに設定できます。

Googleの位置情報サービスを使用して現在地を推定することを許可するかどうかを設定する

位置情報アクセス設定画面で Wi-Fi／モバイル接続時の位置情報

- Wi-Fi／モバイル接続時の位置情報 をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 「位置情報にアクセス」が「ON」のときに設定できます。

セキュリティの設定

セキュリティの設定

画面ロック、USIMカードロック設定、認証情報の管理などセキュリティに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
画面ロックの認証設定	画面ロックを解除するときに認証操作を行うかを設定します。
セキュリティ解除方法	認証画面で使用する解除方法を設定します。
パターンの変更	解除方法に設定しているパターンを変更します。 「セキュリティ解除方法」を「パターン」に設定しているときに設定できます。
暗証番号の変更	解除方法に設定している暗証番号を変更します。 「セキュリティ解除方法」を「暗証番号」に設定しているときに設定できます。
パスワードの変更	解除方法に設定しているパスワードを変更します。 「セキュリティ解除方法」を「パスワード」に設定しているときに設定できます。
顔認識の精度を改善	顔認証がしやすくなるように設定します。 「セキュリティ解除方法」を「顔認証」に設定しているときに設定できます。
指紋設定	指紋を登録／削除します。
生体検知	顔認証時にまばたきを必要にするかどうかを設定します。 「セキュリティ解除方法」を「顔認証」に設定しているときに設定できます。
パターンを表示する	ロック解除時にパターンを線で表示するかどうかを設定します。 「セキュリティ解除方法」を「パターン」に設定しているときに設定できます。
自動ロック	スリープモードになったとき自動的に画面ロックがかかるまでの時間を設定します。 「セキュリティ解除方法」を設定しているときに設定できます。
タッチ操作バイブ	パターン・暗証番号の入力時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。 「セキュリティ解除方法」を設定しているときに設定できます。
電源ボタンですぐにロックする	電源キー／指紋センサーを押したらすぐに画面ロックがかかるようにするかどうかを設定します。 「セキュリティ解除方法」を設定しているときに設定できます。
所有者情報	ロック画面に表示する所有者情報を設定します。
USIMカードロック設定	電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を操作できないようにするかどうかを設定します。
パスワードを表示する	暗証番号やパスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定します。
パスワードマネージャー	IDやパスワードなどの認証情報を登録／管理します。
プライバシーモード設定	プライバシーモードの設定をします。
デバイス管理機能の選択	デバイス管理機能を表示または無効にします。
提供元不明のアプリ	Google Play以外から入手したアプリケーションのインストール許可を設定します。
信頼できる認証情報	信頼できる認証情報や証明書を表示します。
SDカードからインストール	暗号化された認証情報をSDカードからインストールします。
認証ストレージの消去	すべての認証情報を削除して認証ストレージのパスワードもリセットします。
SDカードパスワード設定	SDカードにパスワードを設定し、内容を他の端末やパソコンなどで見られないように設定します。

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定

2

セキュリティ

セキュリティ設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

セキュリティ解除方法利用時の操作

パターンを指でなぞってロック解除するように設定する

セキュリティ設定画面で セキュリティ解除方法 → 認証操作 → パターン → 画面内の注意事項を確認 → 次へ → 新しいパターンを入力 → 次へ → 新しいパターンを再度入力 → 確認

・はじめて設定するときは、認証操作は不要です。

暗証番号を入力してロックを解除するように設定する

セキュリティ設定画面で セキュリティ解除方法 → 認証操作 → 暗証番号 → 新しい暗証番号を入力 → 次へ → 新しい暗証番号を再度入力 → OK

・はじめて設定するときは、認証操作は不要です。

パスワードを入力してロック解除するように設定する

セキュリティ設定画面で セキュリティ解除方法 → 認証操作 → パスワード → 新しいパスワードを入力 → 次へ → 新しいパスワードを再度入力 → OK

・はじめて設定するときは、認証操作は不要です。

指紋認証でロック解除するように設定する

セキュリティ設定画面で セキュリティ解除方法 → 認証操作 → 指紋 → 画面内の説明事項を確認 → 画面の指示に従って操作

・はじめて設定するときは、認証操作は不要です。
・すでに指紋を登録している場合で、はじめて「セキュリティ解除方法」を設定するときは、 指紋 をタップしたあとに指紋認証の操作が必要です。

顔認証でロック解除するように設定する

セキュリティ設定画面で セキュリティ解除方法 → 認証操作 → 顔認証 → 画面内の説明事項を確認 → 画面の指示に従って操作

・はじめて設定するときは、認証操作は不要です。

パターン／暗証番号／パスワードの変更

セキュリティ設定画面で パターンの変更 ／ 暗証番号の変更 ／ パスワードの変更 → 認証操作 → 画面の指示に従って操作

指紋設定時の操作

セキュリティ設定画面で 指紋設定 → 登録する指を選択 → 画面の指示に従って指紋を2個以上登録 → OK

・「セキュリティ解除方法」を設定している場合は、認証操作が必要です。
・「セキュリティ解除方法」を設定していない場合でも、すでに指紋を登録しているときは指紋認証の操作が必要です。

プライバシーモード利用時の操作

プライバシー対象に指定したデータの利用を制限するかどうかを設定する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → プライバシーモード

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・ プライバシーモード をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

プライバシーモードを解除する際の認証操作を設定する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → 解除設定 → 解除操作 → 設定項目をタップ

・「操作非表示」に設定すると、プライバシーモードを解除する際の認証画面が表示されません。
・「操作非表示」に設定する場合は、「セキュリティ解除方法」で「指紋」を設定する必要があります。
・「プライバシーモード」が有効のときに設定できます。

プライバシー対象に指定した電話帳・履歴、メールを表示するかどうかを設定する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → 電話・メールの設定 → 電話帳・履歴 → 設定項目をタップ

・「プライバシーモード」が有効のときに設定できます。
・「表示する」に設定すると、プライバシーモード設定中でもすべてのデータを表示します。

電話帳／グループのプライバシー対象を設定する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → 電話・メールの設定 → 電話帳設定 → 電話帳 ／ グループ → 設定する電話帳／グループの ☐ をタップ

・☐ をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。
・「プライバシーモード」が有効で、「電話帳・履歴」が「指定連絡先非表示」のときに設定できます。
・本体アカウント以外のアカウントに登録された電話帳やグループをプライバシー対象に指定する場合は、本体アカウントに変更する必要があります。アカウント変更の確認画面が表示された場合は、内容を確認して OK をタップします。

プライバシー対象に指定した相手からの電話・メールの着信時の通知動作を設定する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → 電話・メールの設定 → 着信通知動作設定 ／ メール通知動作設定 → 設定項目をタップ

- 「プライバシーモード」が有効のときに設定できます。

プライバシー対象に指定したアプリケーション／ブックマーク／画像を表示するかどうかを設定する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → その他の設定 → ホーム ／ ブラウザ ／ 画像 → 設定項目をタップ

- 「プライバシーモード」が有効のときに設定できます。
- 「表示する」に設定すると、プライバシーモード設定中でもすべてのデータを表示します。

アプリケーションのプライバシー対象を設定する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → その他の設定 → ホーム設定 → アプリケーションをタップ → OK → OK

- アプリケーションをタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- 「プライバシーモード」が有効で、「ホーム」が「指定アプリケーション非表示」のときに設定できます。

非表示にしたアプリケーションに関する通知を設定する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → その他の設定 → アプリケーション通知動作設定 → 設定項目をタップ

- 「プライバシーモード」が有効のときに設定できます。

ブックマーク／画像のプライバシー対象を設定する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → その他の設定 → ブラウザ設定 ／ 画像設定 → 開始 → 設定するブックマーク／画像の をタップ → 完了

- をタップするたびに、設定（ ）／解除（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 「プライバシーモード」が有効で、「ブラウザ」が「指定ブックマーク非表示」のとき、または「画像」が「指定画像非表示」のときに設定できます。

プライバシーモード起動中に使用するNX!inputの予測変換辞書を設定する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → その他の設定 → 文字入力予測辞書 → 設定項目をタップ

- 「プライバシーモード」が有効のときに設定できます。
- 「プライバシー用辞書」に設定すると、プライバシーモード解除中に学習した内容はプライバシーモード起動中に表示されなくなります。

プライバシー対象に指定した相手からの新着通知を表示するかどうかを設定する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → その他の設定 → プライバシー新着通知 → 設定項目をタップ

- 「プライバシーモード」が有効のときに設定できます。
- ステータスバーに異なる電池アイコンを表示することができます。

プライバシーモードの機能説明・注意事項を確認する

セキュリティ設定画面で プライバシーモード設定 → 認証操作 → 機能説明・注意事項

SDカードパスワード利用時の操作

パスワードを新規登録する

セキュリティ設定画面で SDカードパスワード設定 → 認証操作 → パスワード登録 → 新しいパスワードを入力 → 次へ → 新しいパスワードを再度入力 → OK → OK → OK

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- SDカードごとに1件、最大20件登録できます。最大件数以上の登録があった場合は、最も古い日付の登録情報を削除して登録します。
- SDカードによっては本機能に対応していない場合があります。
- SDカードにパスワードを設定し、他の端末に取り付けた場合は、パスワード認証が必要です。パソコンやパスワード設定機能のない端末などに取り付けた場合には、データの利用や初期化もできません。その場合は、パスワード削除を行ってください。

本機以外でパスワードが設定されたSDカードを認証する

セキュリティ設定画面で SDカードパスワード設定 → 認証操作 → パスワード認証 → SDカードに登録されているパスワードを入力 → 次へ → OK

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

パスワードを変更する

セキュリティ設定画面で SDカードパスワード設定 → 認証操作 → パスワード変更 → 現在のパスワードを入力 → 次へ → 新しいパスワードを入力 → 次へ → 新しいパスワードを再度入力 → OK → OK → OK → OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・本機以外でパスワードを登録したSDカードを取り付けている場合は、本機でパスワードを認証したあとに操作できます。

パスワードを削除する

セキュリティ設定画面で SDカードパスワード設定 → 認証操作 → パスワード削除 → OK → OK → OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・本機以外でパスワードを登録したSDカードを取り付けている場合は、本機でパスワードを認証したあとに操作できます。

パスワードを強制削除（SDカードを初期化）する

SDカードのパスワードを含むすべてのデータを削除します。

セキュリティ設定画面で SDカードパスワード設定 → 認証操作 → パスワード強制削除 → パスワードを強制削除 → 強制削除 → OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・本機以外でパスワードを登録したSDカードを取り付け、本機でパスワードを認証する前の場合のみ操作できます。

自分からだ設定

自分からだ設定

健康系のアプリケーションやウィジェットで利用する基本情報を登録したり、あわせるボイス、ウォーキング／Exカウンタなどが設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
基本情報	誕生日や身長、体重などを設定します。
あわせるボイス	お使いになる方に合わせて聞きやすい音質を設定します。
あわせるビュー	年齢に合わせて、画面の色合いを調整します。
ウォーキング／Exカウンタ利用設定	歩数／活動量計測アプリを設定します。

1

ホーム画面で ☰ → 本体設定

2

「ユーザー設定」の その他... → 自分からだ設定

3

各項目を設定

設定が完了します。

端末設定

スライドイン機能の設定

スライドイン機能の設定

画面の端（スライドスポット）から中央にスライドして表示するスライドインランチャーや画面メモ機能（キャプメモ）を利用するための設定ができます。

ホーム画面で ➔ 本体設定

2

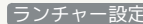
「ユーザー設定」の その他... スライドイン機能設定

スライドイン機能設定画面が表示されます。

・スタートガイド をタップすると、スライドイン機能の使い方の説明を表示できます。

3

機能を有効にする

スライドイン機能を利用できます。

・機能を有効にする をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

スライドイン機能利用時の操作

スライド操作をする位置と表示するランチャー／キャプメモを設定する

スライドイン機能設定画面で スライドスポット ➔ 設定する位置をタップ ➔ 設定項目をタップ

ランチャーに登録するアプリケーション／ショートカットを設定する

スライドイン機能設定画面で ランチャー設定 ➔ 設定するランチャーをタップ ➔ ＋ をタップ ➔ 画面の指示に従って操作

・最大4件のランチャーに、それぞれ8件のアプリケーション／ショートカットを登録できます。
・ランチャーをロングタッチすると、ランチャー名（全角／半角6文字まで）を設定したり、登録したアプリケーション／ショートカットをすべて削除したりできます。

ランチャー／キャプメモを表示するときにバイブレーションで知らせるかどうかを設定する

スライドイン機能設定画面で バイブレーション

・バイブレーション をタップするたびに、設定（☑）／解除（☐）が切り替わります。

言語と入力の設定

言語と入力の設定

表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語（Language）	画面に表示される言語を設定します。
スペルチェック	入力時にスペルチェックをするかどうかを設定します。
ユーザー辞書	ユーザー辞書に単語を登録します。
デフォルト	利用する入力方法を設定します。
Androidキーボード	Androidキーボードの動作を設定します。
Google音声入力	音声入力を利用するかどうかを設定します。
NX!input	NX!inputの動作を設定します。
NX!input 中国語（簡体字）	NX!input中国語（簡体字）の動作を設定します。
NX!input 韓国語	NX!input韓国語の動作を設定します。
（接続したキーボード名称）	外付けキーボードを設定します。 キーボード接続時のみ設定できます。
音声検索	音声検索の詳細設定をします。
テキスト読み上げの出力	音声読み上げ時の詳細設定をします。
ポインタの速度	マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定します。

1

ホーム画面で   本体設定

2

「ユーザー設定」の その他... → 言語と入力

3

各項目を設定

設定が完了します。

データの初期化

データの初期化

本機のデータをすべて消去できます。

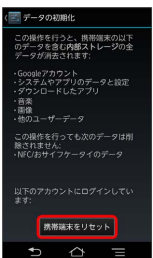
- 初期化すると、本機内のすべてのデータが消去されます。事前に必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- 消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

ホーム画面で   本体設定

2

「ユーザー設定」の その他... 初期化

3

データの初期化 画面内の注意事項を確認   携帯端末をリセット

- 「セキュリティ解除方法」を設定している場合は、認証操作が必要です。

4

すべて消去

本機のデータがすべて消去されます。

卓上ホルダ充電の設定

卓上ホルダ充電の設定

1

ホーム画面で 本体設定

2

「ユーザー設定」の その他... 卓上ホルダ充電

3

設定項目をタップ

設定が完了します。

- 卓上ホルダーとパソコンをmicroUSBケーブル（市販品）で接続して充電するときは PC充電 に設定します。

アカウントと同期の設定

アカウントと同期の設定

アカウントの新規作成／追加、同期を設定できます。

1

ホーム画面で →

2

アカウントを追加

アカウントの追加画面が表示されます。

3

追加するアカウントの種類を選択 → 画面の指示に従って操作

アカウントの追加が完了します。

同期するアプリケーションをアカウントごとに設定する

設定メニュー画面で同期するアカウントの種類をタップ → 同期するアカウントをタップ → 同期する項目をタップ

・同期する項目をタップするたびに、有効（☑）／無効（☑）が切り替わります。

日付と時刻の設定

日付と時刻の設定

日付や時刻に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
日付と時刻の自動設定	日付を自動的に設定します。
タイムゾーンを自動設定	ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定します。
日付設定	日付を手動で設定します。 「日付と時刻の自動設定」を解除（☑表示）にしているときに設定できます。
時刻設定	時刻を手動で設定します。 「日付と時刻の自動設定」を解除（☑表示）にしているときに設定できます。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。 「タイムゾーンを自動設定」を解除（☑表示）にしているときに設定できます。
24時間表示	時刻表示を24時間制にするかどうかを設定します。
日付形式の選択	日付の表示形式を設定します。

1

ホーム画面で ☰ → 本体設定

2

日付と時刻

3

各項目を設定

設定が完了します。

ユーザー補助の設定

ユーザー補助の設定

ユーザー補助機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
大きい文字サイズ	画面に表示される文字を大きくします。
電源ボタンで通話を終了	電源キーを押したとき、通話を終了するかどうかを設定します。
画面の自動回転	画面を自動回転させるかどうかを設定します。
パスワードの音声出力	パスワードを音声出力するかどうかを設定します。
テキスト読み上げの出力	音声読み上げ時の詳細設定をします。
ウェブアクセシビリティの拡張	ウェブスクリプトをインストールすることを許可します。

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定

2

ユーザー補助

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

各項目を設定

設定が完了します。

開発者向けオプションの設定

開発者向けオプションの設定

開発者向けオプションの動作を設定できます。本項目は、開発者向けの設定メニューとなりますので、開発目的でご使用されないお客様は、設定を変更しないようご注意ください。設定を変更すると、正しく機能しなくなることがあります。

1

ホーム画面で ➔

2

開発者向けオプション

3

OK ➔ OFF ➔ OK ➔ 各項目を設定

設定が完了します。

・「開発者向けオプション」の OFF をタップすると「ON」に設定され（ ON ）、各項目を設定できます。 ON をタップすると「OFF」に設定されます（ OFF ）。

端末情報

端末情報

本機の状態を確認できます。

1

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定

2

端末情報

3

各項目を確認

端末情報が確認できます。

困ったときは

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. フリーズ／動作が不安定

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

A. ⏻ を長押しして、 再起動 をタップし、本機を再起動してください。再起動すると、編集中のデータは消去されます。

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A. 電源を入れ直してください。

A. ステータスバーに ✈ （機内モード）が表示されていませんか。機内モードになっている場合は、次の操作で機内モードを解除してください。

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ 「無線とネットワーク」の その他... ➔ 「機内モード」の ON （ OFF 表示）

A. データ通信の設定が無効になっていませんか。次の操作でデータ通信を有効にしてください。

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ 「無線とネットワーク」の その他... ➔ モバイルネットワーク ➔ データ通信を有効にする （ ☑ 表示）

A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

ホーム画面で ☰ ➔ 本体設定 ➔ 「無線とネットワーク」の その他... ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ ☰ ➔ 初期設定にリセット

Q. 電池パックの消耗が早い

A. 電波の弱い場所や圏外の場所で本機を長時間利用していませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいると、電池パックを多く消耗します。

Q. アプリケーションがインストールできない

A. 本機またはSDカードの空き容量が少ないとアプリケーションのインストールができません。空き容量の確認については「ストレージの設定」を参照してください。また、本機に対応していないアプリケーションは、インストールできません。

Q. 画面ロックが解除できない

A. 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。電源を入れ直すと、編集中のデータは消去されます。

Q. ワンセグが視聴できない

A. ワンセグ用アンテナを十分引き出し、受信状態を確認してください。電波が十分でないと受信できません。電波の受信が強い場所に移動するなどして改善してください。室内では窓の近くの方がより受信状態が改善される場合があります。

A. 視聴している場所に対応したチャンネルを設定してください。

ホーム画面で ⊕ → （テレビ） → → チャンネルリスト → チャンネルリスト編集 → 新規作成
チャンネルリスト作成画面が表示されます。

・チャンネルリストの作成については「チャンネルを設定する（はじめてお使いになるとき）」の手順 3 以降を参照してください。

Q. 指紋認証や登録の際、センサーに指を触れていないのに警告メッセージが表示され、操作できない

A. センサー表面がぬれていたり、結露していたりすることが考えられます。柔らかい布で水分を取り除いてからご使用ください。

Q. パソコンなどと本機を接続したときに指紋認証できない

A. デスクトップパソコンなどアースを必要とする機器と本機をmicroUSBケーブル（市販品）で接続するときは、必ず機器のアースが接続されていることを確認してください。アースが接続されていない状態で接続している間は、指紋認証できない場合があります。本機を機器から取り外して指紋認証を行ってください。

仕様

本体

項目	説明
質量	電池パック装着時：約151g
連続通話時間	約640分（3Gモード） 約520分（GSMモード）
連続待受時間	約300時間（4Gモード） 約460時間（3Gモード） 約450時間（GSMモード）
充電時間	約200分
ワンセグ視聴時間	約7時間
サイズ（幅×高さ×奥行）	約65×129×10.8mm（突起部除く）
最大出力	0.2W（4Gモード） 0.25W（3Gモード） 2W（GSMモード）

電池パック

項目	説明
電圧	3.8V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	2420mAh
サイズ（幅×高さ×奥行）	約55.1×62.4×5.85mm（突起部除く）

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
・内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
・保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）
IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。
東日本地域：022-380-4380（有料）
東海地域：052-388-2002（有料）
関西地域：06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域：092-687-0010（有料）

スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら
ソフトバンク携帯電話から151（無料）
一般電話から 0800-1700-151（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

201F 取扱説明書 索引

あ

い

お

か

き

け

し

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

な

は

ひ

ふ

ほ

ま

め

も

ゆ

ら

わ

B

D

F

G

N

P

Q

S

T

U

V

W

Y

SoftBank 201F　取扱説明書

2013年2月　第1版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 201F
製造元：富士通モバイルコミュニケーションズ株式会社